

令和2年  
3月議会提出議案  
(当初予算分)

**主要事項説明書**



## 目 次

令和2年度当初予算の概要 .....	2
--------------------	---

◆会計別予算額一覧.....	3
◆一般会計予算概要と市税の状況.....	4
◆一般会計歳入予算.....	6
◆一般会計歳出予算（目的別） .....	8
◆一般会計歳出予算（性質別） .....	10
◆基金と市債の残高.....	12

令和2年度当初予算 主要事項 .....	13
----------------------	----

◆令和2年度予算 重点事業 力強く「新時代 福知山」へ向かう予算.....	14
◆令和2年度予算 公共施設マネジメント推進事業一覧 .....	16
◆令和2年度予算 中長期計画に基づく対応「未来創造 福知山」 主要事業一覧.....	17

## 令和2年度当初予算の概要

## ◆会計別予算額一覧

### 令和2年度 各会計予算集計表

(単位 千円)

会 計 別		令和2年度	令和元年度	増減額	伸率(%)	
一 般 会 計		40,020,000	41,600,000	△ 1,580,000	△ 3.8	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	7,236,000	7,354,400	△ 118,400	△ 1.6	
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 費	34,700	38,500	△ 3,800	△ 9.9	
	と 畜 場 費	30,800	35,900	△ 5,100	△ 14.2	
	宅 地 造 成 事 業	25,100	23,200	1,900	8.2	
	休 日 急 患 診 療 所 費	21,300	22,300	△ 1,000	△ 4.5	
	公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業	9,300	14,000	△ 4,700	△ 33.6	
	農 業 集 落 排 水 施 設 事 業	951,900	961,800	△ 9,900	△ 1.0	
	石 原 土 地 区 画 整 理 事 業	494,300	511,100	△ 16,800	△ 3.3	
	介 護 保 険 事 業	保 険 事 業 勘 定	8,261,600	8,318,600	△ 57,000	△ 0.7
		介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	26,600	32,500	△ 5,900	△ 18.2
	下 夜 久 野 地 区 財 産 区 管 理 会		177	177	0	0.0
後 期 高 齢 者 医 療 事 業		2,169,200	2,033,500	135,700	6.7	
11 特別会計 小計 (前年度11特別会計)		19,260,977	19,345,977	△ 85,000	△ 0.4	
企 業 会 計	水 道 事 業	4,186,400	4,307,300	△ 120,900	△ 2.8	
	下 水 道 事 業	6,297,600	8,450,600	△ 2,153,000	△ 25.5	
	病 院 事 業	福 知 山 市 民 病 院	15,323,040	14,300,767	1,022,273	7.1
		大 江 分 院	891,760	951,733	△ 59,973	△ 6.3
			16,214,800	15,252,500	962,300	6.3
3 企業会計 小計		26,698,800	28,010,400	△ 1,311,600	△ 4.7	
15 会計 合計 (前年度15会計)		85,979,777	88,956,377	△ 2,976,600	△ 3.3	

◆一般会計予算概要と市税の状況

一般会計 予算概要

(単位 千円、%)

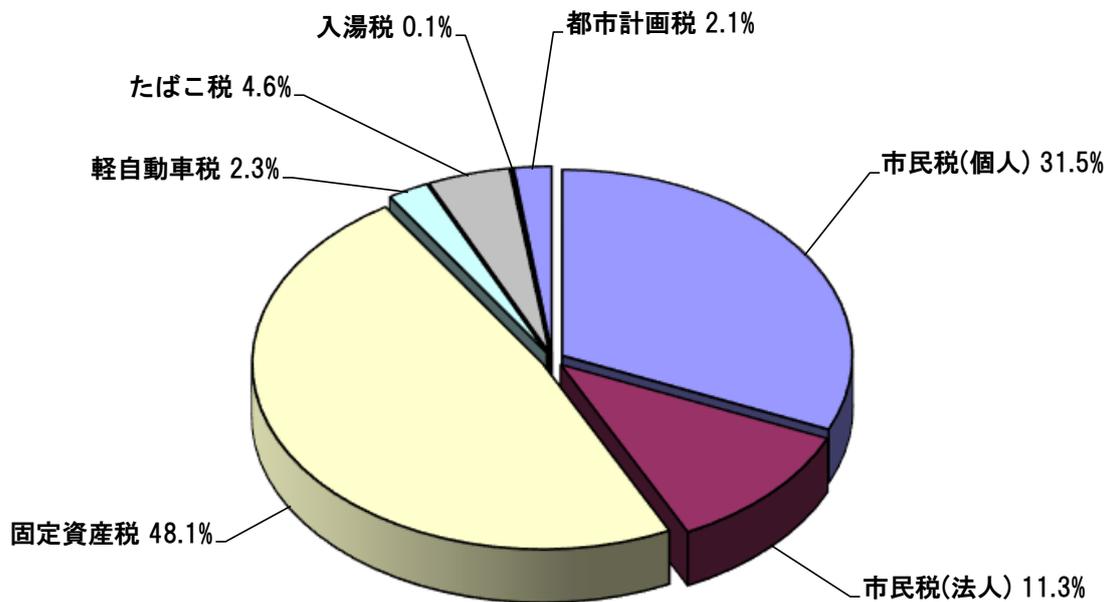
区 分		令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	伸 率 (A)/(B)(%)	構 成 比	
					令和2年度	令和元年度
総 額		40,020,000	41,600,000	△ 3.8	100.0%	100.0%
財源 区分	自 主 財 源	15,095,292	16,341,217	△ 7.6	37.7%	39.3%
	依 存 財 源	24,924,708	25,258,783	△ 1.3	62.3%	60.7%
歳入	市 税	11,765,168	11,641,669	1.1	29.4%	28.0%
	市 債	3,763,500	4,315,000	△ 12.8	9.4%	10.4%
	臨 時 財 政 対 策 債	1,053,000	1,215,000	△ 13.3	2.6%	2.9%
	旧 合 併 特 例 債	111,900	672,800	△ 83.4	0.3%	1.6%
	そ の 他	2,598,600	2,427,200	7.1	6.5%	5.8%
歳出	義 務 的 経 費	20,900,588	20,950,113	△ 0.2	52.2%	50.4%
	投 資 的 経 費	4,001,093	5,124,591	△ 21.9	10.0%	12.3%
	そ の 他 の 経 費	15,118,319	15,525,296	△ 2.6	37.8%	37.3%

市 税 の 状 況

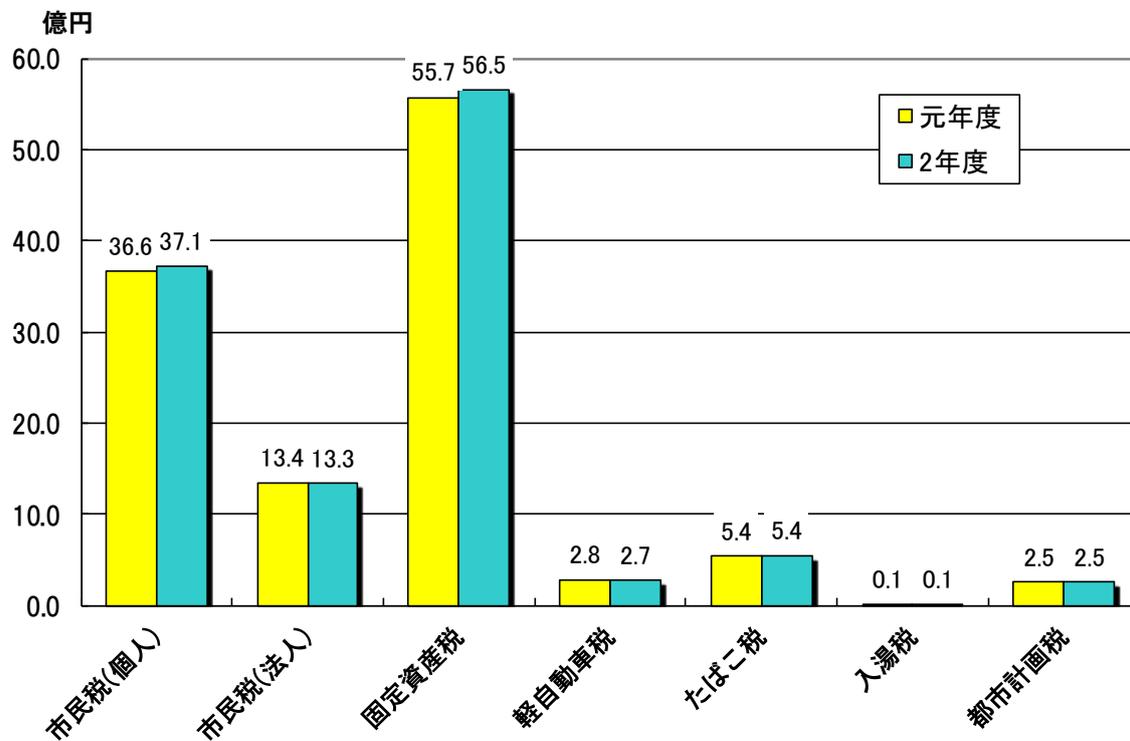
(単位:千円)

区 分		令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		増 減 額	伸 率 (%)
		予算額	構成比	予算額	構成比		
市 民 税	個 人	3,710,601	31.5%	3,660,096	31.4%	50,505	1.4
	法 人	1,332,155	11.3%	1,338,494	11.5%	△ 6,339	△ 0.5
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	5,624,649	47.9%	5,544,066	47.7%	80,583	1.5
	国 有 資 産 等	26,629	0.2%	27,064	0.2%	△ 435	△ 1.6
軽 自 動 車 税		272,218	2.3%	277,772	2.4%	△ 5,554	△ 2.0
た ば こ 税		540,022	4.6%	536,171	4.6%	3,851	0.7
鉱 産 税		1	0.0%	1	0.0%	0	0.0
入 湯 税		8,450	0.1%	7,908	0.1%	542	6.9
都 市 計 画 税		250,443	2.1%	250,097	2.1%	346	0.1
計		11,765,168	100.0%	11,641,669	100.0%	123,499	1.1

### R02 市税の構成比



### 市税の前年度比較



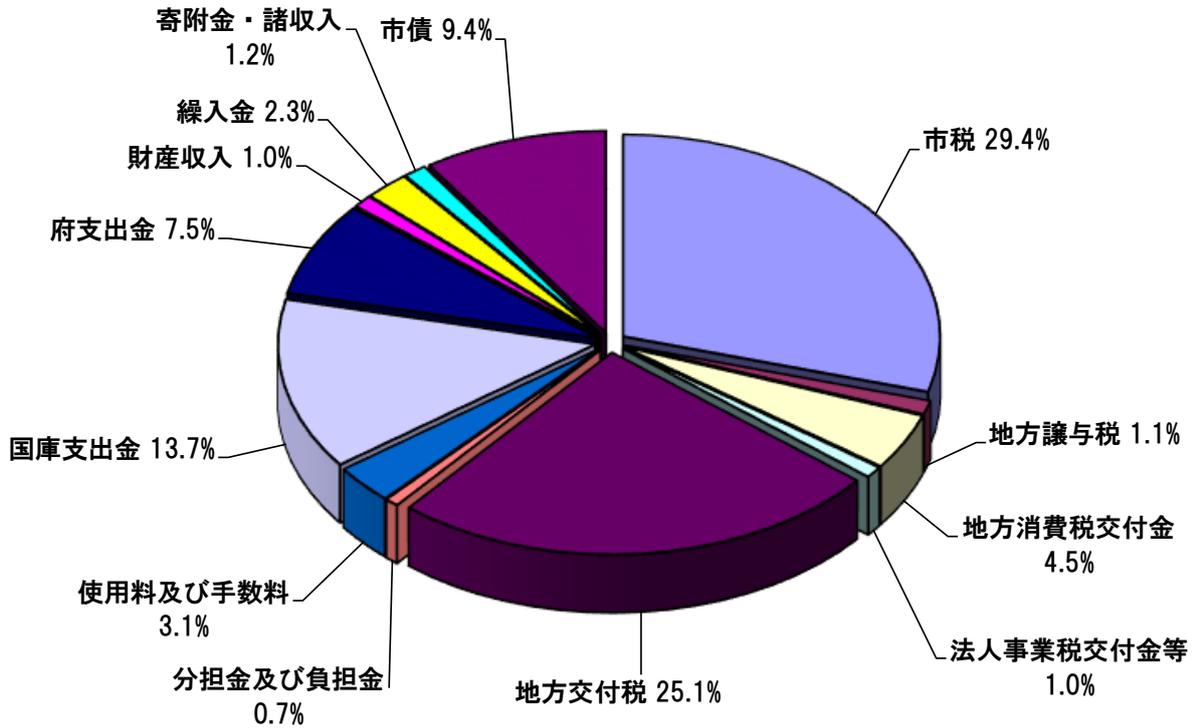
## ◆一般会計歳入予算

## 令和2年度 一般会計予算

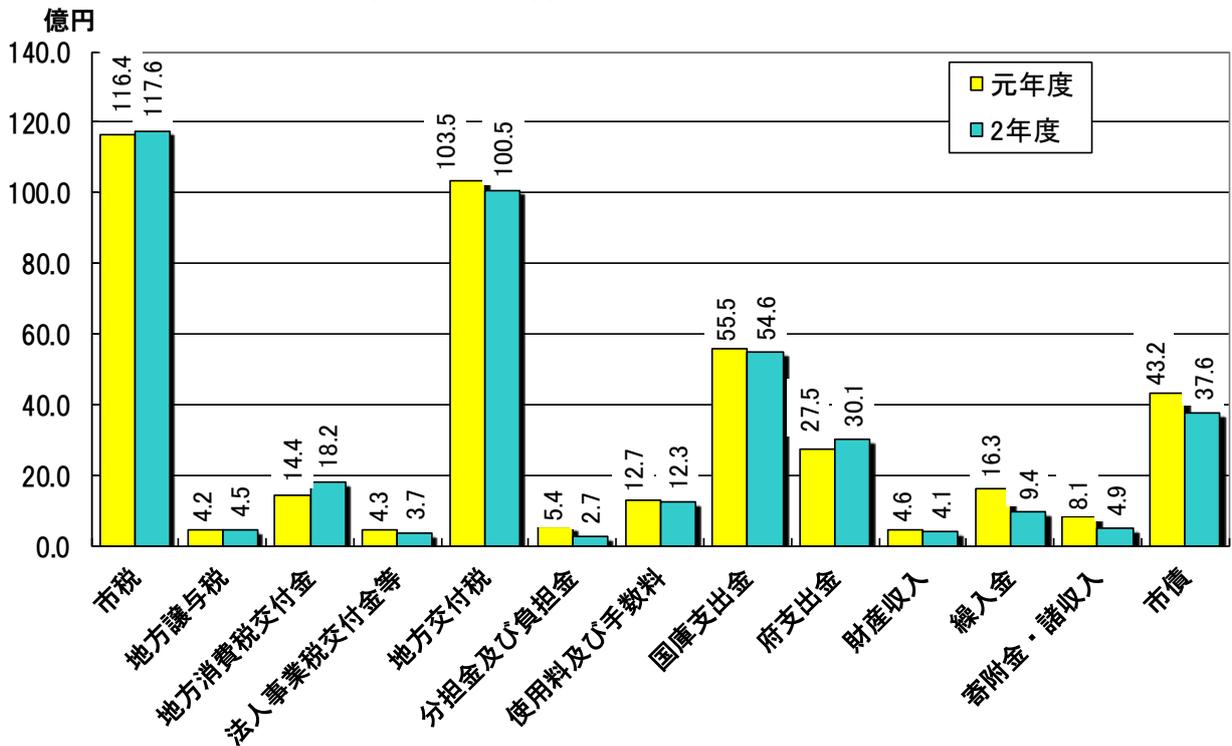
(単位 千円)

科 目	歳		入			
	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (B)	伸率(%) (C)/(B)	令和2年度 構成比(%)	令和元年度 構成比(%)
市 税	11,765,168	11,641,669	123,499	1.1	29.4	28.0
地 方 譲 与 税	447,000	424,000	23,000	5.4	1.1	1.0
利 子 割 交 付 金	8,000	17,000	△ 9,000	△ 52.9	0.0	0.0
配 当 割 交 付 金	58,000	78,000	△ 20,000	△ 25.6	0.2	0.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	32,000	60,000	△ 28,000	△ 46.7	0.1	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	1,819,000	1,442,000	377,000	26.1	4.5	3.5
ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	5,000	5,000	0	0.0	0.0	0.0
自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	1	134,000	△ 133,999	△ 100.0	0.0	0.3
環 境 性 能 割 交 付 金	81,000	—	81,000	皆増	0.2	—
法 人 事 業 税 交 付 金	110,000	—	110,000	皆増	0.3	—
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	24,000	22,000	2,000	9.1	0.1	0.1
地 方 特 例 交 付 金	43,000	98,000	△ 55,000	△ 56.1	0.1	0.2
地 方 交 付 税	10,050,000	10,350,000	△ 300,000	△ 2.9	25.1	24.9
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	11,000	△ 1,000	△ 9.1	0.0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	270,660	537,433	△ 266,773	△ 49.6	0.7	1.3
使 用 料 及 び 手 数 料	1,226,173	1,266,268	△ 40,095	△ 3.2	3.1	3.1
国 庫 支 出 金	5,463,220	5,554,345	△ 91,125	△ 1.6	13.7	13.4
府 支 出 金	3,010,987	2,748,438	262,549	9.6	7.5	6.6
財 産 収 入	405,167	460,961	△ 55,794	△ 12.1	1.0	1.1
寄 附 金	134,000	134,095	△ 95	△ 0.1	0.3	0.3
繰 入 金	937,887	1,628,074	△ 690,187	△ 42.4	2.3	3.9
諸 収 入	356,237	672,717	△ 316,480	△ 47.0	0.9	1.6
市 債	3,763,500	4,315,000	△ 551,500	△ 12.8	9.4	10.4
うち臨時財政対策債	1,053,000	1,215,000	△ 162,000	△ 13.3	2.6	2.9
歳 入 合 計	40,020,000	41,600,000	△ 1,580,000	△ 3.8	100.0	100.0

R02 一般会計歳入予算の構成比



前年度歳入予算額との比較（一般会計）



◆一般会計歳出予算（目的別）

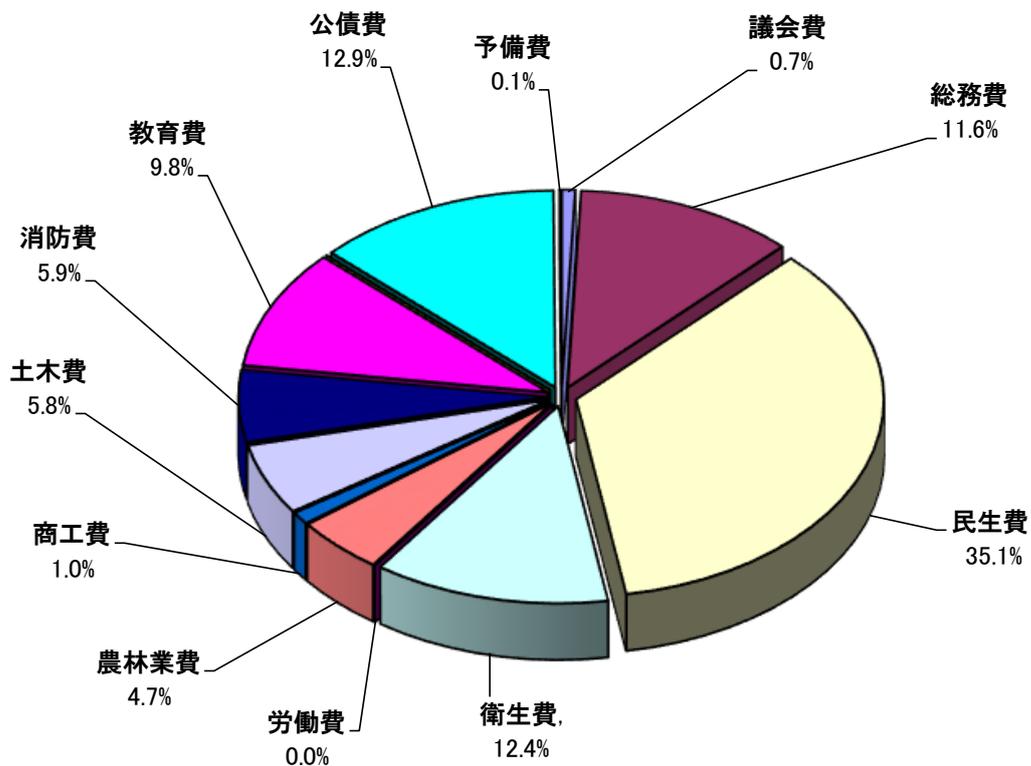
（単位 千円）

科 目	歳 出					
	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	伸率(%) (C)/(B)	令和2年度 構成比(%)	令和元年度 構成比(%)
議 会 費	290,403	297,033	△ 6,630	△ 2.2	0.7	0.7
総 務 費	4,652,301	4,969,181	△ 316,880	△ 6.4	11.6	11.9
民 生 費	14,061,997	14,145,278	△ 83,281	△ 0.6	35.1	34.0
衛 生 費	4,953,757	4,808,295	145,462	3.0	12.4	11.6
労 働 費	17,518	17,770	△ 252	△ 1.4	0.0	0.0
農 林 業 費	1,868,052	1,624,604	243,448	15.0	4.7	3.9
商 工 費	396,905	526,454	△ 129,549	△ 24.6	1.0	1.3
土 木 費	2,310,235	3,033,923	△ 723,688	△ 23.9	5.8	7.3
消 防 費	2,344,625	1,894,256	450,369	23.8	5.9	4.6
教 育 費	3,907,839	3,543,714	364,125	10.3	9.8	8.5
災 害 復 旧 費	—	922,100	△ 922,100	皆減	—	2.2
公 債 費	5,166,368	5,767,392	△ 601,024	△ 10.4	12.9	13.9
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.1	0.1
歳 出 合 計	40,020,000	41,600,000	△ 1,580,000	△ 3.8	100.0	100.0

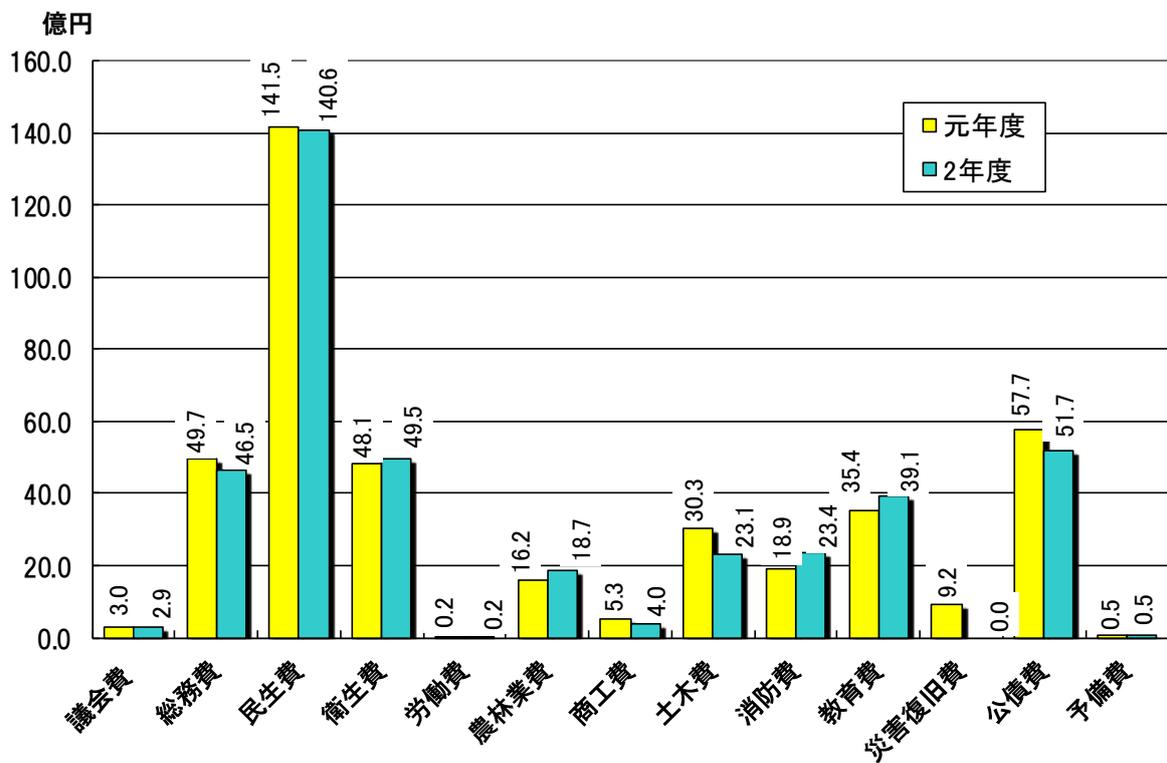
（再掲）いわゆる教育予算（教育費+児童福祉費（子育て支援））

科 目	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	伸率(%) (C)/(B)	令和2年度 構成比(%)	令和元年度 構成比(%)
い わ ゆ る 教 育 予 算	9,368,878	8,958,275	410,603	4.6	23.4	21.5
教 育 費	3,907,839	3,543,714	364,125	10.3	9.8	8.5
児 童 福 祉 費	5,461,039	5,414,561	46,478	0.9	13.6	13.0

R02 歳出予算の構成比（一般会計・目的別）



前年度歳出予算額との比較（一般会計・目的別）



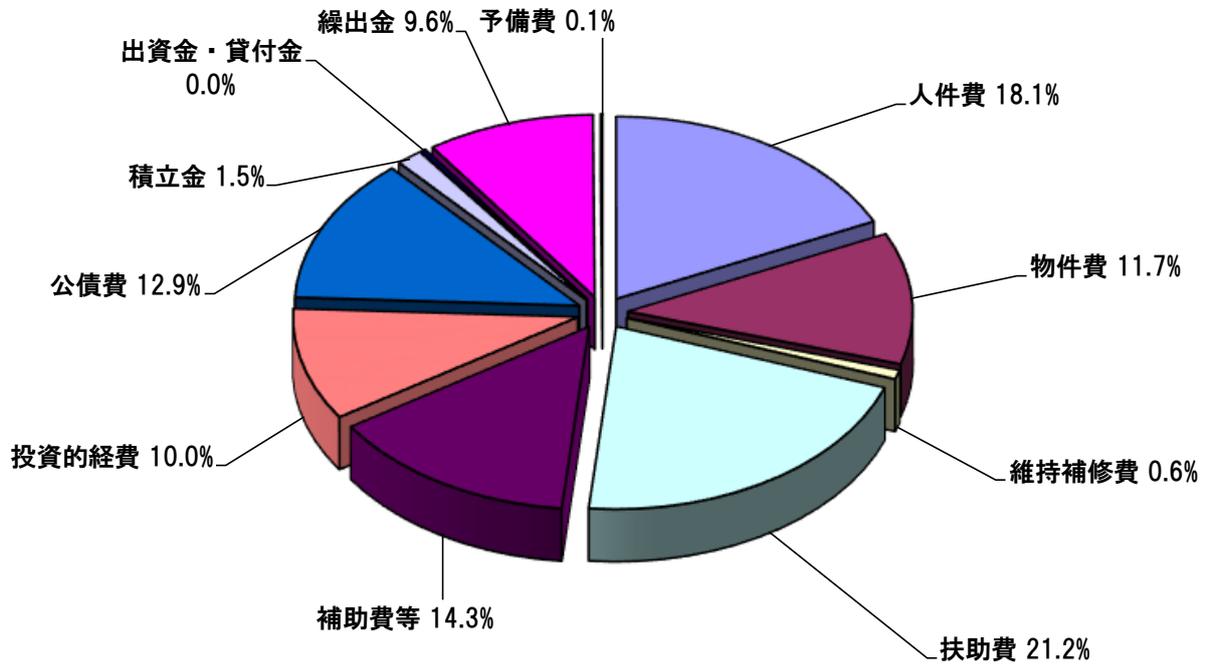
◆一般会計歳出予算（性質別）

一般会計性質別予算

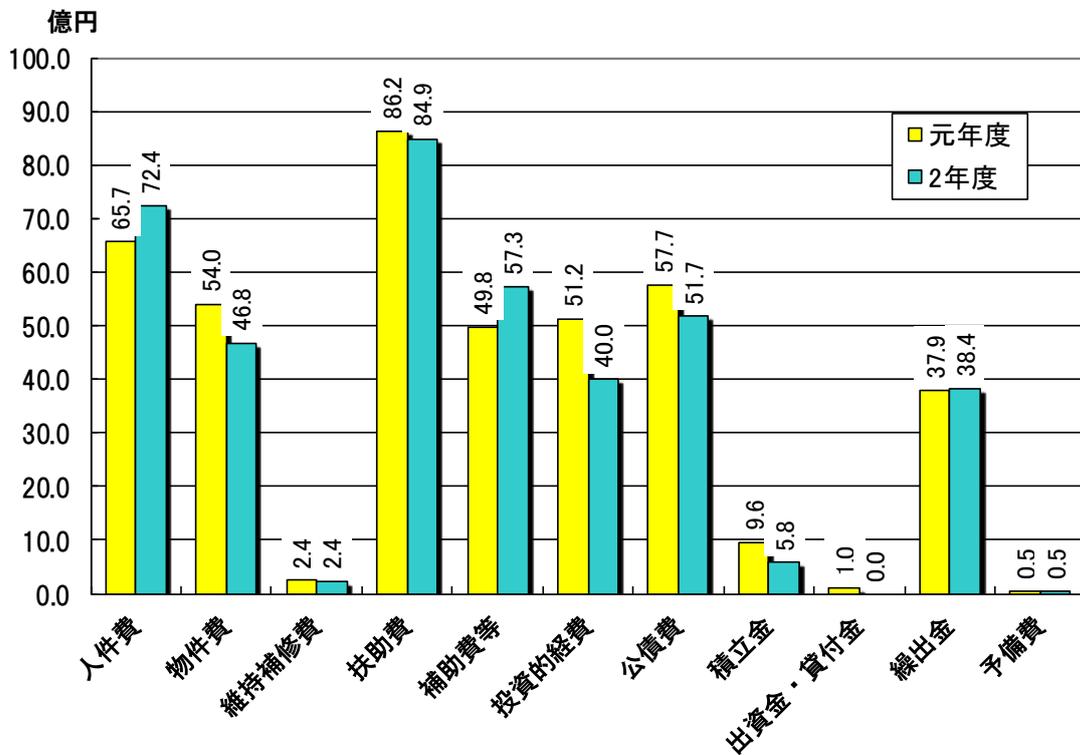
(単位 千円)

区 分	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	伸率(%) (C)/(B)	令和2年度 構成比 (%)	令和元年度 構成比 (%)
人 件 費	7,245,143	6,566,568	678,575	10.3	18.1%	15.8%
うち 議員給与費	200,498	203,934	△ 3,436	△ 1.7	0.5%	0.5%
うち 職員給与費	5,898,162	4,735,734	1,162,428	24.5	14.7%	11.4%
物 件 費	4,677,419	5,401,206	△ 723,787	△ 13.4	11.7%	13.0%
維持補修費	239,327	243,900	△ 4,573	△ 1.9	0.6%	0.6%
扶 助 費	8,489,158	8,616,153	△ 126,995	△ 1.5	21.2%	20.7%
補助費等	5,727,343	4,978,550	748,793	15.0	14.3%	12.0%
投資的経費	4,001,093	5,124,591	△ 1,123,498	△ 21.9	10.0%	12.3%
うち人件費	304,294	333,196	△ 28,902	△ 8.7	0.8%	0.8%
普通建設 事業費	4,001,093	4,196,369	△ 195,276	△ 4.6	10.0%	10.1%
補助事業費	1,386,302	1,518,099	△ 131,797	△ 8.7	3.5%	3.6%
単独事業費	2,614,791	2,678,270	△ 63,479	△ 2.4	6.5%	6.4%
災害復旧 事業費	—	928,222	△ 928,222	皆減	—	2.2%
公 債 費	5,166,287	5,767,392	△ 601,105	△ 10.4	12.9%	13.9%
積 立 金	585,300	961,290	△ 375,990	△ 39.1	1.5%	2.3%
出資金・貸付金	2,100	103,600	△ 101,500	△ 98.0	0.0%	0.2%
繰 出 金	3,836,830	3,786,750	50,080	1.3	9.6%	9.1%
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.1%	0.1%
計	40,020,000	41,600,000	△ 1,580,000	△ 3.8	100.0%	100.0%

### R02 歳出予算の構成比(一般会計・性質別)



### 前年度歳出予算額との比較 (一般会計・性質別)



## ◆基金と市債の残高

### ○ 一般会計の基金残高の状況

(単位 千円)

	H30年度末 決算	R01年度末 残高見込	R02年度(見込)			
			元金積立	利子積立	取崩	年度末残高
財源対策のための基金	5,143,390	5,297,814	15,900	10,306	-	5,324,020
財政調整基金	2,887,088	3,158,697	-	6,497	-	3,165,194
減債基金	1,083,689	1,063,987	15,900	1,784	-	1,081,671
合併算定替還減対策基金	1,172,613	1,075,130	-	2,025	-	1,077,155
地域振興基金 <small>(※主に合併特例債を発行して積み立てた基金)</small>	2,308,696	2,039,038	-	3,679	248,529	1,794,188
その他の基金	3,339,293	3,454,800	549,358	6,054	689,358	3,320,854
鉄道網整備事業基金	311,720	354,935	35,007	650	-	390,592
第三セクター等改革推進債償還基金	8,654	8,408	156,216	28	110,000	54,652
公共施設等総合管理基金	169,531	196,939	60,869	205	42,355	215,658
その他の基金	2,849,388	2,894,518	297,266	5,171	537,003	2,659,952
合計	10,791,379	10,791,652	565,258	20,039	937,887	10,439,062

※定額運用基金・特別会計を除く

### ○ 市債残高の状況

#### (1) 一般会計

(単位 千円)

	H30年度末 現在高	R01年度末 現在高見込	R02年度中 増減見込		
			起債見込	償還見込	年度末残高見込
合計	49,359,889	51,592,271	3,763,500	4,880,378	50,475,393
旧合併特例事業債 ①	14,668,863	14,943,480	111,900	1,444,081	13,611,299
第三セクター等改革推進債	469,515	232,723	-	187,316	45,407
過疎対策事業債	3,437,388	4,077,266	601,700	404,605	4,274,361
辺地対策事業債	577,639	639,916	25,800	92,981	572,735
臨時財政対策債	17,513,736	17,338,691	1,053,000	1,285,849	17,105,842
その他の市債	12,692,748	14,360,195	1,971,100	1,465,546	14,865,749

#### (2) (旧) 地域情報通信ネットワーク事業特別会計

※H30年度末に廃止

(単位 千円)

合計	934,400	-	-	-	-
旧合併特例事業債 ②	218,400	-	-	-	-
過疎対策事業債 ③	613,600	-	-	-	-
辺地対策事業債 ④	102,400	-	-	-	-

#### (参考) 旧合併特例事業債

(単位 千円)

①+②	14,887,263	14,943,480	111,900	1,444,081	13,611,299
旧合併特例事業債の発行額 累計(H18～)	H30年度末 (E)	R01年度末 (見込) (E)	R02年度末 (見込) (F)=(D)+(E)	発行可能総額 (合併時に決定) (G)	R03以降 発行可能残額 (G)-(F)
	23,823,800	25,194,900	25,306,800	26,966,700	1,659,900

※H30年度末は発行実績額。R1年度末、R2年度末の(見込)は、予算計上額による発行額累計。

## 令和2年度当初予算 主要事項

◆令和2年度予算（重点事業）

# 力強く「新時代 福知山」へ向かう予算

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	------	-------------	-----

## 1 安心・安全で環境にやさしいまちづくり

1	安心・安全まちづくり推進事業	市民課ほか	新規	5,210	22
2	交通安全対策整備事業	道路河川課	拡充	31,800	23
3	防災行政無線整備事業	危機管理室	拡充	434,784	24
4	避難のあり方検討事業	危機管理室	拡充	7,857	25
5	内水対策事業	道路河川課	継続	210,000	26
6	河川改修事業(浸水被害軽減対策)	道路河川課	新規	80,000	27
7	水防センター整備事業	消防本部消防課	継続	111,414	28
8	かわまちづくり整備事業	用地課	継続	6,000	29
9	第1期・第2期処分場埋立整備事業	生活環境課	継続	10,000	30
10	第4期埋立処分場整備事業	生活環境課	新規	61,817	31
11	クールチョイス推進事業	産業観光課	継続	6,653	32
12	3R(スリーアール)推進事業	生活環境課	拡充	4,114	33
13	消防車両更新事業	消防本部消防課	継続	268,919	34
14	病院事業	病院事務部総務課	継続	16,214,800	187
15	下水道事業	上下水道部	継続	6,297,600	192

## 2 活力・にぎわいのあるまちづくり

1	福知山光秀プロジェクト推進事業	秘書広報課	継続	144,137	35
2	福知山城観光誘客強化事業	文化・スポーツ振興課	継続	27,961	36
3	福知山城天守閣管理運営事業	文化・スポーツ振興課	継続	11,992	37
4	福知山PR戦略総合推進事業	秘書広報課	継続	40,154	38
5	(仮称)福知山鉄道館ポッポランド建設事業	産業観光課	継続	37,877	40
6	福知山市産業支援事業	産業観光課	継続	30,361	41
7	稼げる農業応援事業	農林業振興課	継続	5,881	42
8	有害鳥獣捕獲事業	農林業振興課	拡充	88,891	43
9	森林経営管理事業	農林業振興課	継続	45,406	44
10	移住・定住促進事業	まちづくり推進課	拡充	34,897	45

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

### 3 市民協働・人権尊重のまちづくり

1	みんなのまちづくり推進事業	まちづくり推進課	拡充	1,937	46
2	まちづくり活動応援事業	まちづくり推進課	拡充	1,163	47
3	平和・人権の輪つながり広がり事業	人権推進室	拡充	2,994	48
4	総合計画策定事業	経営戦略課	継続	8,505	50

### 4 福祉と子育て支援充実のまちづくり

1	保育所委託事業	子ども政策室	拡充	2,457,985	51
2	幼児教育・保育無償化事業	子ども政策室	継続	95,670	52
3	幼稚園一般管理事業	子ども政策室	拡充	38,319	53
4	子育て総合相談窓口事業	子ども政策室	継続	1,094	54
5	子育て世代包括支援センター事業(母子保健型)	子ども政策室	拡充	5,349	54
6	子育て交流・相談・支援事業	子ども政策室	継続	17,852	56
7	オレンジのまちづくり推進事業	社会福祉課	継続	784	57
8	介護予防・生活支援サービス事業(介護保険事業特別会計)	高齢者福祉課	拡充	183,055	181

### 5 教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり

1	福知山公立大学運営費交付金事業	大学政策課	継続	431,378	58
2	「知の拠点」推進事業	大学政策課	継続	391,755	59
3	高等教育無償化制度交付金事業	大学政策課	新規	25,098	60
4	福知山公立大学就学生支援事業	大学政策課	拡充	470	61
5	校務支援システム導入事業	学校教育課	新規	27,866	62
6	指定校研究事業	学校教育課	拡充	1,317	63
7	ICT活用指導力向上事業	学校教育課	新規	744	64
8	大江地域学校統合整備事業	教育総務課	継続	260,633	65
9	昭和小学校施設増改築事業	教育総務課	継続	126,700	66
10	国際大会開催準備事業	文化・スポーツ振興課	継続	145,895	67
11	オリンピック聖火リレー実施事業	文化・スポーツ振興課	継続	7,258	68
12	パラリンピック聖火フェスティバル実施事業	文化・スポーツ振興課	新規	653	69

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費(千円)	ページ
----	-----	-------	------	---------	-----

## 6 生活基盤の整ったまちづくり

1	長田野工業団地利活用増進事業(道路環境整備)	道路河川課	継続	23,460	70
2	長田野工業団地利活用増進事業(緑地等環境整備)	都市・交通課	継続	11,230	71
3	社会資本整備総合交付金事業(道路整備)	道路河川課	継続	330,000	72
4	つつじが丘・向野団地建替事業	建築住宅課	継続	15,497	73
5	公共交通維持改善事業	都市・交通課	拡充	9,577	74

## 7 行財政効率の高いまちづくり

1	統計データ活用推進事業	経営戦略課	継続	339	75
2	RPA導入事業	情報推進課	拡充	4,638	76
3	施設マネジメント事業	資産活用課	継続	16,264	84
4	公民連携事業	資産活用課	継続	13,145	85
5	行政改革推進事業	経営戦略課	新規	1,442	77

### ◆令和2年度予算 公共施設マネジメント推進事業一覧

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費(千円)	ページ
----	-----	-------	------	---------	-----

## ★ 公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして

### (1) 公共施設の民間譲渡

	公共施設民間譲渡事業	まちづくり推進課ほか	継続	45,243	78
--	------------	------------	----	--------	----

### (2) 公共施設の除却

	公共施設除却事業	夜久野支所ほか	継続	49,558	80
--	----------	---------	----	--------	----

### (3) 公共施設の長寿命化

	公共施設長寿命化事業	人権推進室ほか	継続	265,600	81
--	------------	---------	----	---------	----

### (4) その他

	市有地販売事業	資産活用課	継続	94,925	83
	施設マネジメント事業	資産活用課	継続	16,264	84
	公民連携事業	資産活用課	継続	13,145	85

◆令和2年度予算 中長期計画に基づく対応「未来創造 福知山」 主要事業一覧

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費(千円)	ページ
----	-----	-------	------	---------	-----

**1 市民が主体のまちづくり（協働・人権）**

(1) 市民協働の推進

まちづくりミーティング事業	秘書広報課	継続	26	86
地域づくり組織支援事業	まちづくり推進課	継続	32,990	87

(2) 人権・平和の尊重

はばたきプラン・ゆめプラン策定事業	人権推進室	継続	1,170	88
-------------------	-------	----	-------	----

(4) ユニバーサル社会の形成

国際交流事業	まちづくり推進課	継続	350	90
--------	----------	----	-----	----

**2 人と文化・スポーツを育むまちづくり（教育・文化・スポーツ）**

(1) 生涯学習の推進

地域で支える「地域未来塾」開講事業	生涯学習課	継続	6,463	91
子どもの読書活動推進計画策定事業	図書館	新規	129	92

(3) 学校教育の充実

教職員資質向上事業	学校教育課	継続	1,492	93
学力向上定着事業	学校教育課	継続	9,701	94
家庭科教育全国大会準備事業	学校教育課	継続	2,051	96
学校教育推進計画策定事業	学校教育課	新規	653	97
体育・文化振興事業	学校教育課	継続	6,022	98
防災教育推進事業	学校教育課	継続	758	99
小学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業	学校教育課	継続	48,844	100
中学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業	学校教育課	継続	46,019	100
小学校教室棟便所改修事業	教育総務課	継続	30,000	102
六人部小学校統合整備事業	教育総務課	継続	6,316	103

(4) 高等学校との連携

高等学校等入学支援金支給事業	学校教育課	継続	870	104
----------------	-------	----	-----	-----

(7) 文化活動の推進

厚生会館文化芸術振興自主事業	文化・スポーツ振興課	継続	603	105
----------------	------------	----	-----	-----

(8) スポーツ活動の推進

福知山マラソン大会支援事業	文化・スポーツ振興課	拡充	14,000	106
トップアスリート育成支援事業	文化・スポーツ振興課	縮小	2,700	107

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

### 3 だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり（生活基盤）

#### (1) 土地利用および市街地・集落整備

地籍調査事業	用地課	継続	39,839	108
中心市街地活性化基本計画推進事業	産業観光課	継続	10,028	109
都市計画マスタープラン策定事業	都市・交通課	継続	8,105	110

#### (2) 公共交通の最適化

KTR支援事業	都市・交通課	継続	124,707	111
乗合タクシー導入モデル事業	都市・交通課	継続	976	112
敬老乗車券事業	都市・交通課	継続	11,862	113
高齢者運転免許証返納推進事業	都市・交通課	縮小	1,442	114

#### (3) 道路網の整備

地域間交流促進ネットワーク事業(市道整備)	道路河川課	継続	7,000	115
橋りょう長寿命化対策事業	道路河川課	継続	8,500	116
街路事業(篠尾線 篠尾工区)	都市・交通課	継続	58,000	117

#### (4) 生活空間の整備

三段池公園ユニバーサル化事業	都市・交通課	継続	1,500	118
斎場施設改修事業	市民課	継続	76,700	119

#### (5) 上下水道の整備

水洗化促進補助事業	経営総務課	継続	64,073	120
-----------	-------	----	--------	-----

### 4 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり（防災・環境）

#### (1) 防災対策の強化

自主防災組織地域版防災マップ作成事業	危機管理室	拡充	2,765	121
自主防災組織育成補助事業	危機管理室	継続	1,800	122
住宅耐震改修事業・住宅耐震診断事業	建築住宅課	継続	3,164	123
ため池等農地災害危機管理対策事業	農政課	継続	98,965	124
安心・安全の森づくり事業	農林業振興課	継続	38,157	125

#### (2) 消防・救急体制の強化

消防団施設整備事業	消防本部消防課	継続	149,241	126
消防水利整備事業	消防本部消防課	継続	27,945	127

#### (5) 低炭素・循環型社会の形成

環境基本計画推進事業	生活環境課	継続	588	128
福知山市一般廃棄物処理基本計画策定事業	生活環境課	新規	4,385	129
ごみ焼却施設修繕事業	生活環境課	継続	85,390	130

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

## 5 子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり（保健・医療・福祉・子育て）

### (1) 保健・医療・福祉の包括的な推進

ロタウイルスワクチン予防接種事業	子ども政策室	新規	8,829	131
------------------	--------	----	-------	-----

### (2) 地域福祉の充実

地域福祉推進事業	社会福祉課	継続	312	132
災害時要配慮者避難支援事業	社会福祉課	継続	129	133

### (3) 子育て支援の充実

放課後児童クラブ運営事業	生涯学習課	継続	160,382	134
ひとり親家庭自立支援給付金事業	子ども政策室	継続	5,787	135
京都子育て支援医療費支給事業	子ども政策室	継続	150,168	136
ふくふく医療費支給事業	子ども政策室	継続	33,779	137
民間保育所運営事業	子ども政策室	継続	209,427	138
子どもすこやかサポート事業	子ども政策室	継続	6,563	139
不妊治療費助成事業	子ども政策室	継続	6,863	140
くりのみ園運営事業	子ども政策室	継続	17,093	141
妊産婦健康診査事業	子ども政策室	拡充	64,849	142

### (4) 障害のある人の福祉の充実

手話言語・情報コミュニケーション推進事業	障害者福祉課	継続	1,397	143
障害福祉計画策定事業	障害者福祉課	継続	3,028	144
福祉医療費(障害)給付事業	障害者福祉課	継続	211,268	145
地域生活支援事業(移動支援事業)	障害者福祉課	継続	18,056	146
障害者安心おでかけサポート事業	障害者福祉課	継続	3,879	147
のびのび福知っ子就学前発達支援事業(発達障害者支援体制整備事業)	子ども政策室	継続	15,059	148

### (5) 高齢者福祉の充実

外出支援助成事業	高齢者福祉課	拡充	11,586	149
介護者支援事業	高齢者福祉課	継続	1,800	150
介護人材確保対策事業	高齢者福祉課	継続	10,986	151
医療介護連携対策事業	高齢者福祉課	継続	405	153

### (6) 生活支援の充実

生活保護扶助事業	社会福祉課	継続	1,670,093	154
生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	継続	9,240	155

## 6 地域の特徴を活かしたにぎわいのあるまちづくり（産業・地域活力）

### (1) 農林水産業の振興

新規就農総合支援事業	農林業振興課	継続	19,820	156
スマート農林水産業実装チャレンジ事業	農林業振興課	継続	10,590	157
中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業	農林業振興課	継続	58,094	158
有害鳥獣防除事業	農林業振興課	拡充	4,554	159

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

## (2) 商工業の振興

販路開拓支援事業	産業観光課	継続	1,050	160
小規模企業融資制度事業	産業観光課	継続	3,270	161
企業誘致促進特別対策事業	産業観光課	継続	47,930	162
アネックス京都三和企業誘致対策事業	産業観光課	継続	2,713	163

## (3) 観光業の振興

中心市街地誘客・回遊促進事業	産業観光課	継続	500	164
観光案内所管理運営事業	産業観光課	拡充	8,625	165
福知山観光地域づくりセンター運営事業	産業観光課	継続	6,794	166
三和荘等施設管理運営事業	三和支所	継続	42,713	167
大江山鬼瓦工房等管理事業	大江支所	継続	17,551	168
「スイーツのまち福知山」事業	農林業振興課ほか	継続	6,538	169
「肉のまち福知山」事業	産業観光課	継続	1,255	170

## (4) 雇用の確保

起業おうえん事業	産業観光課	継続	5,118	171
----------	-------	----	-------	-----

# 7 行財政効率の高いまちづくり

## (1) 行政改革の推進

内部統制推進事業	経営戦略課	継続	786	172
ふくちやまサポーター拡大事業	秘書広報課	継続	193,463	173
地方債繰上償還金	財政課	継続	110,000	174
職員研修事業	職員課	継続	14,194	175
民間企業派遣研修事業	職員課	継続	1,851	176

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

## 特別会計・企業会計

### ○社会保障関連

国民健康保険事業特別会計	保険年金課	継続	7,236,000	177
国民健康保険診療所費特別会計	保険年金課	継続	34,700	179
休日急患診療所費特別会計	健康医療課	継続	21,300	180
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	高齢者福祉課	継続	8,261,600	181
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	高齢者福祉課	継続	26,600	184
後期高齢者医療事業特別会計	保険年金課	継続	2,169,200	185
病院事業会計	市民病院事務部	継続	16,214,800	187

### ○上下水道等関連

農業集落排水施設事業特別会計	上下水道部	継続	951,900	189
水道事業会計	上下水道部	継続	4,186,400	191
下水道事業会計	上下水道部	継続	6,297,600	192

### ○土地区画整理関連

石原土地区画整理事業特別会計	都市・交通課	継続	494,300	193
宅地造成事業特別会計	農政課	継続	25,100	194

### ○その他

と畜場費特別会計	農林業振興課	継続	30,800	195
公設地方卸売市場事業特別会計	農林業振興課	継続	9,300	196
福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計	夜久野支所	継続	177	197

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	安心・安全まちづくり推進事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,210	国	府	市債	その他	一般財源	—
		2,605			2,605	
<p>1 事業の背景・目的 平成29年2月21日に福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向けた市全体の取組として、防犯の観点からだけではなく交通安全対策の観点も併せて事業を組み立てた「安心・安全まちづくり推進事業」を関係課が連携して実施することとします。</p> <p>2 事業の内容 【防犯カメラ設置】（市民課） 防犯上必要な箇所、なおかつ小中学校の通学路や園児の移動経路の点検結果等も反映させた設置箇所の選定を行い、優先度が高い6か所（7台）に防犯カメラを設置します。 【ドライブレコーダー設置】（子ども政策室、都市・交通課、学校給食センター） 見守り機能の強化を図り、防犯に寄与する取組の一つとして、保育園バス5台、市バス7台、学校給食配送車10台にドライブレコーダーを設置します。また、有事の際は警察の捜査に協力します。</p> <p>3 事業費の内訳 （款）民生費（項）社会福祉費（目）社会福祉総務費 ○工事請負費（防犯カメラ設置工事） 4,000千円 ○需用費、役務費、使用料及び賃借料 110千円 （款）民生費（項）児童福祉費（目）児童福祉施設費 ○備品購入費（保育園バス用 5台） 250千円 （款）総務費（項）総務管理費（目）交通対策費 ○備品購入費（市バス車両用 7台） 350千円 （款）教育費（項）保健体育費（目）学校給食費 ○備品購入費（学校給食配送車用 10台） 500千円</p> <p>4 主な特定財源 （款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金 きょうと地域連携交付金 2,180千円（防犯カメラ、保育園バス） （款）府支出金（項）府補助金（目）総務費府補助金 市町村運行確保生活路線維持費補助金 175千円（市バス） （款）府支出金（項）府補助金（目）教育費府補助金 きょうと地域連携交付金 250千円（給食配送車）</p>						
担当課	市民総務部市民課 福祉保健部子ども政策室 建設交通部都市・交通課 教育委員会学校給食センター		電話	直通 24-7020 内線 2233 直通 24-7082 内線 6251 直通 24-7084 内線 2232 直通 23-5766		

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	交通安全対策整備事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
31,800	国	府	市債	その他	一般財源	24,600
			1,800		30,000	

### 1 事業の背景・目的

交通安全対策を行い、予測できる危険の軽減を図り、通行する人や車両の安全を確保します。

通学路安全対策は、平成24年4月の亀岡市で発生した通学路における交通事故を受け、通学路の危険箇所を点検し改善を行います。

### 2 事業の内容

高齢者や障がいのある人、子どもなど誰にでも安全でやさしい交通施設（道路反射鏡・防護柵・区画線・点字ブロック等）の整備

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路新設改良費	
	○交通安全施設設置工事		5,700千円
	○通学路安全対策工事		4,000千円
	○歩道段差等解消工事（バリアフリー化）		2,100千円
	○区画線等		20,000千円（拡充）

### 4 主な特定財源

(款) 市債	(項) 市債	(目) 土木債	
		バリアフリー化にかかる事業費	$2,100千円 \times 90\% \approx 1,800千円$ (地域活性化債)



路面標示



防護柵

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7054 内線 4212
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	防災行政無線整備事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
434,784	国	府	市債	その他	一般財源	218,636
			434,700		84	

### 1 事業の背景・目的

現在運用を行っている防災行政無線は、設備の老朽化や無線規則の改正に伴う法令適合などの課題があるため、新たな防災行政無線システムを構築し、迅速かつ確かな情報伝達手段として運用を行います。

### 2 事業の内容

現在のアナログ式防災行政無線をデジタル式防災行政無線へと更新するとともに、従来までの屋外拡声子局、戸別受信機などによる情報伝達に加え、スマートフォン等の普及に伴い、新たに防災アプリの整備等を行います。

また、デジタル化整備により使用が不可能となるアナログ式戸別受信機や防災行政ラジオに対応するため、新たにデジタル式戸別受信機を購入します。

(主な整備内容)

- ・親局設備（送受信装置、操作卓、付帯設備）
- ・中継局、簡易中継局、再送信子局
- ・屋外拡声子局＋モーターサイレン
- ・有線放送、エリアトーク連携設備
- ・防災アプリ
- ・デジタル式戸別受信機（5,500台）



現状の防災行政無線（平成5年度整備）



屋外スピーカーなどに加え、携帯電話の音声・文字表示により災害情報を伝達

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費

旅費 防災行政無線にかかる協議（近畿総合通信局） 54千円  
 工事請負費 防災行政無線デジタル化工事 298,000千円

防災行政無線デジタル化工事継続費設定（全体額 496,600千円）
令和元年度～令和2年度(2カ年) 年割額 令和元年度 198,600千円
令和2年度 298,000千円

備品購入費 デジタル式戸別受信機（アンテナ含） 136,730千円（拡充）

※戸別受信機の購入は、地域ごとの情報伝達手段の統一化を見据え、令和2年度に、アナログ式戸別受信機や防災行政ラジオの利用者分5,500台を更新し、令和3年度以降には、住民ニーズを踏まえ、必要台数を精査し、予算措置を行ったうえで整備していきます。

### 4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債

防災行政無線整備事業（緊急防災・減災事業債） 434,700千円

担当課	市民総務部危機管理室	電話	直通 24-7503 内線 3512
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	避難のあり方検討事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
7,857	国	府	市債	その他	一般財源	483
		3,399			4,458	

### 1 事業の背景・目的

本市においては、近年、5年間で4度の水害に見舞われていますが、住民が「自らの命は自らが守る」という意識をもって自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援するという住民主体の取組の強化による防災意識の高い社会を構築することが求められており、本市の避難のあり方について、改めて検討を行い、その方向性を示すため、検討会を設置し「市民とともにつくる災害に強いまちづくり」を推進します。

### 2 事業の内容（令和元年度から令和2年度までの2カ年事業）

学識経験者、住民代表、福祉関係者、防災関係機関で構成する「福知山市避難のあり方検討会」において、自助・共助・公助の観点から、避難のあり方全般について検討し、令和元年度で中間報告を取りまとめ、令和2年度の出水期において、その内容を検証します。

また、土砂災害について過去の被災実績の分析等を通じた情報発信のタイミングや範囲などの検討も行います。



第1回検討会の様子  
R01 11 12 開催

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費	(項) 消防費	(目) 災害対策費	
報償費	委員等謝礼		280千円
旅費	委員等実費弁償、旅費		110千円
需用費	消耗品費		78千円
〃	印刷製本費		579千円
役務費	通信運搬費		12千円
委託料	その他の業務委託		6,798千円（拡充）

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 消防費府補助金	
	避難のあり方検討事業（きょうと地域連携交付金）		3,399千円

担当課	市民総務部危機管理室	電話	直通 24-7503 内線 3513
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	内水対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
210,000	国	府	市債	その他	一般財源	24,500
	70,000	30,000	99,000		11,000	

### 1 事業の背景・目的

国土交通省による由良川堤防整備の進捗に伴い由良川本川（外水）による被害は軽減されてきましたが、昨年は平成30年7月豪雨をはじめとして、台風や前線などにより多くの地域で内水被害が発生しました。このため、由良川減災対策協議会の大規模内水部会において、由良川流域における内水対策について国・府・市などの関係機関により検討を進め、施設配置最適化計画を策定しました。

現在、本計画に基づき排水ポンプ施設、調整池等の調査・設計を進めており、今年度は、調節池の整備や、ポンプの製作等を実施し、早期内水被害の軽減を目指して事業に取り組んでいきます。

### 2 事業の内容

河守から公庄地域の内水対策に関する用地買収及び工事に着手します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 河川費 (目) 河川総務費

委託料 20,000千円 (設計業務)

工事請負費 95,000千円 (調節池整備工事等)

90,000千円 (ポンプ場整備等)

ポンプ場整備工事継続費設定 (全体額 270,000 千円)

令和2年度～令和3年度(2カ年) 年割額 令和2年度 90,000千円

令和3年度 180,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

社会資本整備総合交付金 210,000千円×補助率1/3=70,000千円

(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 土木費府負担金

ポンプ施設府負担金 90,000千円×負担率1/3=30,000千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

公共事業等債

(事業費210,000千円－国費70,000千円－府負担金30,000千円)×充当率90%  
=99,000千円

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7054 内線 4212
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	河川改修事業（浸水被害軽減対策）					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
80,000	国	府	市債	その他	一般財源	—
			80,000			

### 1 事業の背景・目的

国の事業として、安心して暮らせる地域をつくるため、災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止することを目的として、地方が単独事業として実施する防災インフラ整備を推進するために「緊急自然災害防止対策事業債」が新たに創設されました。

今回、平成26年豪雨災害や、近年では平成30年7月豪雨等で被害を受けた市準用河川がある森垣地域を対象として事業を実施し、浸水被害の軽減を図ります。

### 2 事業の内容

河川の断面を確保するため、準用河川荒木川の護岸の嵩上げと準用河川森垣川の橋りょう部分の改修を実施します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 河川費 (目) 河川総務費  
 工事請負費 80,000千円  
 準用河川荒木川 30,000千円  
 準用河川森垣川 50,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 緊急自然災害防止対策事業債  
 事業費 80,000千円 × 充当率100% = 80,000千円



準用河川荒木川



準用河川森垣川

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4218
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	水防センター整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
111,414	国	府	市債	その他	一般財源	7,800
			111,200		214	

### 1 事業の背景・目的

「戸田地区河川防災ステーション」は、台風や集中豪雨による水防活動に必要な緊急用資材を備蓄するために国土交通省が戸田地区に整備を進めており、水防活動を支援する水防センターと災害対策格納庫を備え、京都府北部地域の「防災拠点」として災害時の緊急復旧などを行う基地となるものです。

水防活動の核となる水防センターの建築を福知山市が実施し、市民が安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

### 2 事業の内容

水防センター建設工事

#### 【施設概要】

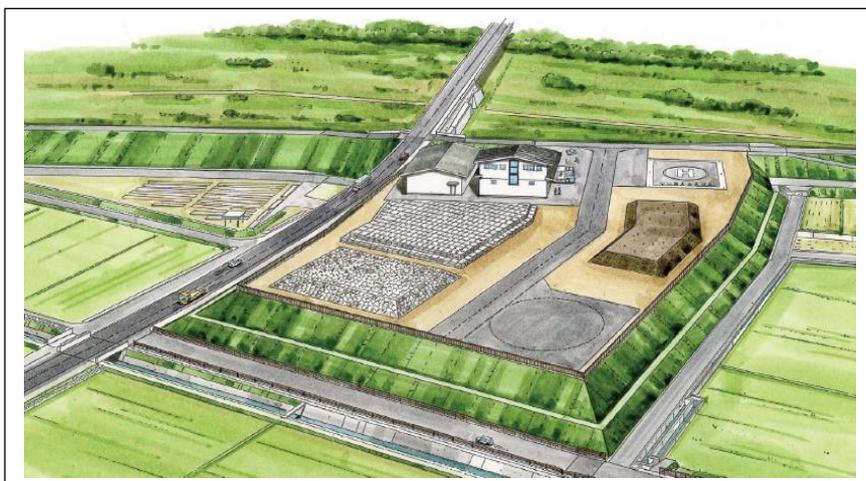
鉄骨造平屋建 231.50㎡  
 車庫、防災備蓄倉庫、水防倉庫を配置  
 重機搬送車(重機含む)1台を配備予定

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 消防施設費  
 役務費 45千円  
 工事請負費 111,200千円  
 負担金補助及び交付金 169千円

### 4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債  
 緊急防災・減災事業債 111,200千円



戸田地区河川防災ステーション (イメージ図)

担当課	消防本部消防課	電話	直通 24-0119 内線 2420-205
-----	---------	----	------------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	かわまちづくり整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,000	国	府	市債	その他	一般財源	—
				6,000		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>由良川沿川は過去から水害にみまわれてきたことから、近年は由良川下流部緊急水防災対策や由良川緊急治水対策により、治水対策が進められてきました。</p> <p>このように築堤などの整備が進んできたことから、由良川の親水面を活かしたまちづくりを進めるため、由良川沿いの水辺空間の整備等を行います。</p> <p>ソフト・ハード両面から親水空間の形成および地域のまちづくりの起点となる水辺空間の整備を国・府・市で連携協力して進めていきます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 大江かわまちづくり計画の策定 期間：令和2年度</p> <p>(2) (仮称) 由良川まちづくりシンポジウムの開催 期間：令和2年11月開催予定</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 土木費 (項) 土木管理費 (目) 土木総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 (シンポジウム、プレイベント等の講師への謝礼) 2,400千円</li> <li>・ 需用費 (シンポジウム、プレイベント等の印刷製本費等) 50千円</li> <li>・ 委託料 (大江かわまちづくり計画作成業務等) 3,550千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンポジウム助成金 2,000千円</li> </ul> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと納税基金繰入金 4,000千円</li> </ul>						
担当課	建設交通部用地課	電話	直通 24-7079 内線 4322			

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	第1期・第2期処分場埋立整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
10,000	国	府	市債	その他	一般財源	
			7,500		2,500	—

1 事業の背景・目的

埋立処分場の更なる容量の確保が必要なため、第1期・第2期埋立処分場エリアの嵩上げ整備を実施し、処分場の延命化を図ることで、市民生活に欠かすことができない廃棄物の適正な処理を行い、安全かつ衛生的な市民サービスの向上に努めます。

2 事業の内容

第1期・第2期埋立処分場エリア嵩上部の排水対策として、排水路及び遊水池を整備します。

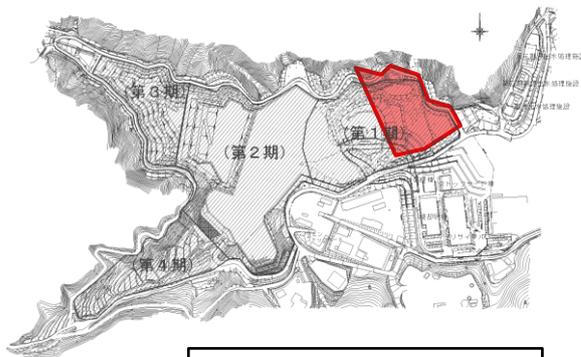
3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) じん芥処理費  
 工事請負費 10,000千円  
 第1期・第2期埋立処分場整備工事 一式

4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 衛生債  
 清掃事業債(一般廃棄物処理事業債)  
 事業費10,000千円×充当率75%=7,500千円

位置図



排水対策  
(遊水池・排水・整地)

現況図



担当課

市民総務部生活環境課

電話

直通 22-1827 内線 6120

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	第4期埋立処分場整備事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
61,817	国	府	市債	その他	一般財源	—
	13,480				48,337	

1 事業の背景・目的

埋立処分場の更なる容量の確保が必要なため、第1期・第2期埋立処分場の整備と並行して、第4期埋立処分場の整備を行い、処分場の延命化を図ることで、市民生活に欠かすことができない廃棄物の適正な処理を行い、安全かつ衛生的な市民サービスの向上に努めます。

2 事業の内容

第4期埋立処分場の整備に係る基本設計業務及び環境影響評価調査業務を行います。

3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) じん芥処理費

委託料(維持管理業務) 385千円(土木工事積算システム)

委託料(測量設計・施工監理業務等)

61,432千円(基本設計業務・環境影響評価調査業務)

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金

清掃費補助金(循環型社会形成推進交付金)

事業費61,432千円×補助率1/3—年度間調整額6,997千円÷13,480千円

位置図



現況図



担当課

市民総務部生活環境課

電話

直通 22-1827 内線 6120

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	クールチョイス推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,653	国	府	市債	その他	一般財源	11,293
	2,000	3,500			1,153	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>パリ協定による世界的な脱炭素化の流れや、「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現に向けたSDGsなど、国際的に持続可能な発展の実現に向けた取り組みが進んでいるなか、本市においても平成31年4月23日に「福知山市クールチョイス宣言」を行いました。</p> <p>各家庭をはじめ、地域における地球温暖化対策及び災害対策を進めるため、住宅への再エネ・省エネ導入を支援するとともに、地球温暖化対策を担う人財の育成など、脱炭素社会に貢献できる行動、サービス、商品などを賢く選ぶ「クールチョイス（賢い選択）」を地域全体で共有し、地域内で「環境・経済・社会」の好循環を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 未来を担う子どもたちに、SDGsの理念や脱炭素型の未来が楽しく学べるオリジナル教材を配布します。</p> <p>(2) 住宅への再エネ・省エネ設備の設置者に対し補助を行います。 (家庭向け自立型再エネ導入補助金、雨水貯留槽設置費補助金)</p> <p>(3) 市施設において、環境省のCO2削減ポテンシャル診断機関による省エネ診断を受診し、CO2削減と省エネ・経費削減になる効果的な対策を調査します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 環境保全費  需用費 小学生向け教材冊子等印刷 193千円  委託料 CO2削減ポテンシャル診断業務 2,200千円  負担金補助及び交付金 4,050千円  〔家庭向け自立型再エネ導入補助金〕  ①太陽光発電設備 10千円/kW (上限40千円)  ②蓄電設備 30千円/kWh (上限180千円) +基本額10千円  (40千円+180千円+10千円) ×15件=3,450千円  〔雨水貯留槽設置費補助金〕雨水タンク購入費の3/4 (上限40千円)  40千円×15件=600千円  その他経費 (旅費・報償費等) 210千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金  CO2削減ポテンシャル診断業務補助金 2,000千円  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金  家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金 3,300千円  雨水貯留施設設置事業費補助金 200千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課		電話	直通 24-7075 内線 4144		

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	3R（スリーアール）推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,114	国	府	市債	その他	一般財源	2,560
		1,262		403	2,449	

### 1 事業の背景・目的

3R（スリーアール）のリデュース（ごみを減らす）・リユース（繰り返し使う）・リサイクル（資源の再利用）に対する市民の意識向上を図り、多くの市民がスリーアールに取り組むことで、ごみの減量化及び循環型社会のまちづくりを目指します。

### 2 事業の内容

スリーアールを推進するため、環境パークに持ち込まれた廃棄物を利用した修理・再生品の展示販売や布リフォームなどの体験教室を引き続き実施するとともに、オリジナルマイボトル、市内給水スポットマップやスリーアールに関するパンフレットを新たに作成、配布することによりマイボトル運動を含めたスリーアール活動を推進します。

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) じん芥処理費  
 需用費 (消耗品費・燃料費・印刷製本費) 985千円  
 役務費 (保険料) 5千円  
 委託料 (業務委託) 2,524千円  
 (委託料内訳) リサイクル教室及びリユースショップ運営業務2,201千円  
 家具類修理再生業務323千円  
 工事請負費 (本庁舎給水設備設置工事一式) 600千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金  
 清掃費補助金 (きょうと地域連携交付金)  
 事業費2,524千円×充当率1/2=1,262千円  
 (款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入  
 リユースショップ 72千円  
 修理再生家具類 151千円  
 (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  
 体験教室参加者材料費 180千円

担当課	市民総務部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6120
-----	------------	----	--------------------

政策名	安心・安全で環境にやさしいまちづくり					
事業名	消防車両更新事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
268,919	国	府	市債	その他	一般財源	
	19,758	8,500	225,800		14,861	154,530

### 1 事業の背景・目的

各種災害などに的確・迅速に対処するため、老朽化した消防車両などの更新を計画的に実施し、市民の尊い生命と財産を災害から守ります。

### 2 事業の内容

消防団の災害現場活動における機動力を向上するため、老朽化した小型動力ポンプ付積載車を更新整備します。

また、火災出動や救急出動など複雑多様化する各種災害出動に、安全かつ迅速に対応するため、使用期限を迎えるはしご付消防ポンプ自動車と老朽化した高規格救急自動車を更新整備します。

(1) 小型動力ポンプ付積載車 10台

更新車両 修斉分団第2部(新庄) 積載車(経過年数27年)

河守上分団第2部(二俣) 積載車(経過年数28年)ほか8台

(2) はしご付消防ポンプ自動車(25m級屈折) 1台(経過年数17年)

(3) 高規格救急自動車 1台(経過年数11年)

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 消防施設費

(1) 小型動力ポンプ付積載車 10台 79,964千円

(2) はしご付消防ポンプ自動車 1台 155,176千円

(3) 高規格救急自動車 1台 33,779千円



はしご付消防ポンプ自動車  
(イメージ)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 消防費国庫補助金

高規格救急自動車 19,758千円(防衛施設周辺消防施設整備事業 2/3)

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 消防費府補助金

積載車(修斉・河守上分団) 8,500千円(地域防災力総合支援事業 1/2)

(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債

(1) 積載車(8台) 58,800千円(緊急防災・減災事業債100%)

(2) 積載車(2台) 12,000千円(過疎対策事業債 100%)

(3) はしご付消防ポンプ自動車 155,000千円(緊急防災・減災事業債 100%)

担当課	消防本部消防課	電話	直通 24-0119 内線 2420-205
-----	---------	----	------------------------

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山光秀プロジェクト推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
144,137	国	府	市債	その他	一般財源	103,163
	50,366			93,771		

### 1 事業の背景・目的

戦国武将 明智光秀を主人公にした2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」の放送開始を受け、光秀ゆかりの本市の歴史・文化を全国に発信するとともに、観光誘客による産業・商業の活性化を図ることを目的に、「福知山光秀プロジェクト推進協議会」が平成30年9月に設立されました。

「福知山光秀プロジェクト推進協議会」では、令和2年1月11日にオープンした福知山光秀ミュージアムの運営を核に構成団体が各々の得意分野を活かしてオール福知山で大河ドラマの放送をきっかけに本市を訪れる方々をお迎えします。

### 2 事業の内容

#### (1) 「福知山光秀プロジェクト推進協議会」が実施する事業

ア) 福知山光秀ミュージアムの運営及び市内既存イベントの連携拡充

イ) ガイド養成等おもてなし体制の強化とメディア・旅行社への誘客宣伝活動

ウ) 明智光秀をモチーフにしたイベントや功績を発信する市民主体の活動への支援

エ) 福知山城周辺の駐車場の確保及び安全管理体制の強化

#### (2) 来場者用バス駐車場や案内看板等の修繕

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 諸費

福知山光秀プロジェクト推進協議会への負担金 143,137千円

駐車場・看板ほか(修繕料) 1,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 総務使用料

佐藤太清記念美術館入館料 43,405千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金

地方創生推進交付金 50,366千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

地域振興基金繰入金 50,366千円

担当課	市長公室秘書広報課	電話	直通 24-7090 内線 3156
-----	-----------	----	--------------------

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり																											
事業名	福知山城観光誘客強化事業					継続																						
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																						
27,961	国	府	市債	その他	一般財源	39,563																						
				27,961																								
<p>1 事業の背景・目的 2020年大河ドラマの放送を受け、多くの来場者が見込まれるなか、福知山城の更なる知名度アップやイメージの向上を目的に施設の維持管理や修繕等の環境整備を図ります。また、佐藤太清記念美術館で開催中の福知山光秀ミュージアムと連携し、明智光秀と福知山城をキーワードに観光誘客を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 福知山光秀ミュージアムの展示 福知山光秀ミュージアムでの重要資料展示について、令和2年度内で7回の展示替えを行います。</p> <p>(2) 展示に関する印刷物の作成 展示の解説資料の作成及び福知山市が発行する「明智光秀の生涯と丹波福知山」を増刷し、販売します。また、「治水とまちづくり(概要版)」を作成し、販売します。</p> <p>(3) 施設の維持管理 福知山光秀ミュージアム、福知山城天守閣の安定的な施設運営を行います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 文化振興費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">旅費</td> <td style="text-align: right;">341千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="text-align: right;">12,289千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">役務費</td> <td style="text-align: right;">1,025千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">6,456千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">4,850千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">備品購入費</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 総務使用料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">福知山城天守閣入館料等</td> <td style="text-align: right;">549千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">佐藤太清記念美術館入館料</td> <td style="text-align: right;">9,621千円</td> </tr> </table> <p>(款) 財産収入 (項) 財産売却収入 (目) 物品売却収入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">福知山市史等図書</td> <td style="text-align: right;">6,380千円</td> </tr> </table> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">福知山城観光誘客強化事業基金繰入(地域振興基金繰入金)</td> <td style="text-align: right;">8,411千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">福知山城観光誘客強化事業基金繰入(福知山城天守閣整備基金繰入金)</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> </table>							旅費	341千円	需用費	12,289千円	役務費	1,025千円	委託料	6,456千円	使用料及び賃借料	4,850千円	備品購入費	3,000千円	福知山城天守閣入館料等	549千円	佐藤太清記念美術館入館料	9,621千円	福知山市史等図書	6,380千円	福知山城観光誘客強化事業基金繰入(地域振興基金繰入金)	8,411千円	福知山城観光誘客強化事業基金繰入(福知山城天守閣整備基金繰入金)	3,000千円
旅費	341千円																											
需用費	12,289千円																											
役務費	1,025千円																											
委託料	6,456千円																											
使用料及び賃借料	4,850千円																											
備品購入費	3,000千円																											
福知山城天守閣入館料等	549千円																											
佐藤太清記念美術館入館料	9,621千円																											
福知山市史等図書	6,380千円																											
福知山城観光誘客強化事業基金繰入(地域振興基金繰入金)	8,411千円																											
福知山城観光誘客強化事業基金繰入(福知山城天守閣整備基金繰入金)	3,000千円																											
担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課			電話	直通 24-7033 内線 3134																							

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山城天守閣管理運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,992	国	府	市債	その他	一般財源	6,794
				11,992		
<p>1 事業の背景・目的 大河ドラマの放送を受けて、来館者が増加している福知山城天守閣において、おもてなしの充実を図るとともに、市民や来館者へ郷土の歴史や特色を紹介し、福知山市に対する理解と愛着を深めます。</p> <p>2 事業の内容 施設の維持管理を適切に行い、繁忙期の職員の増員を図る等、館内の案内や誘導をスムーズにし、来館者が快適に見学できる環境づくりを進めます。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 文化振興費 報酬 3,889千円 職員手当等 266千円 報償費 20千円 旅費 8千円 需用費 1,419千円 役務費 283千円 委託料 2,932千円 使用料及び賃借料 140千円 負担金補助及び交付金 35千円 積立金 3,000千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 総務使用料 福知山城天守閣入館料等 8,992千円 (款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入 福知山城御城印 3,000千円</p>						
担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課			電話	直通 24-7033 内線 3134	

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山PR戦略総合推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
40,154	国	府	市債	その他	一般財源	28,224
	19,338			20,816		

### 1 事業の背景・目的

2020年の明智光秀が主人公の大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を、本市の魅力発信の絶好の機会ととらえ、平成30年度から重点的にPR活動を展開しています。クリス・ペプラーさんの「明智光秀が築いた城下町 福知山」特別大使就任や、「福知山城 一日城主公募企画」などを通して、全国に向け福知山の発信を行っています。

令和2年度も、市外に対しては福知山市のイメージ向上と定着による関係人口の拡大、市内に対しては市民のシビックプライドの醸成を目的に、PR活動を展開していきます。



### 2 事業の内容

福知山にしかない資産である福知山城や、「知られざる明智光秀」などのキーワードを軸に「光秀が築いた城下町・福知山」のブランドイメージを強化しつつ、大河ドラマ放送後を見据えた福知山の地域資源を活用したPR活動を展開します。

- ・ 「明智光秀が築いた城下町 福知山」特別大使による福知山城主シリーズ動画製作
- ・ 明智光秀×福知山IDEABOOK電子版製作（福知山公立大学連携）
- ・ 明智光秀イメージ調査
- ・ メディアやインフルエンサーを通じた情報発信
- ・ その他福知山の地域資源等を活用したPR活動（福知山城を活用したこども将棋大会等）
- ・ 市民向けPR講座
- ・ ドッコイセ大使×食を通じたPR活動

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 諸費
	報酬	270千円
	旅費	594千円
	需用費	536千円
	役務費	28千円
	委託料	38,676千円
	使用料及び賃借料	50千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金

地方創生推進交付金 19,338千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

ふるさと納税基金繰入金 20,816千円

担当課

市長公室秘書広報課

電話

直通 24-7090 内線 3156

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	(仮称) 福知山鉄道館ポッポランド建設事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
37,877	国	府	市債	その他	一般財源	—
				37,877		
<p>1 事業の背景・目的 建物の老朽化に伴って平成29年度末から休館している福知山鉄道館ポッポランドに、施設の建設資金及び運営資金として2億円の寄附申出をいただいたことを受け、観光誘客や歴史継承としての拠点施設として建設に向けた取組みを進めます。</p> <p>2 事業の内容 施設建設に向け、建設予定地の地質調査及び建設工事に向けた詳細設計を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費 委託料 37,877千円 ・地質調査業務委託 1,621千円 ・建設工事詳細設計業務委託 36,256千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 地域振興基金繰入金 18,939千円 福知山鉄道館ポッポランド(仮称)整備事業等浅田基金繰入金 18,938千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課		電話	直通 24-7077 内線 4142		

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山市産業支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
30,361	国	府	市債	その他	一般財源	31,465
	14,779			15,582		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>あらゆる産業分野において、経営上の課題を抱える中小企業・小規模事業者・農業従事者等や起業を志す人の課題解決に向けた支援を行うために福知山産業支援センターを運営し、地域経済の活性化を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>福知山産業支援センター（ドッコイセ！biz）は、センター長による相談業務により、相談者自身が気付いていない「強み」を見つけ出し、その強みを活かせるアイデアを提案し、支援することが主な業務となっています。</p> <p>福知山産業支援センターの運営については、本市及び関係機関で構成する一般社団法人福知山産業支援機構に委託します。</p> <p>令和2年度からは、市内の大学・企業や支援機関との連携を更に推進していきます。</p> <p>（主な取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センター相談業務</li> <li>・企業間マッチング（専門家派遣による商品開発支援、地域クラウド交流会等）</li> <li>・支援機関マッチング （関係機関、金融機関との連携による支援パッケージのコーディネート）</li> <li>・事業者等に対する経営力強化のための意識啓発に関するセミナー等の実施</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）商工費 （項）商工費 （目）商工業振興費</p> <p>〔総事業費〕 30,361千円</p> <p>〔内 訳〕</p> <p>福知山産業支援センター運営委託料 28,915千円</p> <p>その他経費（旅費・光熱水費・通信費等） 1,446千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）商工費国庫補助金</p> <p>福知山市産業支援事業（地方創生推進交付金） 14,779千円</p> <p>（款）繰入金 （項）基金繰入金 （目）基金繰入金</p> <p>福知山市産業支援事業基金繰入（地域振興基金） 15,582千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7075 内線 4144			

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	稼げる農業応援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,881	国	府	市債	その他	一般財源	10,220
	2,749				3,132	

### 1 事業の背景・目的

自らが「稼ぐ」ことに取り組み、将来展望を切り開こうとする意欲ある農業者を支援するために、福知山ならではの食材とそれ際立つポテンシャルをかたちにした名品・逸品を新たに掘り起こす「ふくちやまのエエもん」発掘事業を引き続き実施するとともに、認定品の市場開拓とバイヤー等とのマッチングに向けた商談会参加を支援します。

また、国内外問わず食の安全や環境保全への関心が高まる中、農業競争力を強化することを目的として国際水準GAP認証を新規に取得しようとする、意欲ある農業者を引き続き支援します。

### 2 事業の内容

#### (1) ふくちやまのエエもん発掘事業

発掘審査会開催及び認定品の販路開拓支援

#### (2) 国際水準GAP認証取得支援事業

国際水準GAP認証の新規取得にかかる経費支援



東京 JR 新宿駅での展示・即売

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農業振興費

#### (1) ふくちやまのエエもん発掘事業【5,666千円】

- ・審査会開催経費：1,072千円
- ・販路開拓支援経費：1,294千円
- ・審査会・販路支援コンサル委託業務：3,300千円

#### (2) 国際水準GAP認証取得支援事業【215千円】

- ・国際水準GAP認証新規取得支援交付金：100千円×2経営体＝200千円
- ・GAP認証取得に係る研修会旅費：15千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 農林業費国庫補助金  
稼げる農業応援事業(地方創生推進交付金) 2,749千円



担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4125
-----	-------------	----	--------------------

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	有害鳥獣捕獲事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
88,891	国	府	市債	その他	一般財源	70,698
		34,076		12	54,803	
<p>1 事業の背景・目的 本市における、シカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害および市民への生活被害を軽減するため、「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づき、有害鳥獣駆除隊による計画捕獲を効果的に実施します。</p> <p>2 事業の内容 福知山市被害防止計画に基づき、計画的な捕獲推進のための対策を実施します。</p> <p>(1) 駆除隊活動 有害鳥獣駆除隊員に対し、捕獲頭数、活動実績に応じた捕獲奨励金及び出動手当等を支払います。</p> <p>(2) 狩猟免許取得支援 狩猟免許の新規取得者に対し、有害鳥獣駆除隊への参加を要件として、免許取得費用の2分の1を支援します。</p> <p>(3) 捕獲講習会の実施(拡充) 捕獲頭数を増加させるため、駆除隊員を対象に安全講習会・技術講習会を開催します。また、農区檻での捕獲の効率化を図るため、農区長等を「補助員」と位置づけた講習会を開催します。</p> <p>(4) 一斉捕獲の業務委託(拡充) 被害発生の恐れのある地域を早期に選定し、速やかに一斉捕獲を実施するため業務を委託します。</p> <p>(5) 獣害対策レベルアップ事業(新規) モデル地区に対し専門家を派遣し、獣害対策におけるモデル地区の課題点を分析し、改善プログラムを作成・実践することで、捕獲効率向上と侵入防止柵管理の相乗効果による、農作物被害の軽減を目指します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 2,379千円</li> <li>・職員手当 163千円</li> <li>・報償費(捕獲動物買上料等) 71,367千円</li> <li>・需用費(農区檻看板ほか) 1,011千円</li> <li>・委託料(一斉捕獲業務、各種講習会業務) 10,707千円</li> <li>・備品購入費(公用車) 1,333千円</li> <li>・負担金補助及び交付金(ハンター保険等補助ほか) 1,358千円</li> <li>・その他(旅費・役務費・公課費) 573千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑の公共事業(有害鳥獣駆除関係事業) 10,461千円</li> <li>鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 23,615千円</li> </ul>						
担当課	産業政策部農林業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4135		

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	森林経営管理事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
45,406	国	府	市債	その他	一般財源	12,492
				10,347	35,059	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>森林の適正な経営や管理が行われないと、土砂災害の防止や水源涵養等へ影響を及ぼすことが懸念されるため、新たに「森林経営管理法」が制定され、平成31年4月に施行されました。この法律に基づき、新たな「森林経営管理制度」がスタートし、森林の適正な経営や管理をしなければならないこととなっています。</p> <p>このため、「森林経営管理制度」による市域内の対象森林における森林の経営管理に係る意向調査等を実施します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 対象森林の所有者に対し、森林の経営管理に係る意向調査を行います。</p> <p>(2) 意向調査実施地区の対象森林の現況調査を行います。</p> <p>(3) 対象森林の所有者が経営や管理ができないと意向を示した森林を対象に経営管理集積計画を策定します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 1,702千円</li> <li>・職員手当 116千円</li> <li>・需用費 519千円</li> <li>・役務費 200千円</li> <li>・委託料 42,369千円</li> <li>・使用料及び賃借料 500千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>福知山市森林環境譲与税基金繰入金 10,347千円</p>						
担当課	産業政策部農林業振興課		電話	直通 24-7081 内線 4131		

政策名	活力・にぎわいのあるまちづくり					
事業名	移住・定住促進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
34,897	国	府	市債	その他	一般財源	19,370
	573	18,722			15,602	

### 1 事業の背景・目的

全国的な少子高齢化や人口減少により地域活力が低下し、担い手不足等地域の持続性の確保が課題となっています。

「子育て移住」「まちなか暮らし」「農のある暮らし」をターゲットにし、「福知山暮らし体感ツアー」や「ふくちやまワークステイ」など移住希望者を支援し、体験・体感型事業で関係人口や将来的な移住・定住の増加、地域振興を図ります。

また、令和2年度からの京都府移住促進条例に基づく移住促進特別区域の拡大を見込み、空き家改修費補助金の適正な再構築、地域による空き家掘起しなどの取組みに対する支援補助を新たに追加します。

### 2 事業の内容

- (1) 移住希望者、移住者に関する支援・情報発信等
- (2) 空き家バンク活用支援[拡充]
- (3) 農地取得の要件緩和による空き家と農地の一体的な取得促進
- (4) わくわく地方生活実現政策事業
- (5) 京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費  
 報酬 988千円 職員手当等 68千円  
 旅費 147千円 需用費 1,514千円 役務費 566千円  
 委託料 315千円 使用料及び賃借料 503千円  
 負担金補助及び交付金 30,796千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金  
 移住・定住促進事業(地方創生推進交付金) 573千円  
 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金  
 移住・定住促進事業(きょうと地域連携交付金) 4,772千円  
 京都府農業振興事業補助金(移住促進特別条例) 13,200千円  
 移住・定住促進事業(京都府移住支援事業補助金) 750千円

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-7225 内線 4163
-----	---------------	----	--------------------

政策名	市民協働・人権尊重のまちづくり					
事業名	みんなのまちづくり推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,937	国	府	市債	その他	一般財源	1,462
				1,404	533	
<p>1 事業の背景・目的 市民がまちづくりの主体であるという福知山市自治基本条例の基本理念のもと、市民のまちづくりへの参画機会の創出や人材育成など、まちづくりの基盤づくりを推進します。</p> <p>2 事業の内容 (1) 自治基本条例推進委員会 まちづくりへの市民参画の状況把握や条例の適切な運用について検証・検討する自治基本条例推進委員会を開催します。 (2) 地域まちづくり人材育成 講演会や研修への派遣など、地域の課題解決や活性化に主体的に取り組む人材を育成するための取組みを行います。 (3) 地域の未来を担う人材の育成[新規] 高校生や大学生をはじめとした若者が、事業を通じて地域と関わりをもち、地域に関わる「やってみたいこと」を見つけ実践することを目指す人材育成の取組みを行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費 報酬 174千円 報償費 279千円 旅費 120千円 需用費 98千円 役務費 266千円 委託料 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 みんなのまちづくり推進事業基金繰入(地域振興基金繰入金) 204千円 (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入 地域活性化センター助成金 1,200千円</p>						
担当課	地域振興部まちづくり推進課			電話	直通 24-9174 内線 4154	

政策名	市民協働・人権尊重のまちづくり					
事業名	まちづくり活動応援事業				拡充	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,163	国	府	市債	その他	一般財源	1,553
					1,163	

### 1 事業の背景・目的

自治基本条例に基づき、市民協働によるまちづくりを推進するため、市民が取り組むまちづくり活動を支援し、地域で主体的にまちづくりに取り組むきっかけをつくるとともに、地域の課題解決や個性ある地域振興を図ります。

### 2 事業の内容

市民が主体的に取り組むまちづくり活動に対し、補助金を交付します。

活動の実施にあたっては、地域の実情や住民ニーズに応じた、より効果の高い地域活動に繋がるよう事前に相談会を開催します。[新規]

また、補助金を受けた団体をはじめ、まちづくりに関わる団体同士が活動内容を共有し、交流し合える場を設けます。

補助対象事業		補助率	上限額
一般枠	○地域の福祉向上 ○地域の青少年健全育成 ○地域資源の活用 等	2分の1	10万円
推奨枠	○市外から人を呼び込む事業(関係人口事業) ○多様な主体が連携し、実施する事業(連携事業) ○外国籍市民と交流する事業(多文化共生事業)		15万円

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費  
 報償費 210千円  
 役務費 3千円  
 負担金補助及び交付金 950千円

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-9174 内線 3132
-----	---------------	----	--------------------

政策名	市民協働・人権尊重のまちづくり					
事業名	平和・人権の輪つながり広がり事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,994	国	府	市債	その他	一般財源	1,716
		378		2,096	520	

## 1 事業の背景・目的

「恒久平和宣言都市 福知山」を広く市民に浸透させ、平和の大切さを訴えていくために、また、平和について発信できる人材を育成するために「子どもたちを対象とした世界平和に関する学習」「長崎平和学習の旅」「沖縄人権文化体験研修」「人権の輪つながり広がり事業」「平和宣言都市活動」を行います。

## 2 事業の内容

### 【子どもたちを対象とした世界平和に関する学習】<2カ年計画>

2020年に戦後75周年の節目の年となることをふまえ、2019年からの2か年計画の事業として、世界平和について、子どもたちが学習し市民に発信する事業を行います。

令和元年度の1年目は、プレ事業として本市の小・中学生、高校生を対象に、アフリカの子ども兵問題や世界各地の紛争、被災地の実態とその支援などについて外部講師によるワークショップ形式の平和学習を行いました。

2020年のメイン事業では、平和についての講演会を実施すると共に、小・中学生を対象として、世界の平和をテーマにしたワークショップとポスター制作を行い、世界の平和を視野に入れる人材の育成をめざします。また、ポスターの優秀作品については文具等にプリント、配布し、世界平和への啓発を行います。

### 【長崎平和学習の旅】

市内に在住・通学する高校生等を被爆地長崎における平和事業に派遣し、学習をとおして平和の大切さや尊さを学び、広く人権感覚を養うとともにその学習成果や人権尊重の意識を市民に啓発できる人材の育成をめざします。

学習成果は市民へ発信し、平和と人権について市民意識の高揚を図ります。

### 【沖縄人権文化体験研修】

市内に在住・通学する高校生等を国内最大の地上戦の地である沖縄に派遣し、沖縄の歴史や文化、沖縄戦の実相に触れ、戦争の悲惨さと平和の尊さを学びます。また、ハンセン病療養所を訪問し、ハンセン病問題について人権の視点から学び、自ら学んだことを学校や地域で生かすことのできる人材の育成をめざします。

学習成果は市民へ発信し、平和と人権について市民意識の高揚を図ります。

### 【人権の輪つながり広がり事業】

本市で実施している人権や平和を学習する小・中学生、高校生を対象とした事業の参加者をつなぎ、学習や交流を通して人権啓発ができる人材の育成を図ります。

### 【平和宣言都市活動】

平和宣言都市として非核宣言自治体協議会、平和首長会議、世界連邦宣言自治体協議会に参加し、他府縣市町村と連携して平和な社会の実現に向けた推進活動を行います。

### 【慰霊巡拝旅費補助事業】（新規）

戦没者遺族が、国が実施する現地慰霊巡拝事業に参加するにあたり、渡航費用への国の補助は1/3であり、2/3は参加者の負担となるため、参加者の経済的負担を軽減するため渡航費用の1/3を補助します。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 社会福祉総務費
報償費	933千円	(現地研修 講師謝礼、世界平和学習 講師謝礼等)
旅費	12千円	(現地研修 引率職員日当)
需用費	371千円	(啓発物品等 研修参加者募集ポスター等 印刷)
委託料	950千円	(現地研修 旅行業務委託)
使用料及び賃借料	208千円	(現地研修 施設等入館料、バス借上料等)
負担金補助及び交付金	520千円	(日本非核宣言自治体協議会 60千円 世界連邦宣言自治体全国協議会分担金 10千円 慰霊巡拝旅費補助金 450千円)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 民生費府補助金
人権問題啓発補助金	378千円	(対象経費の補助率1/2)
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
ふるさと創生事業基金繰入金	1,596千円	
(款) 諸収入	(項) 雑入	(目) 雑入
世界連邦推進事業交付金	500千円	

### 5 効果等

「子どもたちを対象とした世界平和に関する学習」では、参加した子どもたちが、現在の世界の紛争や貧困などの実態を学び、世界的な平和の大切さ尊さについて考え、自ら周囲に対して世界平和への情報発信や啓発を行える人材となることが期待できます。

また、長崎・沖縄の派遣研修参加者は、本市の高校生等の代表として学ぶことで、学び得たことを自分のものとするだけでなく、報告会等で堂々としっかり発表・発言することで、わずかな期間で大きな成長が期待されると同時に、平和大使や学習リーダーとして持続した活動も期待できます。

### 【参考】

#### 長崎平和学習の旅

- ①長崎市主催の平和記念式典への参列
- ②長崎市主催の青少年ピースフォーラムへの参加
- ③現地ガイドによる被爆遺構を巡るフィールドワークの実施

#### 沖縄人権文化体験研修

- ①戦争と平和について…小桜の塔、海鳴りの像、対馬丸記念館、ひめゆりの塔、魂魄の塔、平和の礎、韓国人慰霊塔、糸数壕跡
- ②沖縄の歴史について…首里城、南風原文化センター
- ③ハンセン病について…ハンセン病療養施設愛楽園
- ④沖縄の現状（米軍基地問題など）…辺野古大浦湾、嘉手納基地、普天間基地

担当課	地域振興部人権推進室	電話	直通 24-7021 内線 2220・2221
-----	------------	----	-------------------------

政策名	市民協働・人権尊重のまちづくり					
事業名	総合計画策定事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,505	国	府	市債	その他	一般財源	7,712
		3,724		4,781		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市の総合的なまちづくりの指針である「未来創造 福知山」が令和2年度末で計画期間が終了するため、現計画の検証を行う中で、自治基本条例に基づき、市民や有識者等の御意見も踏まえ、本市の将来のまちづくりの指針となる計画を策定します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>「未来創造 福知山」における取組の課題等の検証や、まちづくりミーティングの意見、市民アンケート調査の結果を踏まえて作成した新たなまちづくりの構想となる計画（案）を基に、市民や有識者、関係団体等の意見を反映しながら、内容の検討を行い、計画を策定します。</p> <p>(1) 有識者等による審議会での計画内容の検討 産・学・金・労等の有識者や地元関係団体、公募市民等により構成する審議会を開催し、計画策定に向けた検討を行います。</p> <p>(2) 地域別懇談会の実施 中学校区を中心に懇談会を実施し、計画（案）に対して、地域のまちづくりの課題や取組について意見交換を行い、まちづくりに対する考えを総体的に計画に反映します。</p> <p>(3) 関係団体への意見照会 計画（案）に対して、関係団体に意見照会を行い、計画に掲げる取組に対する考えを総体的に計画に反映します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 企画費</p> <p>(1) 報酬 1,908千円</p> <p>(2) 職員手当 58千円</p> <p>(3) 需用費 10千円</p> <p>(4) 役務費 15千円</p> <p>(5) 委託料 6,500千円</p> <p>(6) 使用料 14千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金 きょうと地域連携交付金 3,724千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 地域振興基金繰入金 4,781千円</p>						
担当課	市長公室経営戦略課	電話	直通 24-7030 内線 3114			

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり																									
事業名	保育所委託事業					拡充																				
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																				
2,457,985	国	府	市債	その他	一般財源	2,285,616																				
	1,128,400	547,621		193,103	588,861																					
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>子ども・子育て支援法による給付制度に基づき民間認可保育所に保育の実施を委託し、また地域型保育事業を実施する事業者に対して給付費を支払い、保育環境のさらなる充実を図っていきます。</p> <p>○民間保育所等入所者数の推移(1月1日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>民間 保育所</th> <th>市外民間 保育所</th> <th>地域型 保育所</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,987人</td> <td>96人</td> <td>23人</td> <td>2,106人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,993人</td> <td>98人</td> <td>22人</td> <td>2,113人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,988人</td> <td>80人</td> <td>27人</td> <td>2,095人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 事業の内容</p> <p>子ども・子育て支援法による給付制度に基づき、民間認可保育所、地域型保育事業者並びに認定こども園に対し運営に要する経費を支出します。</p> <p>また、市内で民間認定こども園が初めて開設されることに伴い、令和元年度まで教育費として支出していた教育認定子どもに係る施設型給付費を、本事業に集約する他、2才児以下の子どもを保育する小規模保育所を新たに認可します。(拡充分)</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童措置費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 1,373,678千円(市内民間保育園への委託費)</li> <li>・負担金補助及び交付金 1,084,307千円(認定こども園及び小規模保育事業所等への給付費)</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 分担金及び負担金 (項) 負担金 (目) 民生費負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者負担額(保育料) 193,059千円</li> </ul> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 手数料 (目) 民生手数料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料督促手数料等 44千円</li> </ul> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所運営費 618,311千円</li> <li>・施設型給付費等 510,089千円</li> </ul> <p>(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所運営費 274,243千円</li> <li>・施設型給付費等 258,513千円</li> </ul> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多子世帯保育料軽減事業 14,865千円</li> </ul>							年 度	民間 保育所	市外民間 保育所	地域型 保育所	合 計	平成29年度	1,987人	96人	23人	2,106人	平成30年度	1,993人	98人	22人	2,113人	令和元年度	1,988人	80人	27人	2,095人
年 度	民間 保育所	市外民間 保育所	地域型 保育所	合 計																						
平成29年度	1,987人	96人	23人	2,106人																						
平成30年度	1,993人	98人	22人	2,113人																						
令和元年度	1,988人	80人	27人	2,095人																						
担当課	福祉保健部子ども政策室		電話	直通 24-7083 内線 6260																						

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり					
事業名	幼児教育・保育無償化事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
95,670	国	府	市債	その他	一般財源	—
	41,056	28,659			25,955	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>国の少子化対策の一環として幼児教育・保育にかかる保護者の負担軽減を図ることを主な目的として、令和元年10月1日より幼児教育・保育の無償化が実施されたことを受け、保育所・市立幼稚園・認定こども園への保育料無償化以外の無償化事業を実施するものです。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>法律等に基づき国・府からの補助を受け、子ども・子育て新制度未移行の私立幼稚園への保育料補助のほか認可外保育施設等各種保育事業の利用料、幼稚園給食費への補助などを支出します。</p> <p>また、無償化実施に伴う事務職員の配置やシステム改修を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無償化実施に伴う事務費 (需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、報酬等) 6,718千円</li> <li>・新制度未移行私立幼稚園への保育料補助及び保育所、幼稚園等への補助 (負担金補助及び交付金) 72,072千円</li> <li>・子育てのための施設等利用給付(扶助費) 16,880千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金 子育てのための施設等利用給付費交付金(国負担割合1/2) 40,768千円</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金 子ども・子育て支援交付金(国負担割合1/3) 288千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金 子育てのための施設等利用給付費交付金(府負担割合1/4) 20,384千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金 子ども・子育て支援交付金(府負担割合1/3) 288千円 子ども・子育て支援事業費補助金(補助率10/10) 6,718千円 京都府保育所等副食費支援事業補助金(負担割合1/4) 1,269千円</p>						
担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7083 内線 6260			

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり					
事業名	幼稚園一般管理事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
38,319	国	府	市債	その他	一般財源	31,828
	894	894		847	35,684	
<p>1 事業の背景・目的  就学前教育の充実を図り児童の健全な心身の発達に資するため、市立幼稚園3園の管理運営を行うための事業です。  共働き家庭の増加等の保護者ニーズに対応すべく、令和2年度より夏季休業中の預かり保育を実施します（新規）。</p> <p>2 事業の内容  幼稚園教諭の研修旅費や加配教諭の賃金並びに幼児教育に係る需用費のほか、公立幼稚園運営に係る経費を支出します。  また、夏季休業中の預かり保育については、就労のため保育が必要な園児について、各園にて午前8時30分から午後4時までの預かり保育を実施します。  令和2年度のみ業務として、旧雀部幼稚園に係る敷地測量調査委託を行います。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 教育費 (項) 幼稚園費 (目) 幼稚園費  ・報償費 50千円 ・旅費 847千円  ・需用費 4,213千円 ・役務費 1,002千円  ・委託料 4,385千円 (うち、調査業務分2,969千円)  ・使用料及び賃借料 365千円 ・備品購入費 223千円  ・負担金補助及び交付金 79千円  ・報酬 25,417千円 ・職員手当等 1,738千円  (うち、夏の預かり保育事業分1,879千円)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金  ・子ども・子育て支援交付金 894千円  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金  ・子ども・子育て支援交付金 894千円  (款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 教育使用料  ・電柱占用料(幼稚園) 12千円  (款) 使用料及び手数料 (項) 手数料 (目) 教育手数料  ・証明発行手数料 1千円  (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  ・施設等光熱水費(幼稚園) 4千円  ・幼稚園預かり保育利用料 830千円</p>						
担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7083 内線 6260			

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり					
事業名	子育て総合相談窓口事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,094	国	府	市債	その他	一般財源	1,337
	502	87			505	
事業名	子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,349	国	府	市債	その他	一般財源	5,168
	1,808	1,359			2,182	

### 1 事業の背景・目的

近年、核家族化の進行など子どもを取り巻く環境の大きな変化に伴い、子育て家庭の孤立が進み、育児不安や負担感を抱える保護者の割合が増加しています。また、子育ての相談は、一般的な子育ての相談から虐待に関わる相談まで多様で複雑になっており、どこに相談すればよいのかわからないといったことや、緊急性の高い相談・通告も増えています。

そこで、子ども・子育て施策を包括的に推進するとともに、こうした子育て家庭の多様な相談ニーズに対応するため「子育て総合相談窓口」において、手続きのワンストップ対応による市民の利便性の向上を図るとともに、家庭訪問等のアウトリーチ型支援の強化、学校等の子どもが所属する関係機関との連携強化などにより、子どもと保護者へのサポートの充実を図ります。

### 2 事業の内容

#### (1) 「子育て総合相談窓口」におけるワンストップサービスの実施

- ・ハピネスふくちやま1階の「子育て総合相談窓口」では、保育園・幼稚園、児童手当、乳幼児医療等子どもに関わる手続きから、子育ての相談まで、ワンストップで対応します。

#### (2) 保護者サポートの充実

- ・個々の家庭の状況に応じた対応・支援策を講じ、子育て世代包括支援センター事業を通して、妊娠期から子どもが18歳になるまで、保護者の寄り添い支援をします。
- ・学校、保育園、幼稚園、医療機関など子どもに関わる関係機関と連携を強化し、見守り支援を充実させます。

#### (3) 翻訳機を活用したコミュニケーションの充実（拡充）

- ・外国にルーツがあり、母国語で会話される子育て家庭とコミュニケーションをとるツールとして翻訳機を活用することで、各種手続きや相談の充実を図ります。

### 3 事業費の内訳

#### 【子育て総合相談窓口事業】

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費

・報酬 (要保護児童対策地域協議会委員報酬)	222千円
・旅費	392千円
・需用費	357千円
・役務費	49千円
・備品購入費	60千円
・負担金	14千円

#### 【子育て世代包括支援センター事業 (母子保健型)】

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健指導費

・需用費	281千円
・役務費	88千円
・委託料 (産後ケア事業、養育支援訪問事業 他)	1,187千円
・備品購入費 (翻訳機)	188千円
・報酬 (臨時職員)	3,374千円
・職員手当等 (臨時職員)	231千円

### 4 主な特定財源

#### 【子育て総合相談窓口事業】

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金

・児童虐待・DV対策総合支援事業費国庫補助金	415千円
・子ども・子育て支援交付金	87千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金

・子ども・子育て支援交付金	87千円
---------------	------

#### 【子育て世代包括支援センター事業 (母子保健型)】

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金

・子ども・子育て支援交付金	1,359千円
・母子保健衛生費国庫補助金	449千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金

・子ども・子育て支援交付金	1,359千円
---------------	---------

担当課

福祉保健部子ども政策室

電話

直通 24-7055 内線 6220

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり					
事業名	子育て交流・相談・支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
17,852	国	府	市債	その他	一般財源	17,041
	5,540	5,540			6,772	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>近年、核家族化の進行など子どもを取り巻く環境の大きな変化に伴い、子育て家庭の孤立が進み、育児不安や負担感を抱える保護者の割合が増加しています。そこで、子育て中の親子が安心して集え、相談や交流できる場を身近なところで提供し、子育て家庭の孤立を防止するとともに、育児不安の軽減を図ります。本事業の利用者数は年々増加傾向にあり、相談内容も多岐に渡り複雑化しています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 地域子育て支援拠点事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未就園児とその保護者をはじめ、妊婦やそのパートナー等が安心して集える場として、保育園に併設されている4ヶ所の子育て支援センター、地域子育て支援拠点施設「すくすくひろば」を開設するとともに、市内の公共施設などを利用して「おひさまひろば事業」を開催します。</li> </ul> <p>(2) 利用者支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども政策室、地域子育て支援拠点施設「すくすくひろば」に配置された子育てコンシェルジュが、子育てに関する情報やサービスの紹介、ニーズに応じたサービスへのつなぎ、子育て団体のネットワークの活性化などに取り組みます。</li> </ul> <p>(3) LINEによる子育て相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無料通信アプリ「LINE」を活用することで、悩みを誰かに打ち明ける勇気のない方等も気軽に相談いただける体制を整えました。相談には、助産師、保健師、栄養士、社会福祉士、家計相談員等の専門職が対応します。</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域子育て支援拠点事業等子育て交流事業に係る経費 (賃金・講師謝礼・需用費・役務費・委託料 他) 14,826千円</li> <li>利用者支援事業の実施に係る経費 (需用費・役務費・委託料 他) 1,998千円</li> <li>施設維持管理等に係る経費 (需用費・役務費・委託料 他) 1,028千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て支援交付金 5,540千円</li> </ul> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て支援交付金 5,540千円</li> </ul>						
担当課	福祉保健部子ども政策室		電話	直通 24-7055 内線 6220		

政策名	福祉と子育て支援充実のまちづくり					
事業名	オレンジのまちづくり推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
784	国	府	市債	その他	一般財源	395
	392				392	

### 1 事業の背景・目的

「オレンジ」をテーマに、福祉のまちづくりの取組みとして、市民や企業等が行政と一緒に展開する、「認知症サポーターのオレンジリング（高齢者福祉課）」、「子ども虐待防止のオレンジリボン（子ども政策室）」、「あいサポーターバッジ（障害者福祉課）」の3事業を一体化して発信することにより、福祉のまちづくりをより一層推進し、共生社会の実現を目指します。

### 2 事業の内容

(1) 3事業を連携して一体的に取り組むことで効果的にオレンジのまちづくりを啓発する。

- あいサポーター研修、認知症サポーター養成講座
- 認知症やあいサポート、もしくは児童虐待等をテーマとした映画作品の上映

(2) さわやか福祉財団のポスター展への出展・参加及び先進地の視察により、事業の継続と、更なる取組の充実を図る。

- ・さわやか福祉財団：東京都港区に事務所を置く「新しいふれあい社会」の構築に寄与することを目的とした公益財団法人

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費

- 報償費 36千円 (要約筆記・手話通訳の謝礼)
- 旅費 184千円 (ポスター展、先進地視察)
- 需用費等 159千円 (消耗品ほか)
- 委託料 405千円 (ポスター作成、映画上映業務委託ほか)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金

- ・社会福祉費補助金 392千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7088 内線 2111・2112
-----	------------	----	-------------------------

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	福知山公立大学運営費交付金事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
431,378	国	府	市債	その他	一般財源	279,248
					431,378	

### 1 事業の背景・目的

福知山公立大学は、「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念に、地域で学び、地域で働く持続可能な地域社会の形成、地域創生、地域再生に向けた社会貢献を使命とします。

令和2年度は、情報学部が開設され、地域経営学部の教育研究とあわせ、文理連携による北近畿の各界との地域連携・地域協働活動の充実を通じて基本理念の実現に向け取り組みます。

### 2 事業の内容

法人の運営に必要な経費を運営費交付金として交付し、法人の安定的かつ持続的な経営、大学の健全な運営を図ります。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費

・負担金補助及び交付金 431,378千円

<内訳>

地方交付税措置分	262,378千円
収支不足分	20,000千円
先行投資分	149,000千円



情報学部開設に合わせて改修した3号館

担当課	市長公室大学政策課	電話	直通 24-7039 内線 3117
-----	-----------	----	--------------------

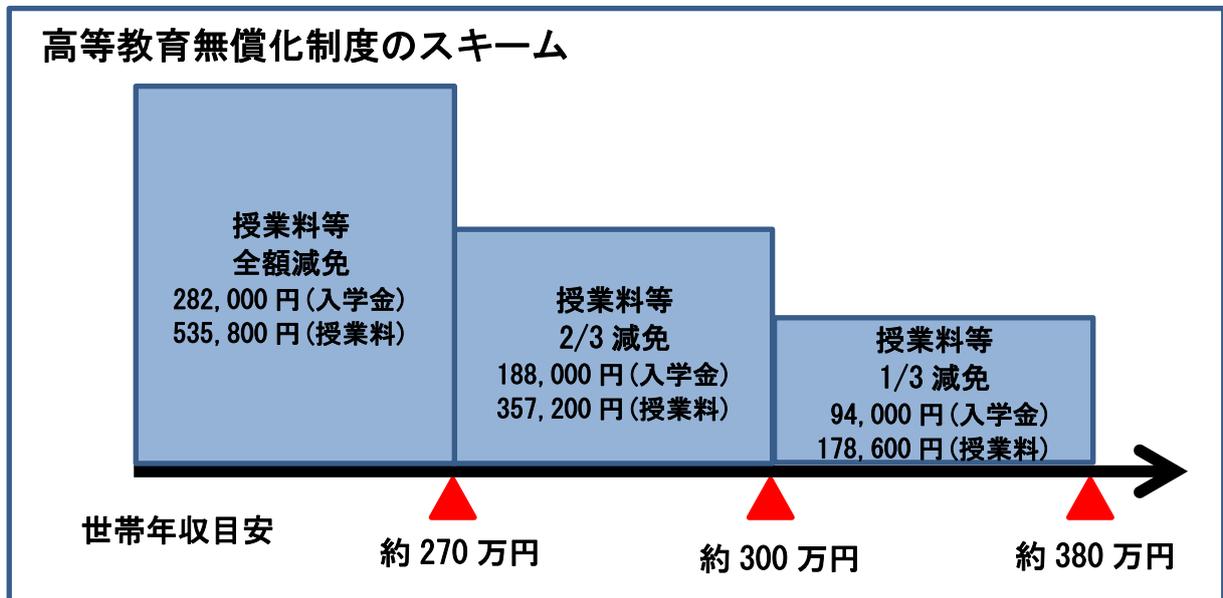
政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	「知の拠点」推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
391,755	国	府	市債	その他	一般財源	25,708
	17,250		319,500	19,505	35,500	
<p>1 事業の背景・目的 平成30年2月に策定した「知の拠点」整備構想に基づき、福知山公立大学、京都工芸繊維大学福知山キャンパスを中核とする「知の拠点」づくりを推進し、北近畿地域との連携を通じて地域を担う人材の育成、若者の定着、産業振興、地域活性化につなげます。</p> <p>2 事業の内容 福知山公立大学への交付金 390,255千円 ○キャンパス整備 (355,000千円) ・4号館 老朽化した空調、エレベーター設備の改修 ・学生活動施設周辺整備 ○地域連携・地域協働活動事業 (33,000千円) ・北近畿地域連携センター運営費 5,000千円 ・公開講座・まちかどキャンパス事業等の生涯学習事業 11,500千円 ・AIやICT技術を活用した文理連携型研究 4,000千円 ・キャンパス長寿命化計画策定費 7,000千円 ・産学官連携研究コーディネーター設置費 5,500千円 ○ふるさと納税活用・教育研究設備充実事業 (2,255千円) ・教育研究図書等の整備 市実施分 1,500千円 ○小・中・高・大連携事業 (1,500千円) ・教育連携コーディネーターの設置費</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費 ○報酬 1,410千円 ○旅費 90千円 ○負担金補助及び交付金 390,255千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金 ・地方創生推進交付金 17,250千円 (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ・ふるさと創生事業基金繰入金 17,250千円 ・ふるさと納税基金繰入金 2,255千円 (款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債 ・大学事業債(公共施設等適正管理推進債) 319,500千円</p>						
担当課	市長公室大学政策課		電話	直通 24-7039 内線 3117		

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	高等教育無償化制度交付金事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
25,098	国	府	市債	その他	一般財源	—
					25,098	

### 1 事業の背景・目的

令和2年度より高等教育無償化制度が導入され、住民税非課税世帯及び、それに準ずる世帯の学生に対し、授業料等の減免と給付型奨学金の支給が開始されます。これに伴い福知山公立大学の該当者に対する授業料・入学金の減免分を、交付税措置を原資とし、大学へ交付金として支出します。

### 2 事業の内容



### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費

負担金補助及び交付金 25,098千円

<内訳> 高等教育無償化制度交付金 25,098千円

【学費分】 学生数601名×対象者10% 合計 21,432千円

① 全額対象 20名×535,800円=10,716千円

② 2/3対象 20名×357,200円=7,144千円

③ 1/3対象 20名×178,600円=3,572千円

【入学金】 新入生200名×対象者10% 合計 3,666千円

① 全額対象 6名×282,000円=1,692千円

② 2/3対象 7名×188,000円=1,316千円

1/3対象 7名×94,000円=658千円

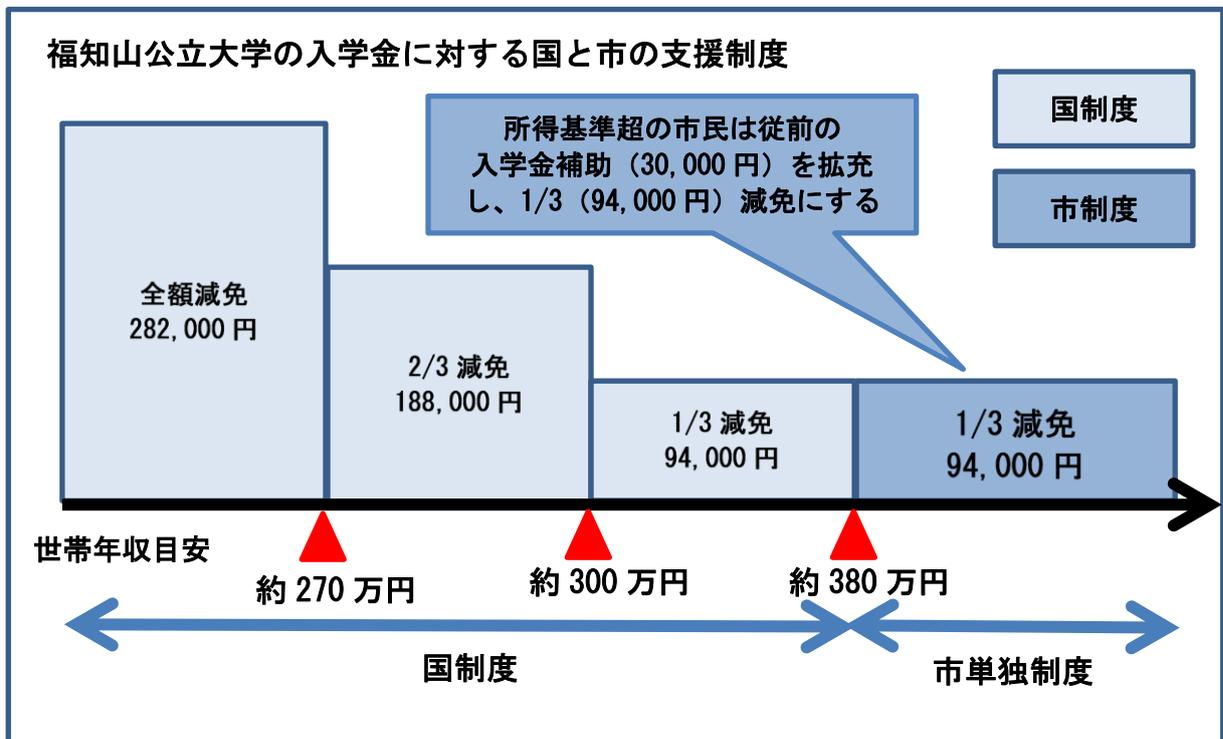
担当課	市長公室大学政策課	電話	直通 24-7039 内線 3117
-----	-----------	----	--------------------

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	福知山公立大学就学生支援事業				拡充	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
470	国	府	市債	その他	一般財源	4,162
				470		

1 事業の背景・目的

令和2年度より高等教育無償化制度が導入され、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し授業料等減免と給付型奨学金制度が創設されることから、従前の市単独で行ってきた入学支援金制度及び奨学金制度を廃止し、代わって国の制度の対象とならない福知山市民の入学者に対して入学金の減免制度（減免額 94,000円）を新設します。（令和2年4月入学者より適用）

2 事業の内容



3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費  
負担金補助及び交付金 470千円

<内訳> 福知山公立大学への入学金減免相当額交付金 470千円  
1/3対象 5名×94,000円=470,000円

4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
・ふるさと創生事業基金繰入金 470千円

担当課	市長公室大学政策課	電話	直通 24-7039 内線 3117
-----	-----------	----	--------------------

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	校務支援システム導入事業				新規	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
27,866	国	府	市債	その他	一般財源	—
					27,866	

### 1 事業の背景・目的

学校が抱える課題はより複雑化・困難化しており、また学校の役割は拡大の一途であり、また「学校教育の情報化の推進に関する法律」（令和元年6月28日 公布・施行）では「情報通信技術を活用した学校事務の効率化により、学校の教職員の負担が軽減され、児童生徒に対する教育の充実が図られるよう行われなければならない」とされています。

このことから、教員の業務負担の軽減及び業務の質的転換を図り、児童生徒にとってより総合的な指導を持続的に行うことができる環境を整備します。

### 2 事業の内容

「業務の軽減と効率化」及び「教育活動の質の改善」を図るため、府内市町村の共同調達による「統合型校務支援システム」を導入します。

#### ○校務支援システム

学籍情報管理、出欠管理、成績管理、通知表作成、指導要録作成、個人の記録、時間割作成、週案・時数管理、保健管理等の学校運営に係る校務を支援するシステム。

#### 【通知表作成画面例】

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費	(項) 教育総務費	(目) 教育振興費	
	フレッツ光使用料等		302千円
	校務支援システムソフトウェアライセンス等		17,794千円
	校務支援システム及びネットワーク構築経費等		9,770千円

担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122
-----	------------	----	--------------------

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	指定校研究事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,317	国	府	市債	その他	一般財源	552
		885			432	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市の教育課題の解決のため、また学力向上等に係る教育課題の解決のための研究やシステムづくりの取組を通じて、児童生徒の学力や教職員の指導力の向上、地域社会との協働を推進するなど効果的な教育活動のための研究を行います。</p> <p>京都府教育委員会から委託を受けていたこれまでの研究事業に加え、本市の課題解決に向けた研究も新たに実施します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1)市課題別研究指定校（新規）</p> <p>本市の教育上の課題である学力の課題（基礎学力未定着児童生徒、ことばの力、活用力、論理的思考力、求められる新しい学力等）、学力の前提となる力の課題（学びに向かう力=非認知能力、自己有用感等）、生徒指導に関する課題を解決するために、課題別研究指定校を核としてその研究実践を全市的に波及させるシステムづくりを行います。</p> <p>(2)京都府研究指定校</p> <p>京都府教育委員会から研究指定の委託を受け、研究指定校において研究を行います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費</p> <p>(1)市課題別研究指定校 432千円</p> <p>教職員の研修に要する経費（講師派遣謝金、派遣旅費） 180千円</p> <p>授業研究に要する経費 252千円</p> <p>(2)京都府研究指定校 885千円</p> <p>教職員の研修に要する経費（講師派遣謝金、派遣旅費） 316千円</p> <p>授業研究に要する経費 569千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府委託金 (目) 教育費府委託金</p> <p>指定校研究事業 885千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5124			

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	ICT活用指導力向上事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
744	国	府	市債	その他	一般財源	—
		372			372	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>新学習指導要領においては、情報活用能力が、言語能力、問題解決能力等と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられ、小学校においてはプログラミング教育が必修化されるなど、今後の学習活動においてICTの活用が標準化していくと想定されます。</p> <p>子どもたち一人ひとりに個別最適化された学びを福知山市の学校現場で実現させるため、教員のスキル向上が急務です。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>「児童生徒1人1台コンピュータ」の実現を見据え、教員自身のICT活用指導力向上を目指すとともに、日常的にICTを活用できる体制を整えます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費</p> <p>教職員の研修に要する経費(講師派遣謝金、派遣旅費) 98千円</p> <p>授業研究に要する経費 646千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金</p> <p>(きょうと地域連携交付金) 372千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5124			

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	大江地域学校統合整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
260,633	国	府	市債	その他	一般財源	279,953
	86,696		161,800		12,137	
<p>1 事業の背景・目的 大江地域からの「小中一貫校の設置に関する要望書」の提出を受け、児童生徒の教育環境の整備・充実を図るため、令和3年4月に予定している大江地域の小中一貫教育校の開校に必要な校舎の増改築や、スクールバスの乗降場・駐車場の整備、またテニスコートの整備工事を行います。</p> <p>2 事業の内容 令和元年度・2年度の2か年で行う校舎の増改築工事、スクールバス乗降場・駐車場や、グラウンド南側のテニスコート造成等にかかる工事、「大江地域学校統合準備委員会」運営にかかる経費や閉校式費用、また閉校記念誌作成補助等、閉校に必要な取り組みを行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 学校建設費  需用費 (開校式記念品等) 306千円  役務費 (閉校式準備費等) 103千円  委託料 (閉校記念碑作成費・引っ越し経費等) 1,920千円  使用料及び賃借料 (車両借り上げ料等) 399千円  工事請負費 (大江地域小中学校増改築工事費等) 248,500千円  備品等購入費 (校旗等施設備品) 4,630千円  負担金補助及び交付金 (閉校記念誌作成補助) 4,775千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 教育費国庫負担金  公立学校施設整備費負担金 86,696千円 (款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債  大江地域学校統合整備事業 (過疎対策) 161,800千円</p>						
担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114			

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり																													
事業名	昭和小学校施設増改築事業					継続																								
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																								
126,700	国	府	市債	その他	一般財源	7,000																								
	39,150		35,200		52,350																									
<p>1 事業の背景・目的 昭和小学校の老朽化した家庭科室、並びに給食配膳室の課題解決を図るとともに、将来の児童数増加を見据えて普通教室整備を行い、教育環境を整えます。</p> <p>2 事業の内容</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教材室を普通教室に改修するための設計業務</td> <td style="text-align: right;">1,800千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">家庭科室・配膳室増築工事 (鉄骨造平屋建264㎡の増築及び渡り廊下、敷地内通路舗装等)</td> <td style="text-align: right;">111,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">既存教材室改修工事 (エアコン設置、照明器具LED化等)</td> <td style="text-align: right;">13,500千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">施設備品購入費(カーテン)</td> <td style="text-align: right;">400千円</td> </tr> </table> <p>3 事業費の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(款)教育費 (項)小学校費 (目)学校建設費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">1,800千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">工事請負費</td> <td style="text-align: right;">124,500千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">備品購入費</td> <td style="text-align: right;">400千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(款)国庫支出金 (項)国庫負担金 (目)教育費国庫負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">公立学校施設整備費負担金</td> <td style="text-align: right;">39,150千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(款)市債 (項)市債 (目)教育債</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">昭和小学校施設増改築事業(学校教育債)</td> <td style="text-align: right;">35,200千円</td> </tr> </table>							教材室を普通教室に改修するための設計業務	1,800千円	家庭科室・配膳室増築工事 (鉄骨造平屋建264㎡の増築及び渡り廊下、敷地内通路舗装等)	111,000千円	既存教材室改修工事 (エアコン設置、照明器具LED化等)	13,500千円	施設備品購入費(カーテン)	400千円	(款)教育費 (項)小学校費 (目)学校建設費		委託料	1,800千円	工事請負費	124,500千円	備品購入費	400千円	(款)国庫支出金 (項)国庫負担金 (目)教育費国庫負担金		公立学校施設整備費負担金	39,150千円	(款)市債 (項)市債 (目)教育債		昭和小学校施設増改築事業(学校教育債)	35,200千円
教材室を普通教室に改修するための設計業務	1,800千円																													
家庭科室・配膳室増築工事 (鉄骨造平屋建264㎡の増築及び渡り廊下、敷地内通路舗装等)	111,000千円																													
既存教材室改修工事 (エアコン設置、照明器具LED化等)	13,500千円																													
施設備品購入費(カーテン)	400千円																													
(款)教育費 (項)小学校費 (目)学校建設費																														
委託料	1,800千円																													
工事請負費	124,500千円																													
備品購入費	400千円																													
(款)国庫支出金 (項)国庫負担金 (目)教育費国庫負担金																														
公立学校施設整備費負担金	39,150千円																													
(款)市債 (項)市債 (目)教育債																														
昭和小学校施設増改築事業(学校教育債)	35,200千円																													
担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114																											

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり					
事業名	国際大会開催準備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
145,895	国	府	市債	その他	一般財源	112,694
	54,000	16,400	48,600	21,495	5,400	

### 1 事業の背景・目的

2021年5月に三段池公園テニスコートで開催する世界最大級の生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021 関西」を、本市の歴史や自然等の魅力を世界に発信する絶好の機会として捉え、交流人口の増加による地域活性化と市民スポーツ振興を目的として開催します。

### 2 事業の内容

- (1) 三段池公園テニスコートの増設
- (2) WMG2021関西福知山市実行委員会等に対する負担金
- (3) WMG2021関西のPR
- (4) 基金積立 等



### 3 事業費の内訳

(款)教育費	(項)保健体育費	(目)保健体育総務費	三段池公園テニスコート
	報酬	870千円	
	職員手当等	60千円	
	旅費	1,074千円	
	委託料	1,300千円	
	工事請負費	108,000千円	
	備品購入費	1,000千円	
	負担金補助及び交付金	17,691千円	
	積立金	15,900千円	

### 4 主な特定財源

(款)国庫支出金	(項)国庫補助金	(目)教育費国庫補助金	
	国際大会開催準備事業(社会資本整備総合交付金)		54,000千円
(款)府支出金	(項)府補助金	(目)教育費府補助金	
	国際大会開催準備事業(広域的スポーツ施設充実支援事業補助金)		15,900千円
	国際大会開催準備事業(きょうと地域連携交付金)		500千円
(款)市債	(項)市債	(目)教育債	
	国際大会開催準備事業(公共施設等適正管理推進事業債)		48,600千円
(款)繰入金	(項)基金繰入金	(目)基金繰入金	
	国際大会開催準備事業基金繰入(地域振興基金繰入金)		21,495千円

担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7092 内線 5334
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり																									
事業名	オリンピック聖火リレー実施事業					継続																				
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																				
7,258	国	府	市債	その他	一般財源	—																				
		1,850		5,408																						
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>全国47都道府県をリレーする東京2020オリンピック聖火リレーを、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京2020オリンピック聖火リレー京都府実行委員会と連携して実施します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【東京2020オリンピック聖火リレー 概要】</p> <p>実施期間 2020年(令和2年)3月26日(木)～7月24日(金) [全121日間]</p> <p>京都府内ルート</p> <p>1日目[5月26日(火)] 京丹後市→宮津市→舞鶴市→綾部市→<b>福知山市</b>→長岡京市→亀岡市</p> <p>2日目[5月27日(水)] 宇治市→宇治田原町→城陽市→木津川市→精華町→京田辺市→八幡市→久御山町→京都市</p> </div> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) ミニセレブレーション 聖火ランナー出発時のイベント</p> <p>(2) 聖火リレー 聖火ランナーによるリレー (1人約200m)</p> <p>(3) 聖火リレー観覧会 小学生の学習の場として聖火リレー観覧機会の提供</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款)教育費 (項)保健体育費 (目)保健体育総務費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">報償費</td> <td style="text-align: right;">85千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">旅費</td> <td style="text-align: right;">75千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="text-align: right;">2,503千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">役務費</td> <td style="text-align: right;">331千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">1,499千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">2,765千円</td> </tr> </table> <p style="padding-left: 40px;">*上記のうち、6,729千円は12月議会において債務負担行為設定済</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款)府支出金 (項)府補助金 (目)教育費府補助金</p> <p style="padding-left: 40px;">オリンピック聖火リレー実施事業 (東京2020聖火リレー事業補助金)</p> <p style="text-align: right;">1,850千円</p> <p>(款)繰入金 (項)基金繰入金 (目)基金繰入金</p> <p style="padding-left: 40px;">オリンピック聖火リレー実施事業基金繰入(ふるさと創生事業基金繰入金)</p> <p style="text-align: right;">5,408千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【東京2020オリンピック聖火リレーの実施に要する事業費総額】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>令和元年12月補正予算</td> <td style="text-align: right;">2,177千円 (令和元年度中に行うPRや交通規制告知等の経費)</td> </tr> <tr> <td>債務負担行為設定(令和元年度～2年度)</td> <td style="text-align: right;">6,729千円 (調達手続きに時間を要する警備委託等)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度当初予算</td> <td style="text-align: right;">529千円 (ミニセレブレーション経費等)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">9,435千円</td> </tr> </table> </div>							報償費	85千円	旅費	75千円	需用費	2,503千円	役務費	331千円	委託料	1,499千円	使用料及び賃借料	2,765千円	令和元年12月補正予算	2,177千円 (令和元年度中に行うPRや交通規制告知等の経費)	債務負担行為設定(令和元年度～2年度)	6,729千円 (調達手続きに時間を要する警備委託等)	令和2年度当初予算	529千円 (ミニセレブレーション経費等)	計	9,435千円
報償費	85千円																									
旅費	75千円																									
需用費	2,503千円																									
役務費	331千円																									
委託料	1,499千円																									
使用料及び賃借料	2,765千円																									
令和元年12月補正予算	2,177千円 (令和元年度中に行うPRや交通規制告知等の経費)																									
債務負担行為設定(令和元年度～2年度)	6,729千円 (調達手続きに時間を要する警備委託等)																									
令和2年度当初予算	529千円 (ミニセレブレーション経費等)																									
計	9,435千円																									
担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7092 内線 5334																							

政策名	教育と文化・スポーツ環境充実のまちづくり				
事業名	パラリンピック聖火フェスティバル実施事業				新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
653	国	府	市債	その他	一般財源
				653	
					—

### 1 事業の背景・目的

パラスポーツの振興と共生社会の実現に寄与することを目的に、東京都で開催される東京 2020 パラリンピック聖火リレーに届ける火を集める採火式(聖火フェスティバル)を実施します。

### 2 事業の内容

#### (1) 灯籠ワークショップ [6~7月]

特別支援学校の生徒や公募による参加者の願いを込めた灯籠の作成

#### (2) 採火式(聖火フェスティバル) [8月16日(日) 予定]

作成した灯籠から採火するイベント

### 3 事業費の内訳

(款)教育費 (項)保健体育費 (目)保健体育総務費

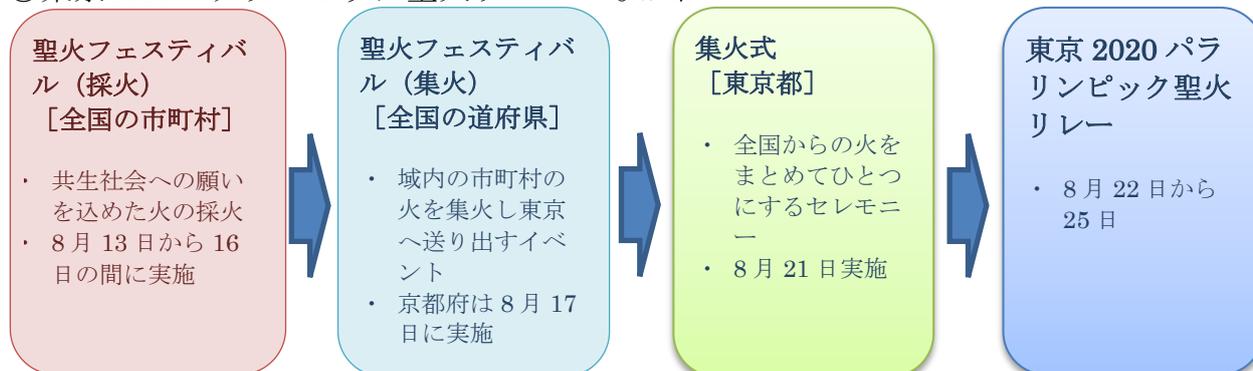
報償費	75千円
旅費	8千円
需用費	257千円
役務費	38千円
委託料	246千円
使用料及び賃借料	29千円

### 4 主な特定財源

(款)繰入金 (項)基金繰入金 (目)基金繰入金

パラリンピック聖火フェスティバル実施事業基金繰入 653千円  
(ふるさと創生事業基金繰入金)

### ◎東京2020パラリンピック聖火リレーのながれ



担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7092 内線 5334
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	長田野工業団地利活用増進事業（道路環境整備）				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
23,460	国	府	市債	その他	一般財源	
				23,460		10,000

### 1 事業の背景・目的

長田野工業団地内の街路樹は、植えられてから長年が経過し、巨木化して歩車道への影響や根などによる路面の凹凸等が課題となっています。

このため、「長田野工業団地利活用増進計画」に基づいて、長田野工業団地内企業の意見を聴きながら計画的に街路樹の伐採を行い、工業団地内の交通環境の向上を図ります。

### 2 事業の内容

街路樹の伐採及び植樹柵の撤去を実施します（計画期間：R01～R03）。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路維持費
手数料	2,460千円	(伐採処分費)
委託料	16,000千円	(街路樹伐採業務)
工事請負費	5,000千円	(植樹柵撤去工事)

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
	長田野工業団地公園緑地等事業基金繰入金	23,460千円



市道前田岩間線

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4222
-----	------------	----	--------------------

政策名	生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	長田野工業団地利活用増進事業（緑地等環境整備）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,230	国	府	市債	その他	一般財源	11,238
				11,230		

### 1 事業の背景・目的

長田野工業団地では、近隣住居への騒音や災害を遮断する目的で、緑地等を設置していますが、近年、樹木が大きく成長し、企業敷地や歩道内に枝葉が越境している状態です。枝葉の越境は、企業敷地に動物等が入り込むことにつながり、衛生上の問題があります。

そのため、「長田野工業団地利活用増進計画」に基づき、樹木伐採を計画的に進め、企業の操業環境を確保します。

### 2 事業の内容

緑地等の樹木伐採及び処分を実施します（計画期間：R01～R10）。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 都市計画費	(目) 公園管理費	
	委託料		10,000千円
	積立金		1,230千円

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 土木使用料	
	公園使用料		1,230千円
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金	
	長田野工業団地公園緑地等事業基金繰入金		10,000千円



樹木が企業側へ越境している状況



樹木が歩道側へ越境している状況

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7052 内線 4314
-----	-------------	----	--------------------

政策名	生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	社会資本整備総合交付金事業（道路整備）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
330,000	国	府	市債	その他	一般財源	422,000
	179,600		135,300		15,100	

#### 1 事業の背景・目的

道路は市民生活や経済活動の基盤となる重要な社会資本であることから、国において社会資本の円滑な整備促進を目的として社会資本整備総合交付金が創設されており、幹線道路の新設・舗装改良、自然災害防止などの大規模な事業について年次計画を立て、有利な社会資本整備総合交付金を活用して事業を実施し、生活の利便性の向上等を図ります。

#### 2 事業の内容

由良川水系河川整備計画に伴い、築堤計画と整合を図りながら、川北橋（川北荒木線）の延伸工事等を実施します。

#### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路新設改良費
工事請負費	299,000千円	(川北橋 ほか1線)
使用料及び賃借料	10,000千円	(川北橋)
負担金補助及び交付金	10,000千円	(川北荒木線(前田橋))
補償、補填及び賠償金	11,000千円	(川北橋)

#### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 土木費国庫補助金
社会資本整備総合交付金	292,000千円 × 補助率55% = 160,600千円	
	38,000千円 × 補助率50% = 19,000千円	
(款) 市債	(項) 市債	(目) 土木債
公共事業等債	(330,000千円 - 179,600千円) × 充当率90% = 135,300千円	



川北橋（川北荒木線）

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	------------	----	--------------------

政策名	生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	つつじが丘・向野団地建替事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
15,497	国	府	市債	その他	一般財源	
		900		14,597		—

### 1 事業の背景・目的

「福知山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅つつじが丘団地、向野団地の統合建替を行うことにより、維持管理費の削減および市民の安心・安全と居住水準の向上を図ります。

### 2 事業の内容

市営住宅つつじが丘団地（市営73戸、府営87戸）向野団地（市営76戸）をPFI方式により統合建替を行い、建設及び維持管理コストの削減を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
境界確定業務	業務期間12ヶ月								
アドバイザー業務		業務期間15ヶ月							
基本・実施設計 許認可業務			業務期間15ヶ月						
建設工事				工事期間15ヶ月		工事期間12ヶ月			
入居移転					移転期間3ヶ月		移転期間3ヶ月		
解体工事					工事期間3ヶ月		工事期間7ヶ月		
余剰地活用業務								業務期間18ヶ月	

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 住宅費 (目) 住宅建設費 (節) 委託料 14,387千円  
 ・アドバイザー業務（債務負担行為R2～R3、限度額 27,100千円）  
 ・向野団地公共嘱託登記業務  
 ・アスベスト、地質、不動産鑑定調査費  
 その他 報酬費、旅費、使用料及び賃借料等 1,110千円

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 土木使用料  
 市営住宅使用料(現年度分) 14,597千円  
 (款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 土木費府負担金  
 つつじが丘調査負担金 900千円

担当課	建設交通部建築住宅課	電話	直通 24-7058 内線 4248
-----	------------	----	--------------------

政策名	生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	公共交通維持改善事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
9,577	国	府	市債	その他	一般財源	1,049
				4,276	5,301	

### 1 事業の背景・目的

公共交通を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進行、また、自動車に過度に依存する社会構造の進展などにより厳しさを増しています。

このような状況の中、本事業においては、地域の実情やニーズに適した効率的・効果的な交通体系の整備・再編を進め、利用者の交通便利性の確保や利用促進を図ることを目的に、関係会議の開催や資料作成、また、関係機関との協議、調整を行います。

さらに、本市の公共交通ネットワークを構築するためのマスタープランである福知山市地域公共交通網形成計画の計画期間が令和2年度をもって終了するため、福知山市地域公共交通会議により、次期計画となる「(仮称)福知山市地域公共交通計画」の策定を行います。

### 2 事業の内容

- (1) 福知山市地域公共交通会議の開催
- (2) 「(仮称)福知山市地域公共交通計画」策定にかかる負担金支出(新規)
- (3) 市内バス路線マップ時刻表&レール時刻表の作成

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費

(目) 交通対策費

委員報酬	524千円
旅費等	86千円
消耗品費	19千円
印刷製本費	423千円
郵送料	25千円
負担金	8,500千円



### 4 主な特定財源

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

市内バス時刻表広告収入 26千円

福知山市地域公共交通計画策定負担金 4,250千円

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7084 内線 2232
-----	-------------	----	--------------------

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	統計データ利活用推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
339	国	府	市債	その他	一般財源	176
					339	

### 1 事業の背景・目的

庁内の政策分析・立案精度向上のため、統計データを業務に活用する技術を浸透させるとともに、市の保有するデータを一般公開できる基盤を整えます。

庁内各部署や福知山公立大学とともに、課題解決のためのデータ利活用の方法などを検討します。

また、統計に対する市民の意識向上や、統計調査の円滑な実施のための広報を行います。

### 2 事業の内容

① 統計を活用した政策形成研修、基幹統計データの使い方の庁内研修会「政策形成研修」「政府統計データ利活用研修（実践）」の開催

② 庁内各部署の職員とともに、データを活用した業務改善の方法などを研修福知山公立大学等外部機関ともデータを共有して、地域課題解決への道筋を探る

③ 統計広報冊子の作製

国勢調査の円滑な実施に向け、市民に統計データをより身近に感じてもらい、数値に興味をもってもらう。

項目	令和元年度→令和2年度
職員の政策立案スキルの向上（研修）	継続的に実施
政策分析精度向上	より実践的な研修
統計データの一般向け広報	国勢調査の実施を見据えて継続

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 企画費

(1) 報償費	100千円
(2) 旅費	43千円
(3) 需用費	33千円
(4) 役務費	163千円

担当課	市長公室経営戦略課	電話	直通 24-7030 内線 3113
-----	-----------	----	--------------------

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	RPA導入事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,638	国	府	市債	その他	一般財源	1,249
		2,319			2,319	

### 1 事業の背景・目的

ICTの利活用による業務効率化、サービス向上を目的として、民間企業や一部の地方自治体で導入が進んでいるRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)について、本市は令和元年度に導入し、職員がマウスやキーボードを操作して行う単純・定型かつ大量のデータ入力作業等を自動化することで、正確性を向上するとともに年間432時間の処理時間短縮化を図りました。

RPA対象業務のさらなる拡大を図るため、大量の申請書類を確認しながら端末へ入力を行う作業について、新たにAI-OCRを導入し、紙文書の情報をRPAが取り扱える電子データへ変換し、RPAによる入力作業自動化を図ることで、住民対話や企画立案などの業務へ注力できる業務環境の整備を推進します。

※RPA : パソコン上でマウス操作等を代行するソフトウェア

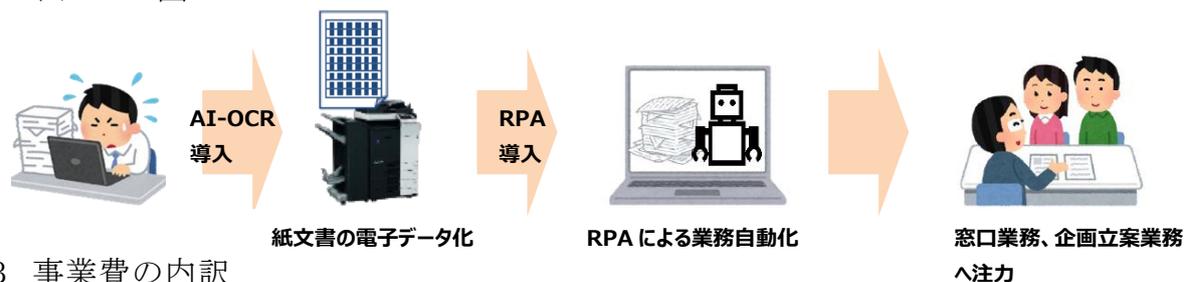
※AI-OCR : AIの技術を活用し、手書き文字や非定型帳票に記載された文字情報を正確に読み取り電子データに変換をするもの。

### 2 事業の内容

税や福祉系業務で取り扱う申請書類等を、AI-OCR及びスキャナーを用いて電子データ化(新規)するとともに、RPAにより入力作業の自動化を図ります。

また、RPAツールの適用対象となる事務手続きについて、現行の処理手順やルールの明確化・標準化を図り、業務自体の効率化もあわせて行います。

<イメージ図>



### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 一般管理費	
需用費	RPAライセンス		2,289千円
	AI-OCRソフトウェアライセンス		1,701千円
委託料	OCR帳票設定業務		314千円
備品購入費	スキャナー		334千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 総務費府補助金	
	きょうと地域連携交付金		2,319千円

担当課	市民総務部情報推進課	電話	直通 24-7060 内線 3126
-----	------------	----	--------------------

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	行政改革推進事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,442	国	府	市債	その他	一般財源	2,355
					1,442	

### 1 事業の背景・目的

全事業の棚卸しの実施により、市民サービスの向上など事業の成果を意識した事業実施に加え、事業実施のプロセスを見直す体制を構築しつつあります。

本年1月に本市行政改革推進委員会から受けた答申を踏まえ、更なる行政経営改革を進めるため、不断の事業見直しと併せ施策の進捗管理や施策と事業の関連性を意識した新たな評価システムの検討を進めます。

### 2 事業の内容

本市の行政改革を推進するために設置している行政改革推進委員会は、高い専門性などを有する外部有識者で構成しています。本市の行政課題等について、御意見や御指導いただく中で、課題解決の方向性等を検討します。また、令和元年度に当委員会へ諮問した「外郭団体への市の関与のあり方」について、運営状況の確認や今後の方向性の検討を進めるため外郭団体等からも意見を聞き、関与のあり方について答申をいただく予定です。

事務事業等の不断の見直しを進めるため、前年度事業の担当課による自己評価に併せ、新規事業については他部署職員による評価を加え、当該年度事業の進捗状況等の点検を行う事中評価を加えることで評価体制を強化するとともに、早期の事業成果の発現に繋げます。

令和2年度予定

行政改革推進委員会 6回程度開催

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 企画費
(1) 報酬		840千円
(2) 旅費		404千円
(3) 需用費		93千円
(4) 役務費		12千円
(5) 委託料		93千円

担当課	市長公室経営戦略課	電話	直通 24-7030 内線 3112
-----	-----------	----	--------------------

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	公共施設民間譲渡事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
45,243	国	府	市債	その他	一般財源	
				45,243		69,147

### 1 事業の背景・目的

利用者が地域の住民に限られるコミュニティ施設で、地域住民が保有・管理することがふさわしい施設を自治会等の住民組織に譲渡します。また、民間事業者の自主的な運営に託すことで、より効率的・効果的に活用ができると考えられる施設を民間事業者に譲渡します。

### 2 事業の内容

福知山市公共施設マネジメント実施計画に基づき、市所有の公共施設を民間に譲渡します。

### 3 事業費の内訳

事業名	予算額 a+b	担当課名 (電話)		
		特定財源 a	一般財源 b	
	款/項/目		説明	
公共施設民間譲渡事業 (集会施設) (まちづくり推進課)	14,460	まちづくり推進課 (直通 24-9174 内線 3132)		
		基金 14,460	-	
	(款)総務費 (項)総務管理費 (目)地域交流推進費			
	(1) 公共嘱託登記業務委託等 (土師宮町公会堂他)	6,919		
(2) 解体工事 (下天津公民館)	6,400			
(3) 譲渡事務費補助 (成仁集会所他)	1,141			
公共施設民間譲渡事業 (集会施設) (人権推進室)	3,000	人権推進室 (直通 24-7021 内線 2218)		
		基金 3,000	-	
	(款)民生費 (項)社会福祉費 (目)社会福祉施設費			
	(1) 公共嘱託登記業務委託 (十三丘集会所)	1,500		
(2) 公共嘱託登記業務委託 (菟原下二総合会館)	1,500			
公共施設民間譲渡事業 (その他施設) (保険年金課)	2,721	保険年金課 (直通 24-7015 内線 2261)		
		基金 2,721	-	
	(款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)診療所費			
	三和町医師住宅 (方ヶ谷ハウス) 土地境界確定、登記測量業務等			

### 3 事業費の内訳（つづき）

事業名	予算額 a+b	担当課名（電話）	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
公共施設民間譲渡事業（集会施設） （農政課）	23,414	農政課（直通 24-7041 内線 4112）	
		基金 23,414	-
	（款）農林業費 （項）農業費 （目）農業総務費		
	(1) 公共嘱託登記業務委託等（樽水林業会館他）	17,118	
	(2) 改修工事（宮会館）	5,820	
	(3) 譲渡事務費補助（宮会館）	100	
	(4) 事務費（旅費）	376	
公共施設民間譲渡事業（農業施設（共同作業所））	400	農林業振興課（直通 24-7044 内線 4125）	
		基金 400	-
	（款）農林業費 （項）農業費 （目）農業振興費 譲渡事務費補助（新町農作業所他）		
公共施設民間譲渡事業（その他施設）（中央公民館）	1,248	中央公民館（直通 22-9551）	
		基金 1,248	-
	（款）教育費 （項）社会教育費 （目）公民館費 公共嘱託登記業務委託（西中筋プール用地）		

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	公共施設除却事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
49,558	国	府	市債	その他	一般財源	
			42,900	6,658		19,607

### 1 事業の背景・目的

設置時の目的が概ね達成され利用者が減少している施設や、複数の施設を統合したことにより余剰となった施設、及び老朽化し継続利用の見込めない施設について施設総量の削減を図るため解体（除却）します。

### 2 事業の内容

福知山市公共施設マネジメント実施計画に基づき、市所有の公共施設を解体（除却）します。公共施設等の除却に係る地方債と公共施設等総合管理基金の繰入金を財源として活用します。

### 3 事業費の内訳

事業名	予算額 a+b	担当課名（電話）	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		説明
公共施設除却事業 （庁舎）（夜久野支所）	16,268	夜久野支所（直通 37-1101 内線 74-9211）	
		除却債 13,000 基金 3,268	-
	(款)総務費 (項)総務管理費 (目)財産管理費		旧門垣支庁解体工事、土地境界確定等
北陵総合センター 施設除却事業	13,000	農政課（直通 24-7041 内線 4112）	
		除却債 11,700 基金 1,300	-
	(款)農林業費 (項)農業費 (目)農業総務費		テニスコート他解体工事
公共施設除却事業 （消防施設）	11,690	消防本部消防課（直通 24-0119 内線 2420-205）	
		除却債 10,500 基金 1,190	-
	(款)消防費 (項)消防費 (目)消防施設費		消防団員の活動拠点となる消防車庫・詰所などの整備により用途廃止する消防施設の解体工事及び解体に伴う設計業務 （上夜久野分団、有路下分団、河東分団、庵我分団、上六分団、菟原分団）
公共施設除却事業 （消防水利施設）	8,600	消防本部消防課（直通 24-0119 内線 2420-205）	
		除却債 7,700 基金 900	-
	(款)消防費 (項)消防費 (目)消防施設費		消防水利の適正配置により用途廃止する防火水槽を撤去 （夜久野町金谷、桔梗ヶ丘、観音寺）

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	公共施設長寿命化事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
265,600	国	府	市債	その他	一般財源	
	13,850		216,900	2,000	32,850	191,366

### 1 事業の背景・目的

施設を良好な状態に維持するため、設備の点検及び短期・長期的な補修計画の策定を行い、今後老朽化する施設の増大に対し、予防・計画的な修繕及び長寿命化対策等を進めます。

計画的に事業を実施することにより、全体的な施設維持管理費用の縮減を図り、施設の安全性を確保します。

### 2 事業の内容

福知山市公共施設マネジメント基本計画に基づき、市所有の公共施設の長寿命化等を進めます。

### 3 事業費の内訳

事業名	予算額 a+b	担当課名 (電話)	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
ハピネスふくちやま施設整備事業	40,000	人権推進室 (直通 24-7021 内線 2219)	
		市債 40,000	-
	(款)総務費 (項)総務管理費 (目)財産管理費 エレベーター改修工事		
公立保育所環境整備事業	9,500	子ども政策室 (直通 24-7083 内線 6251)	
		市債 7,000	2,500
	(款)民生費 (項)児童福祉費 (目)児童福祉施設費 公立保育園の施設改修工事 (天津保育園・下夜久野保育園)		
斎場施設改修事業	76,700	市民課 斎場 (直通 27-6122)	
		市債 72,800	3,900
	(款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)環境衛生費 斎場火葬炉の改修工事ほか		
橋りょう長寿命化対策事業	8,500	道路河川課 (直通 24-7059 内線 4218)	
		補助金 3,850 市債 1,200	3,450
	(款)土木費 (項)道路橋りょう費 (目)橋りょう維持費 橋りょう長寿命化点検業務、橋りょう改修工事ほか		

### 3 事業費の内訳（つづき）

事業名	予算額 a+b	担当課名（電話）	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
公園施設長寿命化対策支援事業	20,000	都市・交通課（直通 24-7052 内線 4314）	
		補助金 10,000 基金 1,000 市債 9,000	-
	(款)土木費 (項)都市計画費 (目)公園施設費		
	三段池公園総合体育館等の施設改修工事		
小学校施設改修事業	108,100	教育総務課（直通 24-7061 内線 5114）	
		市債 86,900	21,200
	(款)教育費 (項)小学校費 (目)学校管理費		
	小学校施設の改修工事ほか		
中学校施設改修事業	2,800	教育総務課（直通 24-7061 内線 5114）	
		基金 1,000	1,800
	(款)教育費 (項)中学校費 (目)学校管理費		
	中学校施設の改修工事ほか		

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	市有地販売事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
94,925	国	府	市債	その他	一般財源	89,832
				67,571	27,354	

### 1 事業の背景・目的

福知山市財政構造健全化指針に基づき、市有地（普通財産、公社継承土地、創出土地、保留地）を積極的に売却処分し、売却しにくい物件についても価格見直しや条件整備について創意工夫し財源の確保を図ります。また、未利用・低利用の公有財産について全庁的な洗い出しを進め、利活用可能な財産の貸付や売払い収入の増収を図ります。

### 2 事業の内容

- ・有効な広告宣伝を積極的に行い、販売促進を図ります。
- ・除草等により売却処分までの適正な管理を行います。
- ・民間需要に対応するため土地利用に支障となる工作物等の撤去や測量及び不動産鑑定評価を行い、販売条件を整えます。
- ・H25～H26に実施した利子補給制度に基づき、市有地等購入者に利子補給金を交付します。
- ・公共施設マネジメント計画の進捗により創出された市有土地の売払収入金等を公共施設等総合管理基金に積み立てます。

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 財産管理費
需用費	381千円	(消耗品費・印刷製本費・備品等修繕料)
役務費	1,251千円	(郵送料・電話料・広告料・手数料)
委託料	13,528千円	(維持管理業務・測量設計業務・不動産鑑定業務)
工事請負費	18,700千円	(支障物撤去)
負担金補助 及び交付金	196千円	(市有地等購入資金利子補給金)
積立金	60,869千円	(公共施設等総合管理基金積立金)

### 4 主な特定財源

(款) 財産収入	(項) 財産運用収入	(目) 財産貸付収入
土地建物貸付収入	9,020千円	
(款) 財産収入	(項) 財産売払収入	(目) 不動産売払収入
土地建物売払収入	58,551千円	

担当課	財務部資産活用課	電話	直通 24-7068 内線 4341
-----	----------	----	--------------------

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	施設マネジメント事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
16,264	国	府	市債	その他	一般財源	
		8,000		8,264		17,081

### 1 事業の背景・目的

本市では、公共施設の老朽化への対応や財政支出の適正化のため、平成27年度から公共施設マネジメント計画（基本方針・基本計画・実施計画）に基づき、公共施設の適正な再配置を進めています。

令和2年度は、令和元年度に策定する公共施設マネジメント後期実施計画（R2～R6）に基づき、個々の施設の再配置と集約化、複合化に取り組み、施設の更なる総量削減を図ります。

存続する施設については、予防的な修繕等を計画的に実施することで施設の長寿命化を図るため、個々の施設の状況及び修繕の必要性について調査を実施し、長寿命化計画である個別施設計画を策定します。

### 2 事業の内容

マネジメント実施計画進捗管理等

- ・後期実施計画進捗状況管理
- ・前期実施計画期間の進捗状況報告書作成

マネジメント個別施設計画策定

- ・存続する施設の現況調査
- ・長寿命化等にかかる経費及び効果額の試算
- ・個別施設計画書の作成

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費

旅 費 94千円 (普通旅費)

需用費 146千円 (消耗品等)

役務費 24千円 (郵送料等)

委託料 16,000千円 (業務委託料)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金

施設マネジメント事業(きょうと地域連携交付金) 8,000千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

施設マネジメント事業基金繰入 8,264千円

担当課	財務部資産活用課	電話	直通 24-7038 内線 3312
-----	----------	----	--------------------

政策名	公共施設マネジメント～適正配置とサービスの質の向上をめざして					
事業名	公民連携事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
13,145	国	府	市債	その他	一般財源	—
		5,961			7,184	

### 1 事業の背景・目的

公共施設等の整備・運営に民間の資金やノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的で質の高い公共サービスの提供と新たなビジネス機会の拡大、地域経済の好循環、公的負担の抑制に繋がる多様な公民連携手法の導入検討に必要な制度設計を行います。

用途廃止財産等の未利用公有財産の民間活用を促進するために必要となるサウンディング型市場調査について、より適切かつ迅速に実施するための制度設計を行います。

指定管理者制度導入施設においては、引き続き第三者評価委員会による評価指導や中間年評価を実施し、施設の適正な管理運営を推進します。

### 2 事業の内容

- ・ 公民連携手法導入の制度設計
- ・ 未利用・低利用な公有財産の民間事業者による活用促進の制度設計
- ・ 指定管理者制度導入施設への第三者評価委員会による評価指導の実施

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費  
 報酬 525千円 (第三者評価委員報酬)  
 報償費 150千円 (研修会講師謝礼)  
 旅費 237千円 (第三者評価委員費用弁償)  
 261千円 (旅費)  
 委託料 11,922千円 (業務委託料)  
 備品購入費 50千円 (庁用備品)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金  
 公民連携事業 (きょうと地域連携交付金) 5,961千円



◀「ファームガーデンやくの」  
オープンサウンディング (R1.9.5)

担当課	財務部資産活用課	電話	直通 24-7038 内線 3313
-----	----------	----	--------------------

政策名	市民が主体のまちづくり					
事業名	まちづくりミーティング事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
26	国	府	市債	その他	一般財源	38
					26	

### 1 事業の背景・目的

福知山市の将来像や住みよいまちづくりについて、市民団体等と市長が意見交換し、出された提案などを市政運営に反映させることで、市民参画、市民協働の行政を推進します。

### 2 事業の内容

市民団体等の設定する会場に市長が出向き、団体の活動紹介や意見交換など概ね60分程度のミーティングを行ないます。

#### (1) 対象

原則として本市を拠点として活動する団体、サークル等

#### (2) 開催時期

団体の希望日時と市長のスケジュールを調整の上、決定

#### (3) その他

意見交換の要旨や写真などは原則として市ホームページ等で公開

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 文書広報費

- ・ 需用費 (事務用品) 25千円
- ・ 役務費 (郵送料) 1千円



担当課	市長公室秘書広報課	電話	直通 24-7032 内線 3142
-----	-----------	----	--------------------

政策名	市民が主体のまちづくり					
事業名	地域づくり組織支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
32,990	国	府	市債	その他	一般財源	29,641
		125		26,643	6,222	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>福知山市自治基本条例に基づき、一定のまとまりのある地域においてその地域の住民等により構成された包括的な自治組織である「地域づくり組織」の活動に対して、継続的な活動をしていくために必要な支援を行うとともに、新たな組織の設立支援を行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 地域づくり組織支援</p> <p>現在、活動されている地域づくり組織（三和地域協議会、夜久野みらいまちづくり協議会、大江まちづくり住民協議会）及び令和2年に設立予定の中六人部地区における地域づくり組織に対し、活動を支援するための交付金を交付します。</p> <p>また、新たに組織を設立しようとする団体に対し、準備補助金を交付します。</p> <p>(2) 福知山市、丹波市、朝来市3市連携連絡推進会議まちづくり部会</p> <p>地域づくり組織について全市域で取り組んでいる丹波市・朝来市と連携し、共通の課題である持続可能な組織の運営に向けた調査研究や組織同士の交流を行い、活動の活性化を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費</p> <p>報償費 283千円</p> <p>旅費 62千円</p> <p>需用費 83千円</p> <p>役務費 9千円</p> <p>委託料 150千円</p> <p>負担金補助及び交付金 32,403千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金</p> <p>地域づくり組織支援事業（きょうと地域連携交付金） 125千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>地域づくり組織支援事業基金繰入（過疎地域自立促進基金繰入金）</p> <p>26,643千円</p>						
担当課	地域振興部まちづくり推進課		電話	直通 24-9174 内線 4154		

政策名	市民が主体のまちづくり					
事業名	はばたきプラン・ゆめプラン策定事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,170	国	府	市債	その他	一般財源	4,378
		222			948	

### 1 事業の背景・目的

人権が生活の中で文化として根付き、そして市民が主体となって「共に幸せを生きる」まちづくりを進めるために、第3次福知山市人権施策推進計画及び男女共同参画計画はばたきプラン2011後期計画に基づき、様々な人権施策に取り組んでいます。

令和2年度末で計画期間満了を迎える男女共同参画計画はばたきプラン2011と10年の計画期間の前半期を終える第3次人権施策推進計画の見直しについて、前年度の市民意識調査の結果を反映した新たな男女共同参画計画の策定及び第3次福知山市人権施策推進計画の後半期に向けた見直しを行います。

### 2 事業の内容

新男女共同参画計画（次期はばたきプラン）の策定

第3次人権施策推進計画の見直し（いのち 輝き ゆめプラン）

#### （1）実施事項

現行の男女共同参画計画（はばたきプラン2011～後期計画～）が、令和3年3月をもって計画期間が終了するため、令和元年度に実施した市民意識調査の結果を踏まえ、男女共同参画の新たな指針となる男女共同参画計画を策定します。また平成28年4月から令和8年3月までの10年計画である第3次人権施策推進計画（いのち 輝き ゆめプラン）が、令和3年4月に計画期間の後半期となる6年目を迎えるため、市民意識調査の結果を踏まえた必要な見直しを行います。

計画の策定及び見直しにあたっては、男女共同参画推進会議や人権問題協議会などの関係機関に審議をはかります。

#### （2）計画の活用等について

今後の本市人権施策における指針であり、福祉や教育をはじめとする各分野の施策の基点となります。

### 3 事業費の内訳

（款）民生費 （項）社会福祉費 （目）社会福祉総務費

報酬	240千円	人権問題協議会委員報酬
報償費	60千円	学識経験者謝礼
旅費	12千円	学識者費用弁償、調整業務
需用費	553千円	新計画及び改訂版印刷
役務費	300千円	計画書等送料
使用料及び賃借料	5千円	調整に伴う高速道路通行料

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金  
人権問題啓発補助金 222千円 (対象経費の補助率1/2)

5 その他

過去の実施状況

(1) 男女共同参画計画

平成4年 女性行動計画 「はばたきプラン」  
平成13年 男女共同参画計画「新はばたきプラン」  
平成18年 同上 「新はばたきプラン～後期計画～」  
平成23年 同上 「はばたきプラン2011」  
平成28年 同上 「はばたきプラン2011～後期計画～」

(2) 人権施策推進計画

平成13年 人権教育のための国連10年福知山市行動計画  
平成20年 福知山市人権施策推進計画  
平成24年 第2次福知山市人権施策推進計画  
平成28年 第3次福知山市人権施策推進計画

担当課	地域振興部人権推進室	電話	直通 24-7021 内線 2217・2220
-----	------------	----	-------------------------

政策名	市民が主体のまちづくり					
事業名	国際交流事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
350	国	府	市債	その他	一般財源	492
					350	

### 1 事業の背景・目的

出入国管理及び難民認定法の改正に伴う新たな在留資格の創設等により、今後いっそう外国籍市民の増加が見込まれます。

こうした中、外国籍市民が地域住民とともに互いの文化を理解し尊重し合いいきいきと暮らし、地域社会の一員として活躍できるよう地域における多文化共生を推進します。

### 2 事業の内容

#### (1) 多文化交流事業

- ・外国籍市民と地域住民との交流会
- ・多文化共生推進セミナー

#### (2) 地域との連携

- ・国際交流ネットワーク会議の開催及び加盟団体等の連携
- ・国際交流登録ボランティアの活用
- ・情報提供支援

#### (3) 日本語教室の支援

- ・日本語支援ボランティア養成講座
- ・日本語支援ボランティアのためのスキルアップ講座

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費

報償費 210千円

旅費 39千円

需用費 85千円

役務費 16千円



日本語支援ボランティア養成講座の様子



多文化交流フェスタの様子

担当課	地域振興部まちづくり推進課	電話	直通 24-9174 内線 3132
-----	---------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	地域で支える「地域未来塾」開講事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,463	国	府	市債	その他	一般財源	6,533
		3,000		3,463		
<p>1 事業の背景・目的  家庭の事情や経済的な理由により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていなかったりする中学生へ、教員OBや大学生など地域住民の協力による学習支援を実施します。</p> <p>2 事業の内容  「心の教育」実践活動実行委員会を中心に、市内各地域で学習支援に取り組みます。  平成27年度に桃映地域（中学校区）で開始し、平成30年度には市内全9地域で実施を拡大しました。次年度も引続き、地域、学校と連携や調整をしながら、中学3年生の希望者を対象に、2学期（9月頃）から週1～2回程度開講します。  実施にあたっては、「地域未来塾」の全体調整を行う地域コーディネーター4名により、4月から8月の準備期間中に地域、学校、行政との連携・調整を行い、学習支援員の確保や学校との連携を進めます。開講は、各地域に学習支援員を受講生徒数に応じて配置し、英語・数学を中心に学習支援を実施します。開講場所は、市立中学校または市立中学校近隣の社会教育施設を利用します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 教育費 (項) 社会教育費 (目) 社会教育総務費  ・報償費 5,690千円  内訳 2,558千円 地域支援コーディネーター謝金  3,132千円 学習支援員謝金  ・需用費 609千円 教材費等消耗品、灯油代  ・役務費 164千円 傷害保険料</p> <p>4 主な特定財源  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金  地域で支える「地域未来塾」開講事業 3,000千円  補助率2/3(内 国負担1/3、府負担1/3)  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  地域で支える「地域未来塾」開講事業基金繰入(ふるさと創生)3,463千円</p>						
担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7064 内線 5142・5143			

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	子どもの読書活動推進計画策定事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
129	国	府	市債	その他	一般財源	—
				129		

### 1 事業の背景・目的

福知山市立図書館は、平成26年6月に中央館がリニューアルオープンし、蔵書数・来館者数・貸出冊数が大幅に増加しました。平成27年度には、福知山市の子どもたちが読書を楽しみ、読書をとおして「生きる力」を培い成長する環境を整え、福知山市の教育目標である『自分のために 人のために 社会のために 共に幸せを生きる人材の育成』を基本方針とする「第2次福知山市子どもの読書活動推進計画」（計画期間平成28年度～令和2年度）を策定し、関係機関と連携・協力して様々な取組を進めています。

この度、計画の見直し時期がきたため、新たな計画を策定します。

### 2 事業の内容

(1) 学識経験者や子どもの読書活動に関わる有識者による「子どもの読書活動推進計画策定委員会」を設置及び委員会を開催し、4年間の事業成果と課題を検証したうえで新たな計画を策定します。

(2) 推進計画を印刷製本し、関係機関に配布します。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 社会教育費 (目) 図書館費  
 報償費 (委員謝礼) 80千円  
 需用費 49千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
 佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金繰入金 129千円



担当課	教育委員会図書館	電話	直通 22-3225
-----	----------	----	------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり																	
事業名	教職員資質向上事業					継続												
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額												
1,492	国	府	市債	その他	一般財源	1,313												
					1,492													
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>教職員の若年化、新しい教育内容の追加、働き方改革等による勤務時間の制限等により、教師の指導力、教科指導の力量には、大きなばらつきがみられるようになってきています。</p> <p>そうした状況に対応するため、また令和2年度からの新学習指導要領の実施に伴う児童生徒の学力の向上・充実のために、教職員の資質向上が喫緊の課題となっています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>教職員の資質向上のため、教科別研修、人権教育研修等の派遣研修や教育講演会等を実施します。</p> <p>また、学校での取組や教職員の教育実践を論文にした「けやき賞」に取り組み、本市の教育目標や現状と成果を広く周知することを目的とした「学校教育フェスティバル」を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">報償費</td> <td style="text-align: right;">227千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">旅費</td> <td style="text-align: right;">448千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="text-align: right;">352千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">20千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">61千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">384千円</td> </tr> </table>							報償費	227千円	旅費	448千円	需用費	352千円	委託料	20千円	使用料及び賃借料	61千円	負担金補助及び交付金	384千円
報償費	227千円																	
旅費	448千円																	
需用費	352千円																	
委託料	20千円																	
使用料及び賃借料	61千円																	
負担金補助及び交付金	384千円																	
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5124															

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	学力向上定着事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
9,701	国	府	市債	その他	一般財源	9,185
		4,880			4,821	

### 1 事業の背景・目的

家庭全体の所得が少なく子どもの健康や学習が阻害されたり、親の健康や孤立が子育て力の低下に影響したりすることで、子どもが本来持っている学びや勤労に対する意欲が醸成されず、学力の未定着や社会への不適応等（不登校やひきこもり等）が誘発されます。その結果、貧困が更に次の世代に連鎖され、家庭の経済状況だけでは捉えきれない「子どもの貧困問題」として解決すべき社会問題になっています。

このため、家庭の経済支援・子育て支援に併せて、全ての子どもに健やかな成長を図るためのつなぎ目のない学びの環境整備（シームレス学園構想）に努め、課題ある児童生徒を中心に基礎学力の定着や自己肯定感と自己有用感※1の醸成を図ることで社会的に自立できる子どもの育成を図る必要があります。

※1自己肯定感と自己有用感：自分にはいいところや他人の役に立つところがあると思える感情

[成果指標]

- ・全国学力学習状況調査及び府学力診断テスト等の質問紙調査結果の改善
- ・同調査における低学力層の減少と高学力層の増加

### 2 事業の内容

教室で授業中に立ち歩いたり、登校しぶりをしたりする小1プロブレムや、進学による学校への不適応が起きやすい中1ギャップと呼ばれる校種のつなぎ目における課題解決に向け、中学校ブロックでの保幼小中一貫・連携教育の取組を推進するとともに、家庭や地域・社会の協力を得て子どもの学びの環境整備に努めます。

- ・各中学校ブロックの教育課題に対応した効果のある学校づくりの取組の推進
- ・小学校補習学習の学習サポーターとして福知山公立大学生を配置
- ・学校における基礎学力定着の取組
- ・課題のある児童生徒に対する校内補充学習や家庭訪問等による子育て相談、家庭学習習慣の定着を図る取組

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費

- 「保幼小中一貫・連携教育」の推進に要する経費 5,241千円
  - ・効果のある学校づくりの取組に要する経費 (3,249千円)
  - ・ブロック連携強化のためのスクールバスの運行に要する経費 (1,404千円)
  - ・ふるさと学習にかかるスクールバスの運行に要する経費 (480千円)

・就学前体験入学の実施に要する経費	(108千円)
○学習サポーターの配置に要する経費	519千円
○基礎学力定着の取組に要する経費	2,006千円
○家庭教育支援の取組（教職員の家庭訪問）に対する報償費	1,750千円
○その他事業執行に係る事務に要する費用	185千円

#### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金	4,880千円
「もうすぐ1年生」体験入学推進事業	30千円
(きょうと地域連携交付金)	4,850千円

担当課

教育委員会学校教育課

電話

直通 24-7040 内線 5124

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	家庭科教育全国大会準備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,051	国	府	市債	その他	一般財源	1,440
	460				1,591	

### 1 事業の背景・目的

令和4年度に「第59回全国小学校家庭科教育研究会全国大会 京都大会」が福知山市立惇明小学校と昭和小学校を会場校として行われ、全国から約600人が参加されます。

参加者の半数は大会前日に開催される講演会やレセプションに参加されることから、福知山市を全国に発信できる機会となります。

なお、惇明小学校、昭和小学校は、国立教育政策研究所の教育課程研究指定校として家庭科教育の研究を進めています。

教育に関する全国規模の大会を福知山市内で開催することは初めてのことであり、また福知山市の教育に対する取組を全国にアピールするために、発表に向けた研究の推進、教職員の資質向上(新学習指導要領の主旨理解や授業力の向上)が必要です。

### 2 事業の内容

令和4年度の大会における家庭科の公開授業に向けて、国立教育政策研究所の教育課程調査官や京都教育大学の教授を招へいし、教職員の指導力向上研修や先進校視察などに取り組み、全国の教員に「子どもの学びの姿を通して」福知山の教育を見ていただけるよう家庭科授業の研究を推進しています。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費

教職員の資質向上に要する経費(講師派遣謝金、派遣旅費) 618千円

家庭科授業研究に要する経費(先進校視察、研究会資料作成等) 1,433千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫委託金 (目) 教育費国庫委託金

教育課程研究指定校事業委託金 460千円

担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5124
-----	------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	学校教育推進計画策定事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
653	国	府	市債	その他	一般財源	—
					653	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>令和2年度までを目標年次とした「福知山市立学校教育改革推進プログラム後期計画」の終了を控えています。</p> <p>学校の適正規模、適正配置等を中心とした環境整備、基盤整備（ハード面）がほぼ整った今、課題が山積している教育内容（ソフト面）を中心とした対策に移行した新たな計画の策定が必要です。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>現計画である「福知山市立学校教育改革推進プログラム」の成果を踏まえ、また社会情勢を鑑み、本市の次代を見通す指針となる教育計画「仮称・福知山市立学校教育内容充実推進プラン」（5年計画）を策定します。</p> <p>次期計画では、10年周期の現計画「学校教育改革推進プログラム」から5年周期で検証する「学校教育内容充実推進プラン」へと質的転換を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）教育費 （項）教育総務費 （目）教育振興費</p> <p>    検討会議等委員謝礼    140千円</p> <p>    消耗品費                  183千円</p> <p>    冊子印刷代                330千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5121			

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	体育・文化振興事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,022	国	府	市債	その他	一般財源	5,858
				2,588	3,434	
<p>1 事業の背景・目的  小中学校の体育・文化クラブの大会の円滑な運営と部活動の充実と発展、競技スポーツや音楽等の特性に触れさせながら、意欲・関心を高め心身の健全な発達とあわせて競技力や技術力の向上を図ります。</p> <p>2 事業の内容  中学校の各種体育・文化クラブの大会運営補助及び体育大会会場使用料等の経費を支出します。また、主として旧三町小中学校の各種大会参加時に要するスクールバス等の送迎の経費を支出し、大会へ安全に参加できるよう交通手段の確保を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費  報償費(体育大会 看護師出務謝礼) 40千円  需用費 4千円  委託料(大会参加にかかるスクールバス等運転業務) 2,313千円  使用料及び賃借料 480千円  負担金補助及び交付金 3,185千円  ・中丹中学校体育大会負担金 323千円  ・福知山市立中学校音楽発表会負担金 210千円  ・中学生各種大会派遣費補助金 2,652千円</p> <p>4 主な特定財源  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  体育・文化振興事業基金繰入 2,588千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課		電話	直通 24-7063 内線 5129		

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	防災教育推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
758	国	府	市債	その他	一般財源	1,462
		379			379	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>近年続発する災害に対して、学習指導要領の理念である「生きる力をはぐくむ」を基本におき、学校における安全教育の一環として「自らの命を自らで守る」児童生徒を育成するための防災教育に取り組みます。</p> <p>従来から、学校における防災教育は各学校単位で実施していますが、福知山市の統一的な防災教育カリキュラムや防災学習資料を作成するとともに、具体的な災害を想定したより実践的な防災訓練を実施していくものです。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 学校における防災教育推進検討会の設置 学校における防災教育の具体的な取組について、現在の取組の検証を行う中で福知山市の標準的な防災教育カリキュラムの作成を検討します。 会議メンバーは、学識経験者、学校関係者で構成します。 福知山市の避難のあり方検討会議と情報共有を図ります。</p> <p>(2) 教職員研修の実施 防災リーフレット等を活用した授業を実施していくにあたり、児童生徒を指導する教職員の研修を実施します。</p> <p>(3) 防災学習資料・リーフレットの作成 防災教育カリキュラムをもとに、授業等で活用するため児童・生徒向けの防災学習資料やリーフレットを作成します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費</p> <p>(1) 学校における防災教育推進検討会 (5回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 会議メンバー謝礼 75千円</li> <li>・ 旅 費 会議メンバー旅費他 60千円</li> </ul> <p>(2) 教職員研修 (5回実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 研修会講師謝礼 75千円</li> <li>・ 旅 費 研修会講師旅費 30千円</li> </ul> <p>(3) 防災リーフレットPDF作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託料 100千円×5種類 = 500千円</li> </ul> <p>(4) その他 消耗品費・郵送料 18千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金 (きょうと地域連携交付金) 379千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5120			

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	小学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
48,844	国	府	市債	その他	一般財源	53,249
	1,416				47,428	
事業名	中学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
46,019	国	府	市債	その他	一般財源	52,682
	1,354				44,665	

### 1 事業の背景・目的

経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級等在籍児童生徒の保護者に対し、就学に必要な学用品費等の援助を行うことにより、教育の機会均等の精神に基づく学ぶ権利を保障することを目的とし実施します。

なお、適切な時期に援助を行うために令和元年度入学者より新入学児童学用品費の入学前支給を実施しています。

### 2 事業の内容

経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級等在籍児童生徒の保護者に対し、就学に必要な学用品費等の援助を行います。

### 3 事業費の内訳

#### (1) 小学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業

(款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 教育振興費

役務費 9千円

扶助費 48,835千円

##### ○就学援助事業

・対象見込児童数 635人

・支給予定額 46,281千円

内訳	学用品費等	18,461千円
	医療費	1,020千円
	学校給食費	26,800千円

##### ○特別支援就学奨励事業

・対象見込児童数 72人

・支給予定額 2,554千円

#### (2) 中学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業

(款) 教育費 (項) 中学校費 (目) 教育振興費

役務費 9千円

扶助費 46,010千円

##### ○就学援助事業

- ・対象見込生徒数 365人
- ・支給予定額 44,246千円
  - 内訳
    - 学用品費等 28,056千円
    - 医療費 174千円
    - 学校給食費 16,016千円

○特別支援就学奨励事業

- ・対象見込生徒数 32人
- ・支給予定額 1,764千円

4 主な特定財源

(1) 小学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業

- (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金 1,416千円
- 要保護児童生徒援助費補助金 147千円
- 特別支援教育就学奨励費補助金 1,269千円

(2) 中学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業

- (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金 1,354千円
- 要保護児童生徒援助費補助金 480千円
- 特別支援教育就学奨励費補助金 874千円

担当課

教育委員会学校教育課

電話

直通 24-7062 内線 5120

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	小学校教室棟便所改修事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
30,000	国	府	市債	その他	一般財源	72,700
			28,500		1,500	

### 1 事業の背景・目的

各学校の便所が老朽化する中、生活環境の変化により洋式便器の設置が各家庭や公共施設などで一般的となっています。

こうした環境の変化も踏まえ、小学校において教室棟便所を優先して改修し、教育環境の改善を図ります。

平成28年度から実施した本事業の最終年となります。

### 2 事業の内容

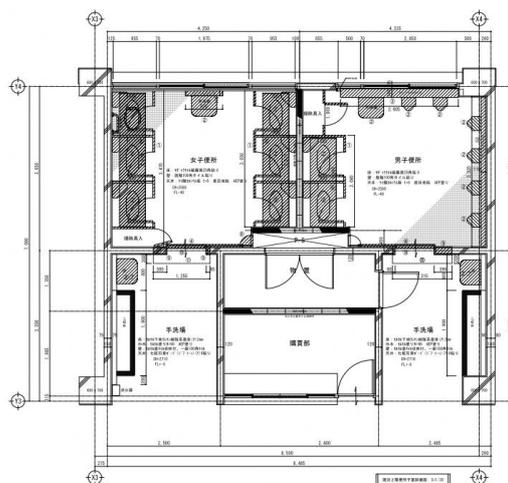
庵我小学校教室棟便所改修工事 30,000千円

### 3 事業費の内訳

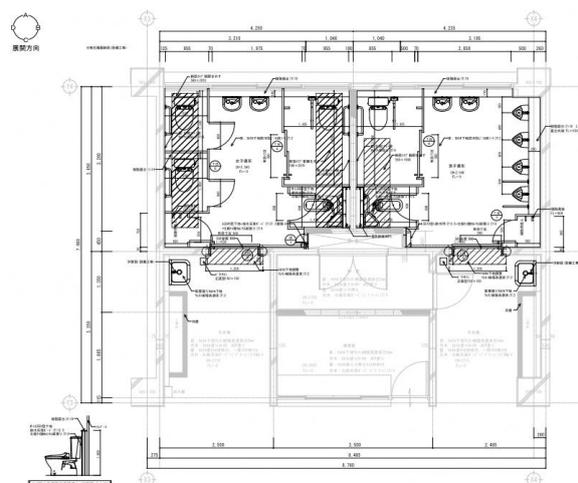
(款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 学校管理費  
工事請負費 30,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債  
小学校教室棟便所改修事業 (旧合併特例債) 28,500千円



改修前



改修後

担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114
-----	------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	六人部小学校統合整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,316	国	府	市債	その他	一般財源	148,860
					6,316	

### 1 事業の背景・目的

平成30年4月の六人部地域の小学校統合に伴い、統合後の六人部小学校の教育環境の向上を図ることを目的とし、今後の児童の増加による教室の不足見込みに対応するとともに、老朽化した配膳室、昇降口の改築を行います。

### 2 事業の内容

- 仮設配膳室・昇降口リース料
- 倉庫等移設・解体工事
- 校舎学校銘板作成
- カーテン等施設備品購入費

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 学校建設費

委託料	400千円
使用料及び賃借料	4,586千円
工事請負費	1,000千円
備品購入費	330千円



担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114
-----	------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり														
事業名	高等学校等入学支援金支給事業					継続									
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額									
870	国	府	市債	その他	一般財源	886									
					870										
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>家庭の経済的・社会的な要因（子どもの生まれ育った環境）により、子どもの将来が左右され、子どもの自己実現が阻害される子どもの貧困（子育て環境の貧困）が社会問題となっています。</p> <p>家庭の経済支援・子育て支援に併せて、全ての子どもの健やかな成長を図るため、修学機会の支援を行い、社会的に自立できる子どもの育成を図る必要があります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>就学意欲がありながら経済的な理由により修学困難である高校生を対象に、進学支援するための入学支援金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信制以外の高校 31,500円</li> <li>・通信制高校 22,500円</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>入学支援金</td> <td>扶助費</td> <td>855千円</td> </tr> <tr> <td>その他事業執行に要する経費</td> <td>需用費</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>役務費</td> <td>5千円</td> </tr> </table>							入学支援金	扶助費	855千円	その他事業執行に要する経費	需用費	10千円		役務費	5千円
入学支援金	扶助費	855千円													
その他事業執行に要する経費	需用費	10千円													
	役務費	5千円													
担当課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7040 内線 5124												

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	厚生会館文化芸術振興自主事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
603	国	府	市債	その他	一般財源	617
				589	14	

### 1 事業の背景・目的

文化振興の拠点施設である福知山市厚生会館の利用促進及び地域の文化振興を図るため、施設や備品を活用した事業を実施します。

### 2 事業の内容

#### (1) スタインウェイを弾いてみよう

ピアノに親しむ市民の方が、ピアノの名器「スタインウェイ」を実際に弾くことで、スタインウェイの音色の素晴らしさ、音楽の楽しさを実感し、地域の文化振興につなげていきます。

#### (2) クラシックガラ・コンサート

市内出身または市内在住・在勤、近隣市で活躍中のアーティストによるコンサートを開催します。

#### (3) 文化公演自主事業

市民で構成する実行委員会が「都会に出て行かなくとも地元福知山で良質な音楽を聴く機会を提供する」の趣旨のもと、企画・運営する事業に補助金を交付します。

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 文化振興費
	需用費	45千円
	委託料	58千円
	負担金補助及び交付金	500千円

### 4 主な特定財源

(款) 諸収入	(項) 雑入	(目) 雑入
	市町村交付金	419千円
	自主事業参加料	170千円

担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7033 内線 3134
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	福知山マラソン大会支援事業				拡充	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
14,000	国	府	市債	その他	一般財源	12,000
				8,400	5,600	

### 1 事業の背景・目的

市民マラソンの先駆的の大会として始まった福知山マラソンも令和2年度は、30回の節目を迎えます。全国から多数のランナーをお迎えする本市の一大イベントである福知山マラソンを通じた地域活性化と市民スポーツの更なる振興を図ることを目的として大会運営を支援します。

### 2 事業の内容

参加者からも高い評価を受けている大会運営に加え、30回記念事業を実施します。

#### 30回大会記念事業

- ・連続出場選手、過去優勝選手等の招待
- ・特別ゲストの招へい
- ・記念式典の実施（支援団体等への感謝状等の贈呈） 等

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 保健体育費 (目) 保健体育総務費  
負担金補助及び交付金 14,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 教育費指定寄附金  
福知山マラソン大会支援事業（クラウドファンディング） 2,000千円  
(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  
地域スポーツ活動推進事業助成（スポーツ振興くじ助成金） 6,400千円

第29回福知山マラソン大会風景



第29回福知山マラソンゲストランナー  
小林 祐梨子さん



担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7069 内線 5332
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					
事業名	トップアスリート育成支援事業				縮小	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,700	国	府	市債	その他	一般財源	
				2,700		4,200

1 事業の背景・目的

全国大会等出場者や競技力の向上への取り組みへの支援により、「福知山市スポーツ推進計画」における競技スポーツの振興を図ります。

2 事業の内容

(1) 全国大会等出場者派遣費 2,500千円

本市を代表して全国大会等に出場する選手の旅費の一部を選手派遣費として支援します。(上限：個人20千円・団体200千円)

(2) ジュニア育成大会等運営補助 200千円

市内小学生等の競技力向上のために取り組む教室や大会等の運営に係る経費を補助します。(上限：団体100千円)

(3) スポーツ合宿誘致補助制度は廃止し、宿泊関係者とも連携し、スポーツ施設の利用促進と市内宿泊を促す制度を検討・実施します。

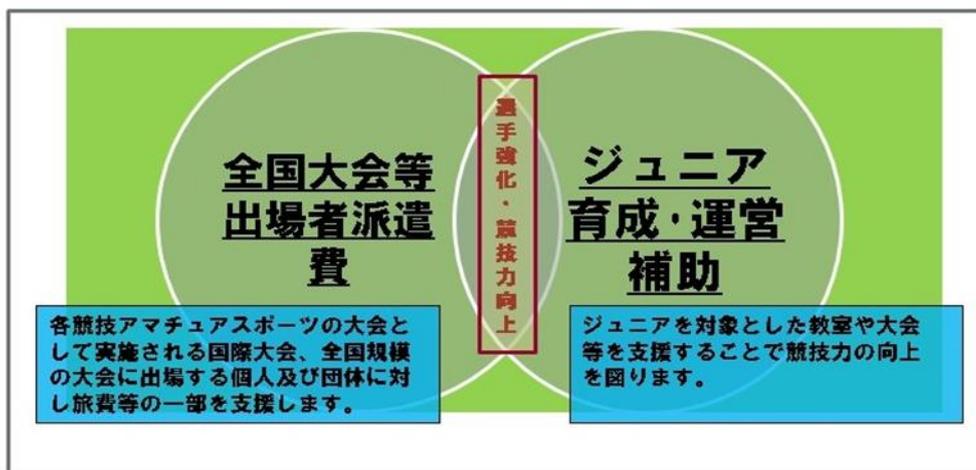
3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 保健体育費 (目) 保健体育総務費  
負担金補助及び交付金 2,700千円

4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
トップアスリート育成支援事業基金繰入 (ふるさと創生事業基金繰入金)  
2,700千円

トップアスリート育成支援事業イメージ



担当課	地域振興部文化・スポーツ振興課	電話	直通 24-7069 内線 5332
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり（生活基盤）					
事業名	地籍調査事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
39,839	国	府	市債	その他	一般財源	
		27,900		21	11,918	56,242
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>もっとも基礎的な土地に関する情報（面積・所有者・境界など）を1筆毎に明らかにし、その結果を記録することにより、土地取引や公共用地の取得を円滑に進めることができ土地利用の促進に寄与します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 有仁1（南有路第1）地区 面積：3.29 k m<sup>2</sup> 期間：H28～R3年度 R2年度：地籍図・地籍簿案閲覧など</p> <p>(2) 旧福知山町周辺2地区（字中ノ、裏ノ）面積：0.22 k m<sup>2</sup> 期間：H29～R4年度 R2年度：一筆地測量、地籍図・地籍簿案作成など</p> <p>(3) 上豊1地区 面積：2.19 k m<sup>2</sup> 期間：H29～R5年度 R2年度：一筆地測量、地籍図・地籍簿案作成など</p> <p>(4) 旧福知山町周辺3地区（鋳物師町ほか）面積：0.07 k m<sup>2</sup> 期間：R2～R6年度 R2年度：調査素図作成</p> <p>(5) 有仁2（南有路第2）地区 面積：0.3 k m<sup>2</sup> 期間：H28～R5年度 R2年度：一筆地調査</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 土木費 (項) 土木管理費 (目) 土木総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬（臨時職員報酬等） 1,880千円</li> <li>・報償費（地籍調査推進委員謝礼） 420千円</li> <li>・旅費（講習会等） 100千円</li> <li>・需用費（印刷製本費、燃料費等） 504千円</li> <li>・役務費（郵送料等） 470千円</li> <li>・委託料（一筆地調査業務委託料等） 35,487千円</li> <li>・使用料及び賃借料（地籍システム賃借料等） 837千円</li> <li>・負担金補助及び交付金（全国国土調査協会年会費等） 119千円</li> <li>・公課費（公用車重量税） 22千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 土木費府補助金</p> <p>国土調査費補助金 37,200千円×補助率3/4=27,900千円 (うち国庫負担1/2、府費負担1/4)</p>						
担当課	建設交通部用地課		電話	直通 24-7079 内線 4322		

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	中心市街地活性化基本計画推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
10,028	国	府	市債	その他	一般財源	9,274
		3,100		3,100	3,828	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>第1期に続いて平成28年3月に国の認定を受けた第2期福知山市中心市街地活性化基本計画を推進することで、中心市街地の活性化を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>中心市街地活性化基本計画の目的を達成するための事業を、効果的かつ着実に進めていくために、福知山商工会議所や福知山まちづくり株式会社等の関係団体並びに市民グループと連携を図りながら、以下の業務委託及び助成を行います。</p> <p>(1) 中心市街地活性化基本計画推進事業業務委託  (2) タウンマネージャー業務委託  (3) 中心市街地通行量調査業務  (4) 中心市街地活性化協議会運営事業  (5) ポップランド2号館維持管理業務委託  (6) 地域おこし協力隊業務委託</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費</p> <p>(1) 報償費 100千円 (2) 旅費 220千円 (3) 需用費 60千円  (4) 使用料及び賃借料 600千円  (5) 委託料 8,948千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地活性化基本計画推進事業業務委託 4,763千円</li> <li>・ 福知山鉄道館ポップランド2号館維持管理業務委託 307千円</li> <li>・ タウンマネージャー業務委託 260千円</li> <li>・ 通行量調査業務委託 390千円</li> <li>・ 地域おこし協力隊業務委託 3,228千円</li> </ul> <p>(6) 負担金補助及び交付金 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地活性化協議会運営事業補助金 100千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 商工費府補助金  中心市街地活性化基本計画推進事業(きょうと地域連携交付金) 3,100千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  中心市街地活性化基本計画推進事業基金繰入(地域振興基金) 3,100千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7077 内線 4142			

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	都市計画マスタープラン策定事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,105	国	府	市債	その他	一般財源	230
					8,105	

### 1 事業の背景・目的

都市計画マスタープランは、都市計画法第18条の2において「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として定めるものであり、市民・事業者の理解と協力のもと、福知山市らしいまちづくりを進めるため、その前提となる土地利用と市街地形成、集落環境の改善等について目標を定めるものです。

また、目標とする土地利用と市街地像等の実現に向けて、土地の使い方や建物の建て方のルールのある方、施設整備の課題への対応方針を明らかにするものです。

### 2 事業の内容

平成24年4月に策定された現行の都市計画マスタープランの目標年次は、令和2年までとなっており、本年度の策定を目指しています。

令和元年度に素案の作成に向け、有識者、関係機関等で構成される懇話会を開催し、各分野における課題について意見聴取を行いました。

令和2年度は、懇話会による素案の検討を行い、パブリックコメントの実施、都市計画審議会への諮問、議会の承認等策定に向けた手続きを進めます。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 都市計画費	(目) 都市計画総務費
報償費	150千円	(委員等謝礼)
旅費	35千円	(委員等費用弁償)
委託料	7,920千円	(計画策定業務)
計	8,105千円	

### 4 債務負担行為限度額

都市計画マスタープラン策定業務委託 (千円)

	限度額	支出予定額
令和元年度	10,000	0
令和2年度		7,920
合計	10,000	7,920

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7051 内線 4311
-----	-------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	K T R 支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
124,707	国	府	市債	その他	一般財源	139,463
			26,100	57,656	40,951	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>京都丹後鉄道は沿線地域の人々の貴重な移動手段であり、京都府北部地域の振興と、本市の都市機能に欠かせない交通基盤です。この交通基盤を維持し、地域の活力向上につなげるため、平成27年4月から上下分離による再構築を行い、北近畿タンゴ鉄道(株) (KTR)〔基盤保有会社〕とWILLER TRAINS(株)〔運行会社〕による事業展開を図っています。</p> <p>この京都丹後鉄道の安全で快適な運行を確保し守り続けていくため、京都府をはじめ、沿線自治体と連携してKTRの支援を行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) KTR経営安定化対策事業費補助金 16,000千円 KTRに本市が課税する固定資産税・都市計画税負担に対する補助</p> <p>(2) KTR 宮福線等高速化支援事業費補助金 10,265千円 KTR宮福線等高速化事業に伴うKTRの返済金に対する補助</p> <p>(3) KTR支援費基盤管理補助金ほか 98,442千円 KTRが国庫補助事業として行う安全性向上に資する設備整備等に関する事業及び安全運行を支援するため、線路や電路などの基盤部分に係る経費等に対し、京都府をはじめ関係自治体が協調して行う補助</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 交通対策費 負担金補助及び交付金 KTRに対する補助 124,707千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 KTR支援事業基金繰入 (地域振興基金繰入金) 16,000千円 KTR支援事業基金繰入 (過疎地域自立促進基金繰入金) 41,656千円</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 総務債 KTR支援事業 (過疎対策債) 15,500千円 KTR支援事業 (旧合併特例債) 10,600千円</p>						
担当課	建設交通部都市・交通課		電話	直通 24-7084 内線 2232		

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	乗合タクシー導入モデル事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
976	国	府	市債	その他	一般財源	965
		488			488	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>今後のバス路線再編に伴う補完交通の一つとして、定時定路線、事前予約型のデマンド型乗合タクシーの導入を検討しています。今後本市で展開していくにあたり、運営手法、運行内容や財政負担の適正なあり方を検証するためのモデル事業として、令和元年10月から運行を開始した下豊富北部地域デマンドタクシー運営協議会に対し支援を行いました。さらに多様な運行実績に基づく検証を行うため、令和2年度についても引き続きモデル事業を継続します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>路線バスの再編を行う沿線地域や市街地周辺の交通不便地域等において、地域住民が主体となる乗合タクシーの導入に向けた実証実験運行を行い、運行のあり方や支援内容について検証を行います。</p> <p>(1) 実証実験実施地域 下豊富北部地域</p> <p>(2) 運行形態 定時定路線のデマンド型乗合タクシー (予め決まった時刻に決まった路線を予約があった場合のみ運行する方式)</p> <p>(3) 支援内容 運行計画の立案、導入に向けた運行事業者等との調整、運行費用の支援等</p> <p>(4) スケジュール 令和元年10月1日 下豊富北部地域において実証実験運行開始 令和2年4月1日以降 実証実験運行継続と結果検証</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 交通対策費 負担金補助及び交付金 976千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金 地域でつくり・支える公共交通システム支援費補助金 488千円</p>						
担当課	建設交通部都市・交通課		電話	直通 24-7084 内線 2232		

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	敬老乗車券事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,862	国	府	市債	その他	一般財源	10,171
				4,383	7,479	

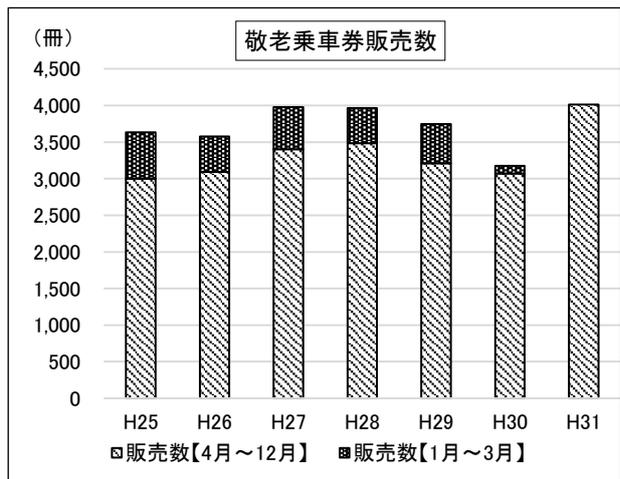
### 1 事業の背景・目的

路線バス等の公共交通は、自家用車等の移動手段を持たない高齢者等にとってなくてはならない交通移動手段です。しかしながら、自家用車に過度に依存する社会構造の進展、少子高齢化や人口減少の進行等により公共交通の利用者は減少傾向にあります。

こうした中、75歳以上の高齢者を対象に、路線バスや京都丹後鉄道の乗車券として利用できる敬老乗車券を安価で販売することで、高齢者の外出を支援するとともに公共交通の利用促進を図ります。

### 2 事業の内容

市内に住所を有し、その年度中に75歳以上になる人のうち「福知山市在宅高齢者外出支援助成事業」を利用していない人を対象に、市内を運行する路線バス（高速バス除く）及び京都丹後鉄道の乗車券として利用できる敬老乗車券1冊3,000円分（100円券×30枚綴り）を500円で販売します。運行事業者には、利用された敬老乗車券相当額を補填します。



### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 交通対策費  
 負担金 運行事業者への運賃補填 11,610千円  
 事務費 消耗品、印刷製本費（敬老乗車券印刷4,300冊等） 252千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
 敬老乗車券事業基金繰入（過疎地域自立促進基金繰入金） 2,233千円  
 (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  
 敬老乗車券販売収入 2,150千円

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7084 内線 2232
-----	-------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	高齢者運転免許証返納推進事業					縮小
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,442	国	府	市債	その他	一般財源	1,377
					1,442	

### 1 事業の背景・目的

近年、全国的に高齢ドライバーによる交通事故の割合が増加傾向にある中、他者を巻き込んだ悲惨な事故も多発しており、高齢ドライバーによる交通事故の抑制を図る必要があります。

加齢により自動車の運転に不安が出てきた、また、運転する機会が少なくなった高齢者にとって運転免許証を自主返納しやすい環境を整備することで返納を促進し、高齢者の自動車運転機会の縮小を図り、交通事故の減少につなげます。

なお、これまで実施していた運転経歴証明書取得奨励金の交付は廃止し、マイナンバーカードの取得を勧めます。

### 2 事業の内容

#### (1) 対象

市内に住所を有し、75歳以上の時点で運転免許証を自主返納した人  
(申請は返納日が属する年度の年度末までとします。)

#### (2) 返納特典 (1回限り)

運転免許証自主返納者に返納特典を付与することで返納の促進を図ります。

ア 敬老乗車券2冊 (6,000円分)、または、市内を運行するタクシー事業者のタクシークーポン券 (5,000円分) のいずれかを交付

#### (3) その他継続的に利用できる支援制度

ア 運転経歴証明書の提示により、市バスの定期券 (通常1か月8,400円) が路線ごとに1か月2,000円で購入できる特典

イ 運転経歴証明書の提示により、協賛事業所による特典の付与

ウ 敬老乗車券の年度内購入上限冊数 (通常3冊) を5冊に拡大

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費

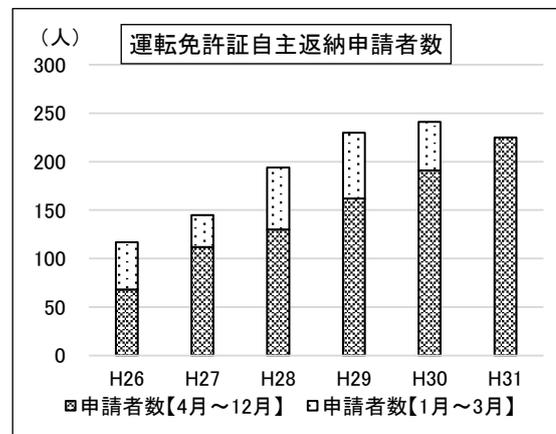
(目) 交通対策費

免許返納特典交付 1,310千円

・タクシークーポン券

・敬老乗車券

事務費 (郵送料等) 132千円



担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7084 内線 2232
-----	-------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
7,000	国	府	市債	その他	一般財源	10,000
	3,500		3,100		400	

### 1 事業の背景・目的

地方版総合戦略（まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略として策定した、地域再生計画『北近畿の拠点“福知山”のネットワークを強化する道づくり計画』に基づき、市内の道路網の整備を行います。

地域間の交流ネットワークの強化を通じて、交通の利便性の向上、地域間交流の促進を進めるとともに、災害時における避難経路の確保、安全・安心な道路環境、観光入込客数の増加を図ることを目的とします。

### 2 事業の内容

本地域再生計画（平成28年度～令和2年度）に位置付けた市道の道路改良・舗装改良等について、地方創生道整備推進交付金により事業を実施します。

令和2年度 笹場小野線 7,000千円

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 道路新設改良費  
 委託料 4,000千円  
 公有財産購入費 3,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
 地方創生道整備推進交付金 7,000千円×補助率1/2=3,500千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 公共事業等債（事業費7,000千円－国費3,500千円）×90%≒3,100千円



笹場小野線

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	橋りょう長寿命化対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,500	国	府	市債	その他	一般財源	13,000
	3,850		1,200		3,450	

### 1 事業の背景・目的

橋りょうを良好な状態で維持するため、道路法に基づき、橋りょうの点検及び長期的な補修計画の策定を行い、今後老朽化する道路橋の増大に対し、予防・計画的な修繕及び長寿命化対策等を進めていきます。

計画的に事業を実施することにより、全体的な橋りょうの維持管理費の縮減を図るとともに、道路橋の安全性、信頼性を確保していきます。

### 2 事業の内容

15橋(予定)の橋りょう点検を行うとともに、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょう修繕も実施していきます。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 橋りょう維持費  
 委託料 5,000千円 (長寿命化修繕設計業務・長寿命化点検業務)  
 工事請負費 2,000千円 (橋りょう改修)  
 需用費 1,500千円 (修繕料)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
 社会資本整備総合交付金 7,000千円×補助率55%=3,850千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 公共事業等債  
 (事業費3,000千円－国費1,650千円)×充当率90%≒1,200千円



橋りょう点検状況(長田野地内)

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4218
-----	------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	街路事業（篠尾線 篠尾工区）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
58,000	国	府	市債	その他	一般財源	
	28,663		21,100		8,237	42,758

#### 1 事業の背景・目的

都市計画道路篠尾線は昭和59年1月に計画決定された路線であるが、市道福知山停車場奥榎原線から国道9号間の210mについては未整備区間となっています。

この未整備区間のため、既存の市道は小学校等へ通学路と位置付けているにもかかわらず1.5mの狭小歩道を利用し、場所によっては歩道なし区間もあり歩道整備が急務となっています。

このような中、国土交通省実施事業（国道9号福知山道路）の4車線化に合わせ、篠尾線概成区間から国道9号間を整備することにより、農免道路を経由した道路網の構築が図られるとともに、国道9号福知山道路拡幅工事との相乗効果、並びに地域交通の安全向上を図ります。

#### 2 事業の内容

用地測量業務に着手し、用地買収を行います。

#### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 都市計画費	(目) 街路事業費
旅費		94千円
委託料		8,206千円
土地購入費		49,700千円
計		58,000千円

#### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
 防災・安全交付金 52,116千円×補助率55%＝28,663千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 公共事業等債  
 (52,116千円－28,663千円)×充当率90%≒21,100千円

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7050 内線 4317
-----	-------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	三段池公園ユニバーサル化事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,500	国	府	市債	その他	一般財源	1,000
					1,500	

### 1 事業の背景・目的

三段池公園には動物園や児童科学館等の文化施設、武道館や運動場などのスポーツ施設を有し、多目的な総合公園として市内外から多くの方に利活用されています。

また、1万人が参加する福知山マラソン大会のメイン会場や軟式テニスの世界大会「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催も決定するなど、全ての人に配慮した公園整備が必要となっています。

そうしたことから、来園者の利便性と快適性の向上を図るため、老朽化した公園内の便所を更新・改修します。

### 2 事業の内容

自由広場内の便所の洋式化を行い、利便性の向上を図ります。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 公園施設費  
工事請負費 1,500千円



(自由広場内便所)

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7052 内線 4314
-----	-------------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	斎場施設改修事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
76,700	国	府	市債	その他	一般財源	47,500
			72,800		3,900	

### 1 事業の背景・目的

開設後23年が経過した斎場は、平成19年度から平成23年度（5か年）にわたる火葬炉の大規模改修から13年が経過し、5基の火葬炉の使用件数も、それぞれ2,000件近くに達しています。耐熱ブロックやバーナー・点火トランス・排気系機器などの傷みが激しいことから、安全で安定した火葬炉の運用を行うために第2回目の大規模改修を、平成29年度から令和2年度の4か年で行っています。

また、斎場施設の改修工事として葬祭棟・火葬棟の防水改修工事を平成29年度から行っており、令和2年度は、火葬棟屋上の防水改修を行うとともに令和2年度で生産が中止される水銀灯からLEDへの取替を行います。

### 2 事業の内容

#### (1) 斎場火葬炉改修事業

- ①1,3号炉、胞衣炉の耐熱ブロック等の全面積替、補修
- ②中央監視盤の更新

#### (2) 火葬棟防水改修工事

- ①火葬棟屋上の防水改修

#### (3) 斎場、西奥池広場水銀灯改修工事

- ①水銀灯からLEDへの取替工事

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 環境衛生費

- ・工事請負費 67,300千円 (斎場火葬炉改修事業)
- ・工事請負費 3,100千円 (防水改修工事)
- ・工事請負費 6,300千円 (水銀灯改修工事)

### 4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 衛生債

斎場施設改修事業 (旧合併特例債)

72,800千円



中央監視盤



火葬炉内の耐熱ブロック

担当課	市民総務部 市民課 斎場	電話	直通 27-6122
-----	--------------	----	------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	水洗化促進補助事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
64,073	国	府	市債	その他	一般財源	64,321
	1,819	1,819			60,435	
<p>1 事業の背景・目的  浄化槽整備区域内において、浄化槽の設置による水洗化を促進し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資するため、浄化槽を設置し、又はその維持管理を行う者に対し補助金を交付します。</p> <p>2 事業の内容  (1) 合併処理浄化槽設置整備事業補助金  浄化槽整備区域内において、10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する者に対して、補助金を交付します。  (人槽区分) (補助限度額)  5人槽 409千円      7人槽 613千円      10人槽 974千円</p> (2) 合併処理浄化槽維持管理事業補助金 浄化槽整備区域内において、10人槽以下の合併処理浄化槽の維持管理を行う者に対して、1基につき年額33千円の補助金を交付します。 (3) 浄化槽汚泥処理負担金 浄化槽設置世帯から排出される汚泥に係る処理負担金について、下水道事業会計に支出します。 <p>3 事業費の内訳  (款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 清掃総務費  (1) 合併処理浄化槽設置整備事業補助金  5人槽：409千円×7基=2,863千円  7人槽：613千円×7基=4,291千円  (2) 合併処理浄化槽維持管理事業補助金      33千円×1,298基=42,834千円  (3) 浄化槽汚泥処理負担金      2,835円×4,924.5kl=13,961千円  (4) その他      124千円 (年会費、通信運搬費等)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金  合併処理浄化槽設置整備事業      1,819千円  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金  合併処理浄化槽設置整備事業      1,819千円</p>						
担当課	上下水道部経営総務課		電話	直通 22-6503 内線 72-201		

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	自主防災組織地域版防災マップ作成事業				拡充	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,765	国	府	市債	その他	一般財源	
	1,031			1,032	702	1,386

### 1 事業の背景・目的

市が全域を対象として作成し全戸配付している防災マップ（総合防災ハザードマップ等）に加えて、地域ごとの細かな災害リスクや避難経路、避難のタイミング等を知ることは、住民には大変有効な情報となります。また、地域で話し合いながらマップを作成することは、各地域での防災意識の高揚を図り、安心・安全なまちづくりの推進につながります。

こうしたことから、自主防災組織が地域で独自に取り組む、地域ごとの災害リスクや避難方法等を反映した地域版防災マップ（マイマップ）の作成について継続して支援を行います。

### 2 事業の内容

マイマップ作成のために各地域で実施されるワークショップへの助言及びマイマップ印刷にかかる経費を支援します。

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費	(項) 消防費	(目) 災害対策費	
需用費	マイマップ印刷製本費	1,073千円	
委託料	マイマップデータ作成	990千円 (拡充)	
賃金	臨時職員賃金	702千円	



マイマップ作成例

#### 【参考：マイマップの作成状況】

平成27年度～平成30年度 91組織

令和元年度 18組織（見込み）

※各地域でのワークショップに危機管理室職員が参加し、マイマップの作成支援を行っています。



ワークショップの様子

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 消防費国庫補助金  
 自主防災組織地域版防災マップ作成事業 (社会資本整備総合交付金)  
 1,031千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
 自主防災組織地域版防災マップ作成事業基金繰入(ふるさと納税基金)  
 1,032千円

担当課	市民総務部危機管理室	電話	直通 24-7503 内線 3512
-----	------------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	自主防災組織育成補助事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,800	国	府	市債	その他	一般財源	
		900			900	1,800

### 1 事業の背景・目的

大規模な災害が発生した場合、「自助・共助」による活動が被害を軽減させる大きな力となります。

多発する集中豪雨や台風等への対応には、個人の避難行動力や地域の助け合いが大きな力になることから、「自助・共助」による防災力の更なる育成強化を図り、「市民とともにつくる災害に強いまちづくり」を推進するため、継続して自主防災組織の育成を図ります。

### 2 事業の内容

自主防災組織の結成や活動の充実化を図るため、組織の設置及び運営に必要な資機材の購入、研修会、訓練等の経費、自主防災組織の広域連携での取組み等に対して、補助制度に基づく支援を行います。



地域訓練の様子

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費  
負担金補助及び交付金

- |                             |         |
|-----------------------------|---------|
| (1) 設置補助金(自主防災組織設置時1回のみ適用)  | 500千円   |
| ・補助率1/2、補助金上限50千円           |         |
| ・50千円×10組織=500千円            |         |
| (2) 運営補助金(単独運営:毎年度利用可能)     | 1,100千円 |
| ・補助率1/3、補助金上限20千円           |         |
| ・自主防災組織単体の資機材購入、訓練、研修に対して補助 |         |
| ・20千円×55組織=1,100千円          |         |
| (3) 運営補助金(広域連携:毎年度利用可能)     | 200千円   |
| ・補助率2/3、補助金上限40千円           |         |
| ・自主防災組織の広域連携による訓練、研修等に対して補助 |         |
| ・40千円×5組織=200千円             |         |

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 消防費府補助金  
自主防災組織育成補助事業 (きょうと地域連携交付金) 900千円

担当課	市民総務部危機管理室	電話	直通 24-7503 内線 3512
-----	------------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	住宅耐震改修事業・住宅耐震診断事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,164	国	府	市債	その他	一般財源	3,450
	1,582	791		791		

### 1 事業の背景・目的

民間木造住宅の耐震化を進めることにより、市民の生命、財産を守り、防災意識を向上させ、地震時に避難、救命、消火の妨げとなる倒壊家屋の減少を図ります。

### 2 事業の内容

地震による倒壊の恐れのある民間木造住宅の耐震化に伴う本格改修及び簡易改修並びに減災改修の実施に係わる助成を行います。

また、耐震診断士を派遣し、耐震診断を行います。

### 3 事業費の内訳

住宅耐震改修事業

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費

補助金

【本格改修】 1,000千円×2戸＝2,000千円

【簡易改修】 400千円×2戸＝ 800千円

住宅耐震診断事業

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費

委託料

【耐震診断士派遣】 52千円×7戸＝ 364千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 消防費国庫補助金

社会資本整備総合交付金 1,582千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 消防費府補助金

791千円

担当課	建設交通部建築住宅課	電話	直通 24-7058 内線 4245
-----	------------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	ため池等農地災害危機管理対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
98,965	国	府	市債	その他	一般財源	26,100
		89,000	4,900	2,500	2,565	

### 1 事業の背景・目的

近年、自然災害が激甚化し、農業用水利施設や農用地の被害が頻発するなか、効果的な防災・減災対策を講じることで、農業生産の維持や農業経営の安定化及び地域住民の安心・安全の確保を図ります。

### 2 事業の内容

老朽化したため池の改修工事等

を実施します。また、防災重点ため池ハザードマップを作成するとともに、地域住民によるワークショップを実施し、緊急時の避難経路の周知を図ります。

- 古地池（南有路地内）：廃池工事
- 大内山田奥池（大内山田地内）：堤体改修工事（府営）
- 豊富用水路（奥榎原ほか地内）：用水路改修工事（府営）
- ハザードマップ作成：29池

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農地費

- ・報酬 1,296千円
- ・職員手当 89千円
- ・旅費 58千円
- ・需用費 344千円
- ・役務費 178千円
- ・委託料 69,000千円
- ・工事請負費 20,000千円
- ・負担金補助及び交付金 8,000千円



大内山田奥池

大内山田奥池：〔50,000千円×15%（市10%+地元5%）〕＝7,500千円  
 豊富用水路：〔10,000千円×5%（市5%）〕＝500千円

### 4 主な特定財源

(款) 分担金及び負担金 (項) 分担金 (目) 農林業費分担金

農業費分担金 事業費50,000千円×地元5%＝2,500千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金

農業費補助金 事業費89,000千円×国100%＝89,000千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 農林業債

農業債（公共事業等債）4,900千円（充当率90%）

担当課	産業政策部農政課	電話	直通 24-7042 内線 4115
-----	----------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	安心・安全の森づくり事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
38,157	国	府	市債	その他	一般財源	29,327
		5,274		3,706	29,177	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>近年多発する豪雨等による山地災害により、山地から人家等に流木・土砂の流出による被害が多く発生しており、林地崩壊等の軽減を図るため、森林の持つ多面的機能の維持・増進が必要となっています。</p> <p>このため、林地災害により人家等へ流出した流木・土砂等の撤去を実施する地域活動を支援し、防災対策の強化を図ります。</p> <p>また、林道を適正に管理することで、森林の多面的機能を維持・増進を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>1) 豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用し、災害により山地から人家等への流出した流木・土砂等の撤去を実施する地域活動を支援します。</p> <p>2) 林道・作業道の維持管理業務を行います。</p> <p>3) 治山施設の流末水路の整備を行います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 770千円</li> <li>・ 役務費 150千円</li> <li>・ 委託料 13,827千円</li> <li>・ 使用料及び賃借料 42千円</li> <li>・ 工事請負費 15,368千円</li> <li>・ 負担金補助及び交付金 8,000千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 分担金及び負担金 (項) 分担金 (目) 農林業費分担金 作業道等整備事業分担金 980千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 5,274千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 豊かな森を育てる基金繰入金 2,726千円</p>						
担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7081 内線 4131			

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	消防団施設整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
149,241	国	府	市債	その他	一般財源	52,571
			148,900		341	

### 1 事業の背景・目的

消防施設は、災害に即時対応するための拠点であり、地域防災の要である消防団員の活動拠点となる消防団車庫・詰所などを整備することにより、消防防災体制に万全を期すとともに、長時間の災害現場活動に取り組む消防団員の処遇改善を図ります。

### 2 事業の内容

消防団員の活動拠点となる車庫・詰所などを整備します。

- (1) 消防車庫・詰所新築工事 3か所（有路下分団、河東分団、庵我分団）
- (2) 消防車庫・詰所設計業務 3か所（有路下分団、上六分団、菟原分団）

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費	(項) 消防費	(目) 消防施設費
	役務費	115千円
	委託料	7,140千円
	工事請負費	141,900千円
	負担金補助及び交付金	86千円

### 4 主な特定財源

(款) 市債	(項) 市債	(目) 消防債
	緊急防災・減災事業債	49,000千円
	過疎対策事業債	99,900千円



有路下分団統合車庫・詰所建設地  
大江町二箇下（有路下プール）



河東分団統合車庫・詰所建設地  
大江町常津（旧河東保育園）



庵我分団統合車庫・詰所建設地  
中村団地（旧市営住宅）

担当課	消防本部消防課	電話	直通 24-0119 内線 2420-205
-----	---------	----	------------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	消防水利整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
27,945	国	府	市債	その他	一般財源	31,110
			25,200		2,745	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>消防水利については、常時使用可能な状態で維持管理しておく必要があるなか、施設の老朽化が著しいものや耐震性能を有していない消防水利が多数存在しています。</p> <p>消防水利を適正に整備・配置することにより、火災発生時の迅速な消火体制を確立し、安心・安全なまちづくりを推進します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>漏水が著しい防火水槽や耐震化されていない防火水槽を耐震性に整備するほか、消防水利の未充足地域を解消するため、新たに消火栓を設置します。</p> <p>また、消火栓の維持管理を行うとともに、転落危険性のある防火水槽への安全対策としてフェンスなどを設置します。</p> <p>(1) 耐震性貯水槽新設 2基 (新庄、夜久野町金谷)</p> <p>(2) 防火水槽安全対策 15か所</p> <p>(3) 消火栓保守管理・整備 1式</p> <p>(4) 防火水槽標識整備等 50か所</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 消防施設費</p> <p>(1) 耐震性貯水槽新設 14,000千円</p> <p>(2) 防火水槽安全対策 9,000千円</p> <p>(3) 消火栓保守管理・整備 4,620千円</p> <p>(4) 防火水槽標識整備等 325千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債</p> <p>(1) 耐震性貯水槽新設 8,000千円 (緊急防災・減災事業債 100%)</p> <p>(2) 耐震性貯水槽新設、防火水槽安全対策 12,000千円 (過疎対策事業債 100%)</p> <p>(3) 防火水槽安全対策、消火栓整備 5,200千円 (防災対策事業債 75%)</p>						
担当課	消防本部消防課		電話	直通 24-0119 内線 2420-205		

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	環境基本計画推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
588	国	府	市債	その他	一般財源	638
		294			294	

### 1 事業の背景・目的

第2期福知山市環境基本計画を市民・事業者・行政が協働して実行していくことにより、市民の環境意識を高め、計画の目的である“持続可能で豊かなまち福知山”づくりを目指します。

### 2 事業の内容

計画に掲げてある12のリーディングプロジェクトを推進していくため、市民と行政とのパートナーシップ組織である福知山環境会議のリーダーシップにより、活動の企画と市民参加の募集を行い、市民協働による環境活動を実行します。

リーディングプロジェクト	自然	福知山の自然体験プロジェクト
		由良川・里山プロジェクト
		サケの飼育と採捕・放流プロジェクト
		生きもの調査プロジェクト
	ひと	“福知山市みどりの親善大使” ゴーヤ先生による広報活動プロジェクト
		みどりのカーテン実施率日本一プロジェクト
		環境人育成セミナープロジェクト
		雨水の有効利用プロジェクト
		再生可能エネルギー推進運動プロジェクト
		福知山グリーン生活情報マップ作成活動プロジェクト ー住みたいまち、福知山にー
		農山村での環境共育プロジェクト
		ごみの減量と生ごみの堆肥化による資源の有効利用プロジェクト

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 環境保全費  
委託料 (業務委託) 588千円 (環境基本計画推進業務)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金  
保健衛生費補助金 (きょうと地域連携交付金)  
事業費588千円×充当率1/2=294千円

担当課	市民総務部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6120
-----	------------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	福知山市一般廃棄物処理基本計画策定事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,385	国	府	市債	その他	一般財源	—
					4,385	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>平成22年度に策定した福知山市一般廃棄物処理基本計画が令和2年度に終了するため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項の規定に基づき、新たな一般廃棄物処理基本計画を策定し、この基本計画に従い、市全域の一般廃棄物の収集、運搬、処分を実施し、生活環境の保全上支障が生じないように努めます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項の規定に基づき、令和3年度から概ね10年間の一般廃棄物処理基本計画を策定します</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 清掃総務費</p> <p>報酬 (委員報酬) 320千円</p> <p>旅費 (費用弁償) 65千円</p> <p>委託料 (業務委託) 4,000千円 (計画策定業務)</p>						
担当課	市民総務部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6120			

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					
事業名	ごみ焼却施設修繕事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
85,390	国	府	市債	その他	一般財源	75,500
			63,400		21,990	

1 事業の背景・目的

平成12年度から稼働している「ごみ焼却施設」の機械設備・電気設備を計画的に整備することで、法令及び公害防止協定を遵守するとともに、施設の延命化を図り廃棄物の適正処理を行います。

2 事業の内容

環境パーク内の「ごみ焼却施設」は、長年の使用により経年劣化や部品の摩耗が著しく、稼働に支障をきたしています。本事業5か年整備計画に基づき、ごみ焼却炉耐火物修繕、排ガス監視整備修繕他の維持修繕を実施します。

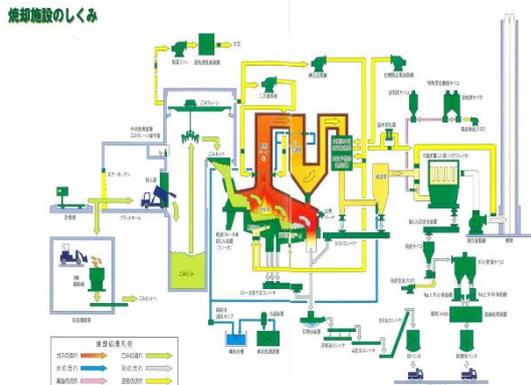
3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) じん芥処理費  
 需用費 (消耗品費) 790千円 (ダストコンベア 他)  
 需用費 (修繕料) 84,600千円 (1号炉燃焼室耐火物修繕 他)

4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 衛生債  
 清掃事業債 (一般廃棄物処理事業債)  
 事業費84,600千円×充当率75%≒63,400千円

ごみ焼却フロー図



焼却炉燃焼室内部



担当課	市民総務部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6120
-----	------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	ロタウイルスワクチン予防接種事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,829	国	府	市債	その他	一般財源	—
					8,829	

### 1 事業の背景・目的

ロタウイルス感染症は、激しい下痢やおう吐を繰り返す症状が1週間程度続きます。このため脱水を起こし、時には死に至ることもあります。主に乳幼児に重度の脱水症を認め、日本においては、5歳未満の急性胃腸炎による入院患者の4～5割程度がロタウイルス由来といわれています。根本的な治療法はなく、症状を和らげる治療法しかありません。

こうした状況を踏まえ、予防接種法に基づく定期の予防接種の対象疾病に「ロタウイルス感染症」が追加されることとなり、令和2年10月から定期の予防接種が開始されることになりました。

本市においても、子どもの命を感染症から守るため、ロタウイルスワクチンの予防接種事業を開始します。

### 2 事業の内容

#### (1) 対象者

生後2か月以上8か月未満の乳児

(ただし、令和2年8月1日以降に生まれた人に限る。)

#### (2) 実施方法

医療機関での個別接種として実施します。

ワクチンの種類により接種時期・接種方法が異なります。

ロタリックス 生後2か月から生後6か月までに2回経口接種

ロタテック 生後2か月から生後8か月までに3回経口接種

#### (3) 施行日 (定期予防接種開始日)

令和2年10月1日

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費

・報酬 31千円 (臨時職員報酬)

・職員手当等 2千円

・需用費 24千円

・役務費 42千円

・委託料 8,439千円 (予防接種委託料 14,542円×2回×290人 他)

・扶助費 291千円 (予防接種費用の償還払い 14,542円×2回×10人)

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7055 内線 6270
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	地域福祉推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
312	国	府	市債	その他	一般財源	351
					312	

### 1 事業の背景・目的

近年の急速な人口減少や少子高齢化、過疎化が進行する中、地域社会や家庭を取り巻く環境は大きく変化しており、地域や家庭が抱える課題は福祉の領域だけに留まるものではなく、解決のためには医療・介護・福祉の連携をはじめ、住まいや就労、教育など、課題を抱えている地域・家庭側の視点を踏まえた支援が必要です。

第3次福知山市地域福祉計画（計画期間：平成30年度～令和4年度）を地域福祉推進の指針とし、複合化する地域課題の解決に向けて、自治会をはじめ、ボランティアやNPO、事業者、行政などの多様な主体が連携し、地域において主体的に課題解決に取り組める体制づくりや、地域課題への包括的な支援体制の整備を進めます。

### 2 事業の内容

地域福祉計画に基づく取組の進行管理及び見直しの検討

### 3 事業費の内訳

（款）民生費 （項）社会福祉費 （目）社会福祉総務費

- 報酬 191千円（地域福祉計画推進委員会報酬）
- 需用費 82千円（消耗品費、印刷製本費）
- 役務費 18千円（郵送料 他）
- 委託料 11千円（運転代行業務）
- 使用料及び賃借料 10千円（地域福祉活動実践交流会バス駐車料）

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7088 内線 2111・2112
-----	------------	----	-------------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	災害時要配慮者避難支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
129	国	府	市債	その他	一般財源	143
					129	

### 1 事業の背景・目的

近年、全国的に震災や風水害などの災害が多発する中、高齢者や障害のある方など、避難に支援が必要な災害時要配慮者は、本人自身や家族が備えるとともに、地域で避難支援体制を整えることが大切です。

本市では災害時に自力で避難することが困難な方が自ら名簿登録の申し出をいただき、その情報を地域に提供・共有することにより、日ごろの見守りや自助・共助を基本とした災害時の避難支援、安否確認などに活用していただきます。

今後においても、自治会や民生児童委員の協力を得ながら、地域による要配慮者を把握した災害時の個別避難支援計画の作成につなげます。

### 2 事業の内容

災害時に自力避難が困難な方に対して、市の広報（広報ふくちやま・ホームページ等）や自治会役員、民生児童委員等を通じて「災害時要配慮者名簿」への登録を勧奨するとともに、登録者名簿を地域（自治会・民生児童委員）に提供するための経費を計上します。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 社会福祉総務費
○需用費	61千円	(消耗品費、印刷製本費)
○役務費	68千円	(郵送料)

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7088 内線 2111・2112
-----	------------	----	-------------------------

政策名	子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり																																																													
事業名	放課後児童クラブ運営事業					継続																																																								
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																																																								
160,382	国	府	市債	その他	一般財源	160,304																																																								
	30,679	30,679		99,024																																																										
<p>1 事業の背景・目的  保護者や同居家族が就労等により、昼間見守りができない小学生に対し、放課後や学校休業日に安心して遊びや生活ができる場を提供するとともに健全育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援します。</p> <p>2 事業の内容  放課後児童クラブは、市直営12か所、委託1か所、補助4か所、合計17か所で、平日は下校時から午後7時まで、土曜日と長期休業中は午前7時45分から午後7時まで開設しています。  児童クラブに対する保護者ニーズが増加するなか、施設の充実や指導員の資質向上を進めるなど、利用児童の安心・安全な居場所を確保するための環境整備を推進します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 教育費 (項) 社会教育費 (目) 社会教育総務費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">・報酬</td> <td style="width: 20%;">123,910千円</td> <td style="width: 20%;">・役務費</td> <td style="width: 20%;">3,577千円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当等</td> <td>8,472千円</td> <td>・委託料</td> <td>5,959千円</td> </tr> <tr> <td>・報償費</td> <td>194千円</td> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>187千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>56千円</td> <td>・備品購入費</td> <td>358千円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>5,154千円</td> <td>・負担金補助及び交付金</td> <td>12,515千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合 計</td> <td>160,382千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">(款) 使用料及び手数料</td> <td style="width: 20%;">(項) 使用料</td> <td style="width: 20%;">(目) 教育使用料</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・放課後児童クラブ使用料</td> <td></td> <td>53,028千円</td> </tr> <tr> <td>(款) 国庫支出金</td> <td>(項) 国庫補助金</td> <td>(目) 教育費国庫補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・子ども・子育て支援事業</td> <td></td> <td>30,679千円</td> </tr> <tr> <td>(款) 府支出金</td> <td>(項) 府補助金</td> <td>(目) 教育費府補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・子ども・子育て支援事業</td> <td></td> <td>30,679千円</td> </tr> <tr> <td>(款) 繰入金</td> <td>(項) 基金繰入金</td> <td>(目) 基金繰入金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・放課後児童クラブ運営事業基金繰入(ふるさと納税)</td> <td></td> <td>45,948千円</td> </tr> </table>							・報酬	123,910千円	・役務費	3,577千円	・職員手当等	8,472千円	・委託料	5,959千円	・報償費	194千円	・使用料及び賃借料	187千円	・旅費	56千円	・備品購入費	358千円	・需用費	5,154千円	・負担金補助及び交付金	12,515千円	合 計			160,382千円	(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 教育使用料			・放課後児童クラブ使用料		53,028千円	(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 教育費国庫補助金			・子ども・子育て支援事業		30,679千円	(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 教育費府補助金			・子ども・子育て支援事業		30,679千円	(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金			・放課後児童クラブ運営事業基金繰入(ふるさと納税)		45,948千円
・報酬	123,910千円	・役務費	3,577千円																																																											
・職員手当等	8,472千円	・委託料	5,959千円																																																											
・報償費	194千円	・使用料及び賃借料	187千円																																																											
・旅費	56千円	・備品購入費	358千円																																																											
・需用費	5,154千円	・負担金補助及び交付金	12,515千円																																																											
合 計			160,382千円																																																											
(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 教育使用料																																																												
	・放課後児童クラブ使用料		53,028千円																																																											
(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 教育費国庫補助金																																																												
	・子ども・子育て支援事業		30,679千円																																																											
(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 教育費府補助金																																																												
	・子ども・子育て支援事業		30,679千円																																																											
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金																																																												
	・放課後児童クラブ運営事業基金繰入(ふるさと納税)		45,948千円																																																											
担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7067 内線 2118・2123																																																											

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	ひとり親家庭自立支援給付金事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,787	国	府	市債	その他	一般財源	14,090
	4,340				1,447	
<p>1 事業の背景・目的 ひとり親家庭の親が、より収入が高く安定している正規雇用として就業することを可能にするため、就職に有利な資格の取得を支援します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>○高等技能訓練促進給付金 資格の取得を促進するため1年以上養成機関で修業する場合、修学期間中の生活費の負担軽減のために支給します。</p> <p>    《対象資格》 看護師及び准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士など</p> <p>    《支給額》 市民税非課税世帯：月額100,000円（最後の1年140,000円） 市民税課税世帯： 月額 70,500円（最後の1年115,000円） 入学支援修了一時金： 50,000円(市町村民税非課税世帯) 25,000円(市町村民税課税世帯)</p> <p>    《支給期間》 修業期間の全期間（上限4年）</p> <p>○自立支援教育訓練給付金 介護職員初任者研修や医療事務といった資格取得のための講座の受講費用の一部を給付します。</p> <p>    ① 教育訓練の受講のために支払った費用の60%、上限80万円。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費     ・扶助費 5,787千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金     ・母子家庭等対策総合支援事業 4,340千円</p>						
担当課	福祉保健部子ども政策室		電話	直通 24-7011 内線 6211		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	京都子育て支援医療費支給事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
150,168	国	府	市債	その他	一般財源	136,747
		74,398			75,770	
<p>1 事業の背景・目的 乳幼児及び児童の健康保持及び増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減し、子育て支援を図ります。</p> <p>2 事業の内容 乳幼児と児童の医療費について、次のとおり医療費の一部を公費負担します。  (1) 入院外 0歳から3歳未満まで  1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるよう医療費を公費負担します。  (2) 入院 0歳から中学3年生まで  1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるよう医療費を公費負担します。  (3) 3歳から中学3年生まで  1か月間の各医療機関での支払い合計額が1,500円を超えた分を公費負担します。(一部は償還払い)</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費  ・旅費 8千円  ・需用費 93千円  ・役務費 1,946千円  ・扶助費 146,850千円  ・報酬 1,190千円  ・職員手当等 81千円</p> <p>4 主な特定財源  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金  ・京都子育て支援医療費助成事業 73,425千円  ・京都子育て支援医療審査支払手数料 973千円</p>						
担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7011 内線 6211			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	ふくふく医療費支給事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
33,779	国	府	市債	その他	一般財源	58,430
					33,779	

#### 1 事業の背景・目的

子どもの健康保持及び増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減し、子育て支援を図ります。

#### 2 事業の内容

子どもの医療費について、次のとおり医療費の一部を公費で負担します。

##### (1) 3歳から中学3年生までの子ども

入院外の医療費について、1医療機関1日500円の自己負担で受診できるよう医療費を助成します。

##### (2) 住民税非課税世帯の0歳から中学3年生までの子ども

入院及び入院外医療費の自己負担分を無料とし、経済的負担を軽減します。

#### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費

- ・ 需用費 161千円
- ・ 役務費 5,247千円
- ・ 扶助費 28,371千円

#### 4 その他

予算額の減額については、京都府の制度である京都子育て支援医療費助成制度において、令和元年9月から償還払いの額が1医療機関1か月1,500円(8月までは3,000円)を超えた分へと制度拡充されたことで、本事業での負担が軽減されたためです。

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7011 内線 6211
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	民間保育所運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
209,427	国	府	市債	その他	一般財源	209,526
	11,724	11,757		1,715	184,231	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市では、総園児数の8割近くを民間保育園で保育しています。</p> <p>民間保育園の運営は、施設の定員、職員の経験年数などに対し国が定める公定価格による運営費で賄われていますが、公定価格に含まれない費用や公定価格で不足する費用、あるいは法律に基づき行う事業などに対して補助し、民間保育園の運営の安定を図っています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>法律等に基づき国・府・市が実施する補助と市単独での補助があり、法律等に基づく補助では、子ども・子育て支援法による一時保育事業や延長保育事業などに対するもの、施設整備に係る借入金に対するもの、また防犯や安全対策に対し補助金を支出します。</p> <p>単独で行う補助については、園児の健診に必要な医師・歯科医師報酬に対するもの、障害児特別保育事業で加配保育士の人件費に対するもの、職員の研修費用などに対し補助金を支出します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 15千円</li> <li>・役務費 1,345千円</li> <li>・扶助費 36千円</li> <li>・需用費 302千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 206,344千円</li> <li>・報酬 1,296千円</li> <li>・職員手当等 89千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育対策総合支援事業補助金 1,920千円</li> <li>・子ども・子育て支援交付金 9,804千円</li> </ul> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間社会福祉施設整備費借入金利子補給補助金 1,914千円</li> <li>・保育園フッ素洗口事業補助金 39千円</li> <li>・子ども・子育て支援交付金 9,804千円</li> </ul> <p>(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地建物貸付収入 1,710千円</li> </ul> <p>(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広告収入 5千円</li> </ul>						
担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7083 内線 6260			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	子どもすこやかサポート事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,563	国	府	市債	その他	一般財源	6,957
	3,828				2,735	

### 1 事業の背景・目的

「子どもの貧困」については、本市においても喫緊の課題として取り組んでいるところです。子どもの貧困や児童虐待等、子どもや家庭に関わる問題は、複数の要因が相互に影響していることが多く、多様な分野の専門職による相談・支援が必要となります。

そこで、看護師・保健師・助産師・栄養士・保育士・家庭相談員・社会福祉士・家計相談員などの専門職からなる「子どもすこやかサポートチーム」を配置し、子育て世代を対象とした個別の相談支援を充実するとともに、本市の子どもの実情を把握し課題解決の方策を検討していきます。

### 2 事業の内容

(1) 個々の家庭の状況に応じて、多様な分野の専門職からなる「子どもすこやかサポートチーム」を結成し、対象者の課題に応じた対応・支援策を講じます。

(2) 関係機関との連携を更に強化し、専門性を生かした子どもと保護者の伴走型支援をします。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費

- ・報酬(嘱託職員報酬 2人分) 5,615千円
- ・共済費(嘱託職員 健康保険料等 2人分) 948千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金

- ・児童虐待・DV対策総合支援事業費国庫補助金 1,640千円
- ・生活困窮者自立支援事業等補助金 2,188千円

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7055 内線 6220
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	不妊治療費助成事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,863	国	府	市債	その他	一般財源	6,956
		2,240			4,623	

### 1 事業の背景・目的

不妊治療を受けている人の経済的な負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。

さらに高度な治療（特定不妊治療）については、国や府の助成制度があります。

### 2 事業の内容

#### 【対象】

- ①医療保険適用の治療を受けた人
- ②人工授精を受けた人
- ③不育症の原因検査、治療を受けた人
- ※1年以上京都府内に継続して居住し、福知山市に住民票がある期間の治療費が対象となります。

不妊治療費の自己負担金の  
4分の3を限度額の範囲内で助成

【限度額】1年度 150千円  
ただし医療保険適用治療のみの場合  
90千円  
不育症は1回の妊娠につき100千円

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健衛生総務費

- ・報酬 116千円
- ・職員手当等 8千円
- ・役務費 17千円
- ・扶助費 6,722千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金

不妊治療等給付事業助成費補助金 2,240千円

項目	H26年度 全額助成	H27年度 全額助成	H28年度 全額助成	H29年度 3/4助成	H30年度 3/4助成	R元年度 3/4助成
実人員(人)	184	167	162	151	135	74
助成額(千円)	10,744	10,359	10,133	5,697	6,104	2,818

※ R元年度は、R元年12月まで

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7055 内線 6272
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	くりのみ園運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
17,093	国	府	市債	その他	一般財源	17,688
	15,244	723		1,126		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>発達やことばの育ちに心配のある子どもとその家庭のために、早期から療育することで日常生活における基本的な動作を習得し、集団生活に適応できる力をつけるよう援助します。</p> <p>また、親子通園により、子どもたち一人ひとりの発達を支え、家庭での豊かな子育てが出来るよう支援します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 療育（未就学児対象）</p> <p>ア 情緒の安定を図ります。</p> <p>イ ことばを育てます。</p> <p>ウ 運動面、操作面の発達を促します。</p> <p>エ 基本的な生活習慣の自立を促します。</p> <p>オ 対人関係を育てます。</p> <p>(2) 学童期支援教室（小学生対象）</p> <p>コミュニケーション能力等、ソーシャルスキル（社会性）が必要な子どもを対象に、同年代の友だちや大人とかかわりながら社会的なスキルや意欲を育みます。</p> <p>(3) 相談支援事業</p> <p>(4) 職員研修</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉施設費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 12,163千円 (委員報酬 24千円、医師等報酬 759千円、臨時職員報酬 11,380千円)</li> <li>・職員手当等 778千円      ・報償費 120千円      ・旅費 256千円</li> <li>・需用費 2,246千円      ・役務費 612千円      ・委託料 531千円</li> <li>・使用料及び賃借料 179千円      ・備品購入費 104千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 97千円      ・公課費 7千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 分担金及び負担金 (項) 負担金 (目) 民生費負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>居宅生活支援費 15,244千円</li> <li>くりのみ園利用者負担金 1,126千円</li> <li>障害児相談支援給付費 723千円</li> </ul>						
担当課	福祉保健部くりのみ園	電話	直通 23-1933			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	妊産婦健康診査事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
64,849	国	府	市債	その他	一般財源	63,807
	2,975	176			61,698	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>妊娠期を安心して過ごすためには、妊娠早期からの定期受診や、早産・低体重児出産の一因といわれる歯周病などの歯科疾患の予防が欠かせません。中でも多胎妊娠の場合は妊娠中のリスク管理が極めて重要で、単胎妊娠よりも多くの健康診査を受ける必要があり、安心して妊娠期を過ごすための支援が必要です。</p> <p>また、産後間もない時期は、心身の不調や育児不安が強くなることから、産後うつや新生児への虐待未然防止のための取り組みが重要となります。</p> <p>こうした妊娠期、出産期を安全に安心して過ごせるよう、妊産婦健康診査事業を実施し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を継続します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 妊婦健康診査</p> <p>妊娠の届出をした妊婦に対し、医療機関等が行う妊婦健康診査について、妊婦一人につき14回、新たに多胎妊婦には6回分を追加(拡充)して計20回を上限とし公費負担します。</p> <p>① 健診内容：基本健診、超音波検査や血液検査等追加検査</p> <p>② 費用助成：1人あたり91,460円(14回分)、新たに多胎妊婦には35,340円を追加(拡充)した額を上限とします。</p> <p>(2) 妊婦歯科健康診査</p> <p>妊娠の届出をした妊婦に対し、歯科医療機関が行う妊婦歯科健康診査について、妊婦一人につき1回公費負担します。</p> <p>① 健診内容：問診、歯科健診、歯科指導・相談</p> <p>② 費用助成：1回 3,300円</p> <p>(3) 産婦健康診査</p> <p>出産後概ね1か月までに医療機関等が行う産婦健康診査費用について、1回の出産につき2回まで公費負担をします。</p> <p>① 健診内容：問診、診察、体重・血圧測定、尿検査、心の健康チェック(EPDS)</p> <p>② 費用助成：1回につき5,000円</p> <p>※いずれの健診も、指定医療機関外で受診した場合は償還払いにて対応します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健指導費</p> <p>・報酬 205千円 ・職員手当等 14千円 ・需用費 416千円</p> <p>・役務費 25千円 ・委託料 59,852千円 ・扶助費 4,337千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金 母子保健衛生費国庫補助金(産婦健康診査事業) 2,975千円(1/2補助)</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金 多胎妊婦健康診査支援事業費補助金 176千円(1/2補助)</p>						
担当課	福祉保健部子ども政策室		電話	直通 24-7055 内線 6270		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	手話言語・情報コミュニケーション推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,397	国	府	市債	その他	一般財源	1,930
				1,397		

### 1 事業の背景・目的

本市では、平成30年4月1日に「福知山市手話言語及び障害のある人の多様なコミュニケーション促進条例」を施行しました。

本条例の基本理念に則り、手話言語への理解の普及に努めるとともに、障害の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用を促進することにより、障害や障害のある人への理解を深め、障害のある人の社会参加を促進し、障害のある人もない人もすべての市民が、お互いに人格と個性を尊重し合うことのできる共生社会を目指すことを目的に実施します。

### 2 事業の内容

#### (1) 手話言語・障害のある人の多様なコミュニケーション施策推進会議の開催

手話言語への理解の普及や障害の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用の促進に関する施策を計画的かつ実効的に実施するため、本条例の進行管理を行います。

#### (2) あいサポート運動（あいサポーターの養成）の実施

だれもが様々な障害の特性、障害のある人が困っていることや障害のある人への必要な配慮などを理解して、障害のある人に対してちょっとした手助けや配慮などを実践する「あいサポーター」を養成します。

#### (3) 障害についての理解啓発人材バンクの活用

障害のある人やコミュニケーション支援者を講師として登録し、希望に応じて小中学校や企業等に派遣します。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 社会福祉援護費
・報酬	357千円	・報償費 185千円
・需用費	537千円	・役務費 63千円
・負担金補助及び交付金	255千円	

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
・地域福祉基金繰入金		
	手話言語・情報コミュニケーション推進事業基金繰入	1,397千円

担当課	福祉保健部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2137
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	障害福祉計画策定事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,028	国	府	市債	その他	一般財源	2,502
					3,028	

### 1 事業の背景・目的

本市では、平成27年3月に福知山市障害者計画（平成27年度から令和2年度までの6年間）を、また、平成30年3月に第5期福知山市障害福祉計画及び第1期福知山市障害児福祉計画（平成30年度から令和2年度までの3年間）を策定しました。住み慣れた地域社会のなかで、すべての人が互いに尊重し支え合い、いきいきと活動しながら共に生活していく社会の構築に向けて、計画に基づき障害福祉施策に取り組んでいます。

これらの計画は、令和2年度が最終年度となるため、令和3年度以降の新たな計画を策定します。

### 2 事業の内容

#### (1) 策定する計画

- ・ 障害者計画（計画期間6年間：令和3年度から令和8年度）
- ・ 第6期障害福祉計画（計画期間3年間：令和3年度から令和5年度）
- ・ 第2期障害児福祉計画（計画期間3年間：令和3年度から令和5年度）

#### (2) 内容

令和元年度に実施した市民意識調査、事業所調査及び障害者団体ヒアリングの結果や障害福祉に関わる現状分析や現計画の評価等を実施し、保健・医療・福祉関係者や当事者団体等で構成している「福知山市地域自立支援協議会」において、「計画策定委員会」を設置し、3つの計画を策定します。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉援護費

- ・ 報酬 604千円 (計画策定委員会委員報酬)
- ・ 役務費 24千円 (郵送料)
- ・ 委託料 2,400千円 (計画策定業務)

担当課	福祉保健部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2124
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	福祉医療費（障害）給付事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
211,268	国	府	市債	その他	一般財源	213,443
		56,543			154,725	

### 1 事業の背景・目的

障害のある人は、疾病や事故率が高く二次障害が生じやすいなど、医療の持つ重要度が高いため、京都府と市町村が連携して、障害のある人が安心して必要とする医療を受けることができるよう医療機関における自己負担分の助成を行っています。

また、市独自制度として、本人が市民税非課税の人に限定した上で、京都府制度より対象者の範囲を拡大しています。

市独自制度分について、助成内容等の把握や医療費の分析により、本事業の今後のあり方について検討します。

### 2 事業の内容

#### (1) 対象者

- ・府制度（身体障害者手帳1級・2級所持者、療育手帳A判定所持者）
- ・市制度（身体障害者手帳3級・4級所持者、療育手帳B判定所持者、精神障害者保健福祉手帳1～3級所持者）

#### (2) 内容

保険診療の自己負担分を助成します。（精神障害者保健福祉手帳所持者で、本制度の対象となる人は、精神疾患での入院は除く）

### 3 事業費の内訳

（款）民生費 （項）社会福祉費 （目）社会福祉総務費

- ・旅費 8千円
- ・需用費 72千円（印刷製本費）
- ・役務費 2,606千円（郵送料、事務取扱手数料）
- ・扶助費 208,582千円（府制度111,800千円、市制度96,782千円）

### 4 主な特定財源

（款）府支出金 （項）府補助金 （目）民生費府補助金

- ・福祉医療助成事業（障） 55,568千円
- ・障害者福祉サービス等利用支援事業費 975千円

担当課	福祉保健部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2124
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	地域生活支援事業（移動支援事業）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
18,056	国	府	市債	その他	一般財源	20,544
	9,028	4,514			4,514	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>屋外での移動が困難な身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出をする際の移動を支援します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 対象者</p> <p>身体障害者手帳、療育手帳所持者又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、屋外での移動が困難な方（ただし、障害福祉サービスの重度訪問介護や行動援護の対象となっている方や介護保険に基づくサービス等での支援を受けることができる方については利用できません。）</p> <p>(2) 支援の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活上必要不可欠な外出（①保健所、市役所、警察署、税務署等での相談や手続き②公的行事等社会参加を促進するための学習会等への参加③冠婚葬祭等社会参加のための外出）</li> <li>・余暇活動等社会参加のための外出（外食、レジャー、映画鑑賞・観劇等）</li> </ul> <p>(3) 利用方法</p> <p>福知山市に登録した移動支援事業所から移動支援に関わる支援を受けます。利用者は、支援に要した費用のうち、利用者の課税状況等に応じた負担額（0～10%）を事業所に支払います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉援護費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・扶助費 18,056千円（事業所へ支出）</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援事業 9,028千円</li> </ul> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援事業 4,514千円</li> </ul>						
担当課	福祉保健部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2124			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	障害者安心おでかけサポート事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,879	国	府	市債	その他	一般財源	3,874
					3,879	

### 1 事業の背景・目的

在宅の重度障害のある人にタクシー等の利用券を交付し、交通費を助成することで、社会参加の促進や経済的負担の軽減を図ります。

### 2 事業の内容

#### (1) 対象者

○以下の身体障害者手帳をお持ちの方

・視覚障害1級・2級

・下肢又は移動障害1級・2級

(ただし、一上下肢の障害程度が1級又は2級の者で、一下肢の障害程度が3級のものは、下肢又は移動障害1級又は2級とみなします)

・体幹障害1級・2級

・内部障害(心臓、じん臓、呼吸器など)1級

○療育手帳A判定をお持ちの方

○いずれも、世帯の前年分の所得税額が399千円を超える場合は対象とはなりません。

#### (2) 助成内容

1か月につき200円の利用券を5枚交付します。(年間最高60枚)

(申請月から年度末日までの月分を交付します)

#### (3) 利用方法

福知山市に登録した事業者を利用した際に、利用券を使用することができます。

#### (4) その他

「在宅高齢者外出支援助成事業」(高齢者福祉課、149ページ参照)との重複利用はできません。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉援護費

・需用費 76千円 (印刷製本費)

・役務費 239千円 (郵送料)

・扶助費 3,564千円 (タクシー事業者へ支出)

担当課	福祉保健部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2124
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	のびのび福知っ子就学前発達支援事業 (発達障害者支援体制整備事業)					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
15,059	国	府	市債	その他	一般財源	15,410
	400				14,659	
<p>1 事業の背景・目的          発達に課題のある子どもたちが自己肯定感をもって学校生活を送るために、関係機関（福祉・保健・教育・医療）が保護者と連携して、就学までの時期に子どもの成長発達を支援します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 4歳児クラス健診          社会性の発達が著しくなる4歳児クラスを対象に健診を行い、子どもの集団生活におけるなじみにくさや苦手なところを理解し、必要に応じて支援に繋がります。</p> <p>(2) 就学前サポート          ア 発達相談          発達に課題のある子どもの様子を専門スタッフが観察・検討し、子どもに応じた関わりや支援を保護者に伝え共有する中で、個々の力を伸ばすための家庭でのかかわり方やサポートの場を紹介するなど今後の支援を検討します。また、関係園にも結果を送付し支援の共有を図ります。          イ うきうき教室          ことばの発達に課題のある幼児や運動発達・社会性・コミュニケーションの力に課題があり支援を必要とする幼児に対して早期にその問題の軽減及び改善を図り、成功体験を重ねる中で、自己肯定感や自信を高め、健やかな発達を促します。          ウ 園巡回          4歳児クラス健診後に保育園、幼稚園を巡回し、要支援児及び園支援児への対応を確認するとともに、発達支援方法について保育士と支援スタッフが相談し、支援を継続します。</p> <p>(3) 就学前スクリーニング          就学前5歳児を対象に、発達課題の早期発見、早期支援を行いスムーズに就学につなげるため、教育委員会と協力しスクリーニング検査を行います。</p> <p>(4) 発達支援研修会</p> <p>3 事業費の内訳          (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費          ・報酬 10,938千円 (医師等報酬 575千円、臨時職員報酬 10,363千円)          ・職員手当等 709千円 ・報償費 110千円 ・旅費 154千円          ・需用費 221千円 ・役務費 493千円 ・備品購入費 84千円          ・負担金補助及び交付金 2,350千円</p> <p>4 主な特定財源          (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金          ・地域生活支援補助金 400千円</p>						
担当課	福祉保健部くりのみ園		電話	直通 23-1933		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	外出支援助成事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,586	国	府	市債	その他	一般財源	9,163
					11,586	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>下肢の障害等により、他人の介助なしにタクシー等が利用できない在宅高齢者について、本人及び家族の身体的・精神的また経済的な負担の軽減を図ることを目的にタクシー等の利用料金の一部を助成します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 対象者 在宅の高齢者のうち、原則要支援2以上で市民税非課税世帯、家族等による外出手段の確保が困難な人</p> <p>(2) 助成内容 500円の助成券を年間96枚交付</p> <p>(3) 利用方法(拡充) 利用方法を変更します。具体的には、利用距離に応じた使用枚数制限(10km未満までは1枚使用可能等)から、利用金額に応じた使用枚数制限(1,000円以下1枚使用、1,000円を超える毎に1枚追加使用可能)とし、利用者の自己負担軽減を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費</p> <p>○事業費 11,586千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 122千円 (助成券印刷)</li> <li>・役務費 424千円 (助成券郵送料)</li> <li>・扶助費 11,040千円 (助成券支出)</li> </ul>						
担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2141			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	介護者支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,800	国	府	市債	その他	一般財源	2,530
					1,800	

### 1 事業の背景・目的

在宅で要介護高齢者を介護している家族介護者を支援することが重要であることから、平成29年度からの2年間で介護者支援のあり方検討会議（以下「検討会議」という）を設置し様々な検討を行ないました。

平成31年度からは、この検討会議を踏まえ、介護者支援にかかる総合的な取組を進めています。

### 2 事業の内容

(1) 介護者支援金（継続） 1,800千円

市内在住の要介護4以上（その状態が6か月以上継続している）の高齢者を在宅で介護している家族に支援金（1人につき、30千円）を支給します。

※介護者及び要介護者の世帯員全員が市民税非課税世帯の場合が対象となります。

※（参考）主な介護者支援の関連事業

(1) 医療介護連携対策事業

・医療的ケア研修受講料補助 375千円

施設や在宅で介護を行う介護職員に対する医療的ケア研修の受講料補助

(2) 家族介護者支援事業（介護特会） 390千円

・在宅介護を行なっている家族で在宅での介護のアドバイスを求められる方に対して、介護・看護の専門職である在宅介護アドバイザーが自宅を訪問しアドバイスを行ないます。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費

事業費

○扶助費 1,800千円

・介護者支援金 30千円×60人=1,800千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2141
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	介護人材確保対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
10,986	国	府	市債	その他	一般財源	11,179
				10,778	208	

## 1 事業の背景・目的

市内の各施設における介護職員等の不足に対処するため、各種助成制度や一般社団法人福知山民間社会福祉施設連絡協議会（以下「福施連協」という。）と連携した取組により介護人材の確保・質の向上を支援します。

## 2 事業の内容

### (1) 京都府北部福祉人材養成システムの推進

#### ① 実務者研修受講料助成

(ア) 福施連協が実施する介護福祉士実務者研修の受講料を助成

(イ) 受講料の助成額は各種受講料の2分の1

#### ② 介護福祉士実務者研修実施に係る費用負担

福施連協が実施する介護福祉士実務者研修への負担金支出

#### ③ 京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議等への参画

### (2) 各種助成事業

#### ① UIターン家賃助成

(ア) 市内の施設・事業所等で勤務する介護職員のうち、UIターン者に家賃を助成

(イ) 助成期間は3年間、助成額は、家賃の2分の1

(上限額(月)：1年目40千円、2年目30千円、3年目20千円)

#### ② 介護福祉士育成修学資金貸付(変更)

(ア) 介護福祉士養成学校に係る修学資金を対象に、京都府社会福祉協議会の同資金貸付(上限800千円)を受けていることを条件として、年間300千円(最大2年間)を無利子で貸与

(イ) 介護福祉士を取得し、市内の施設・事業所で3年間勤務した場合、返還は不要

#### ③ 介護職員初任者研修受講料支援

(ア) 介護職員初任者研修の研修受講料を支援

(イ) 市内の介護事業所等に勤務している場合、助成額は受講料の2分の1(上限額は3万円)

(ウ) 研修終了後、3か月以内に市内の介護事業所等に就職し、当該介護事業所等で就職した日から3か月以上勤務した場合は受講料の全額を助成(上限額は6万円)

### (3) 福祉人材確保に向けたその他の取組み

#### ① 福施連協と合同で福祉人材確保に向けた取組の検討

#### ② 福祉人材のPR

- (ア) 京阪神の大学・専門学校等への訪問による宣伝活動
- (イ) 福祉人材PR人材イベント など

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費

(1) 人材確保各種助成事業 9,743千円

ア UIターン家賃助成 (補助金) 5,988千円

(1年目) 12人 2,448,000円

(2年目) 12人 2,376,000円

(3年目) 6人 1,164,000円

イ 介護福祉士育成修学資金貸付 (貸付金) 900千円

(1年目) 300,000円×3人=900,000円

ウ 介護職員初任者研修受講料支援 (補助金) 480千円

・60,000円×3人=180,000円

・30,000円×10人=300,000円

エ 介護福祉士実務者研修受講料助成 (福祉連協実施) 2,375千円

・無資格者(130,000円×1/2)×15人=975,000円

・訪問介護2級・初任者研修修了者(100,000円×1/2)×20人=1,000,000円

・訪問介護1級・福祉即戦力人材養成研修修了者  
(80,000円×1/2)×10人=400,000円

(2) 実務者研修実施に係る負担金 1,035千円

(3) 福祉人材PR・その他 208千円

ア 福祉人材PRイベント周知用地元紙広告掲載 50千円

イ その他(福祉人材確保・定着戦略会議出張旅費、印刷製本費) 158千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

地域福祉基金繰入金 10,778千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2141
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	医療介護連携対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
405	国	府	市債	その他	一般財源	828
				405		

### 1 事業の背景・目的

本市における医療・介護・福祉に関する課題を共有し、その課題解決にむけた「しくみ」や「取り組み」などの方向性について検討を行った「ふくちやま医療・介護・福祉総合ビジョン」の議論を踏まえて、介護職の医療的ケアへの対応や医療介護の多職種連携を促進するための取組を進めます。

### 2 事業の内容

#### (1) 医療的ケア研修受講料補助

- ・介護・福祉施設や在宅で介護を行なう介護職員に対する医療的ケア研修の受講料補助を行います。

#### (2) 京あんしんネット等の導入に伴うタブレット購入補助

- ・在宅医療・介護を推進するため、在宅療養者に関わる医療と介護等の多職種のスタッフが即時に療養者の情報を共有できる情報コミュニケーションツール導入に係る補助を行います。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費

#### (1) 医療的ケア研修受講料補助

(基本研修 70 千円 + (実地研修 1 講座 20 千円 × 4 講座 (※)) ) × 1/2 × 5 人  
= 375 千円

(※4講座：口腔内喀痰吸引、鼻腔内喀痰吸引、胃ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養)

#### (2) 京あんしんネット等の導入に伴うタブレット購入補助

- ・補助の上限は1台につき6千円  
6千円 × 1台 × 5事業所 = 30千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

地域福祉基金繰入金 405千円

担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2151
-----	-------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	生活保護扶助事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,670,093	国	府	市債	その他	一般財源	1,679,288
	1,239,069	18,600		18,000	394,424	

### 1 事業の背景・目的

憲法 25 条に規定する理念に基づき、生活に困窮する市民等に対し、困窮の程度に応じ必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とします。

### 2 事業の内容

国民最後のセーフティネットとして、困窮の程度により次に掲げる各扶助を支給するとともに世帯の自立支援を行います。

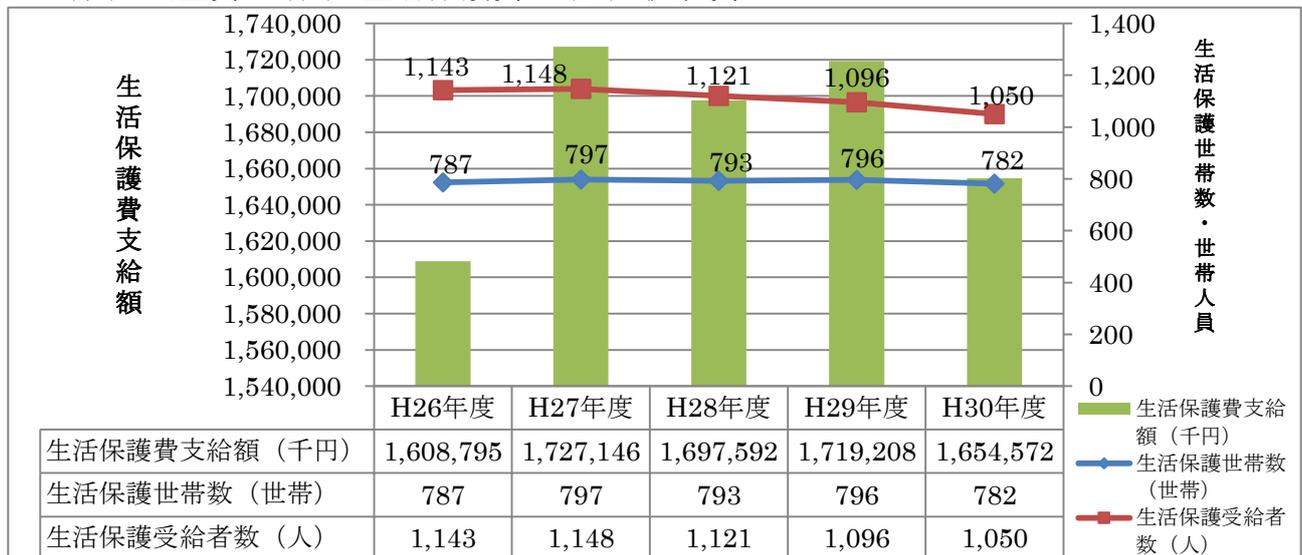
- 保護の種類 ①生活扶助 ②教育扶助 ③住宅扶助 ④医療扶助  
⑤介護扶助 ⑥出産扶助 ⑦生業扶助 ⑧葬祭扶助

#### ○保護の要件

生活保護は、保護を必要とされる本人、その扶養義務者又は同居の親族の申請に基づき、審査の上で開始します。また利用し得る資産、能力その他あらゆるものを最低限度の生活の維持のために活用することを要件とします。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 生活保護費 (目) 扶助費



### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金 1,239,069千円  
(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金 18,600千円  
(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入 18,000千円  
府負担金は、本市に帰来先がない方(行旅病人等)への保護費のみ対象です。

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7012 内線 2108
-----	------------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり				
事業名	生活困窮者自立支援事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
9,240	国	府	市債	その他	一般財源
	6,694				2,546
<p>1 事業の背景・目的  平成25年12月の生活困窮者自立支援法の成立を受け、本市でも平成27年4月1日より生活困窮者に対するワンストップ型の「生活としごとの相談窓口」を開設しました。当窓口の事業は「第2のセーフティネット」として、支援の必要な生活困窮者に対し、支援員が本人・世帯に寄り添い、必要に応じて「通所型」もしくは「就労体験型」のメニューを活用して生活保護に頼らない「経済的・社会的自立」を支援します。</p> <p>2 事業の内容  ア 支援対象者  福知山市在住で、経済的に困窮しているものの就労等による自立に向けた支援を希望される方。（生活保護受給者は対象外）  イ 支援内容  ・自立相談支援事業（必須事業） 622千円  ①生活困窮者からの相談対応と支援内容の情報提供  ②支援プランに基づく自立支援  ③支援機関と連携した支援  ※必要により、京都司法書士会の法的解決支援を受けます。  ④家計管理支援により、家計から生活再建を支援します。  ・住居確保給付金（必須事業） 1,269千円  離職等により経済的に困窮している方に、有期で住居確保給付金を支給し、自立に向けた支援を行います。  ・就労準備支援事業（任意事業） 6,126千円  一般就労に向け、コミュニケーション能力の習得と生活習慣の改善など基礎能力の形成からの支援を実施します。  (内訳)  ①生活困窮者等就労準備支援事業（通所型） 2,600千円  ②生活困窮者等就労準備支援事業（就労体験型） 3,520千円  ③就労体験傷害保険料 6千円  ・一時生活支援事業（任意事業） 1,223千円  住居喪失者に対して緊急的に宿泊場所の提供をします。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費  ・旅費 177千円 ・需用費 239千円  ・役務費 110千円 ・委託料 6,222千円  ・使用料及び賃借料 1,223千円 ・扶助費 1,269千円</p> <p>4 主な特定財源  (款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金  ・生活困窮者自立支援事業 1,416千円  (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金  ・生活困窮者自立支援事業等 5,278千円</p>					
担当課	福祉保健部社会福祉課		電話	直通 24-7094 内線 2113	

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり				
事業名	新規就農総合支援事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
19,820	国	府	市債	その他	一般財源
		18,910		910	
					27,610

### 1 事業の背景・目的

高齢化などによる農業の後継者不足が深刻な課題となっている中、若い就農希望者に対し技術取得から就農までの支援を行い、中核的担い手を育成することで地域農業の維持・発展を図ります。

### 2 事業の内容

#### (1) 新規就農研修資金償還助成事業（補助率：市1/3、府1/3） 【480千円】

就農前の研修時に資金を借りた者が、就農から5年後においても本市で農業を継続している場合、研修資金の償還に対し助成を行うことで農業者の確保・育成を図ります。

なお、新規の資金の貸し付けは平成26年度で終了しています。

720千円×2/3×1名＝480千円

#### (2) 担い手養成実践農場整備支援事業 【1,340千円】 （補助上限額まで、市1/2、府1/2補助）

京都府農業会議と連携し、実践的な研修の場や地域の受入体制整備を行い、新規就農希望者を技術修得から就農まで一貫して支援を行います。

R1継続者 1農場 240千円

新規予定者 2農場 1,100千円

#### (3) 農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金）交付事業 【18,000千円】 （府補助事業：補助率100%）

就農時の年齢が50歳未満の独立・自営就農者に対して年間150万円（夫婦で共に行う場合は年間225万円）を、就農後最大5年間給付します。

継続者 11経営体（個人10人、夫婦1組） 15,750千円

（うち個人2人については半年分で給付満了）

新規予定者 1経営体（夫婦1組） 2,250千円

### 3 事業費の内訳

（款）農林業費（項）農業費（目）農業振興費  
負担金補助及び交付金

19,820千円

### 4 主な特定財源

（款）府支出金（項）府補助金（目）農林業費府補助金

（1）就農研修資金償還金助成事業（府補助金） 240千円

（2）担い手養成実践農場整備支援事業（府補助金） 670千円

（3）農業次世代人材投資資金交付事業（府補助金） 18,000千円

（款）繰入金（項）基金繰入金（目）基金繰入金

（1）新規就農総合支援事業基金繰入（ふるさと納税基金） 910千円

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4123
-----	-------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	スマート農林水産業実装チャレンジ事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	
10,590		10,590				—

### 1 事業の背景・目的

過疎高齢化により農林水産業の生産力が低下していることから、AI・ICT等の先端技術を活用したスマート技術を導入することにより、農林水産業の作業性・品質・生産性の向上を図ります。

### 2 事業の内容

限られた労働力で効率的に経営を維持・拡大するため、AI・ICTを活用したスマート技術の導入に取り組む生産者を支援します。

○土地利用型作物（水稲、麦類、大豆、小豆等）

補助率 3戸以上の農業者等で組織する団体 1/2以内  
個別経営体（認定農業者等） 3/10以内

下限事業費 300千円

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農業振興費  
負担金補助及び交付金 10,590千円  
15,900千円×1/2=7,950千円  
8,800千円×3/10=2,640千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金  
農業費補助金 10,590千円



スマート技術の一例

- 薬剤散布用ドローン
- 食味・収量センサー機能付コンバイン

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4124
-----	-------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
58,094	国	府	市債	その他	一般財源	46,338
			8,100	26,567	23,427	

### 1 事業の背景・目的

福知山市有害鳥獣駆除隊員が捕獲した野生動物の個体処分に係る労力を軽減し、一層の捕獲推進による農作物被害を軽減させること、また捕獲個体を適切に処分することを目的に設置している「中丹地域有害鳥獣処理施設」を適正に管理運営します。

### 2 事業の内容

- (1) 施設の維持管理
- (2) 捕獲個体の収集運搬及び焼却処分

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費

・ 需用費 (燃料費及び光熱水費他)	21,108千円
・ 役務費 (損害保険料他)	48千円
・ 委託料 (施設維持管理委託料・施設機器点検委託料等)	22,823千円
・ 使用料及び賃借料 (回線使用料)	115千円
・ 工事請負費 (改修工事)	14,000千円
合 計	58,094千円

### 4 主な特定財源

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入	26,567千円 (他市負担金)
(款) 市債 (項) 市債 (目) 農林業債	8,100千円 (過疎対策事業債)



全景



焼却炉

中丹地域有害鳥獣処理施設

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4122
-----	-------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	有害鳥獣防除事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,554	国	府	市債	その他	一般財源	1,870
					4,554	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>シカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物等への被害を防止するため、有害鳥獣侵入防止施設の設置などによる防除対策の実施を目的とした、福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する防除事業への支援及び三和地域におけるサル対策への支援を行い、被害の軽減を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) サル対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大丹波地域サル対策広域協議会に引き続き参画します。</li> <li>・三和町川合地区に出没する群れについて、生息調査、被害対策を実施する有害鳥獣対策協議会に対して支援します。</li> </ul> <p>(2) 貸出用の捕獲檻購入補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山市有害鳥獣対策協議会が購入する農区等貸出用檻に対し支援します。</li> </ul> <p>(3) 有害鳥獣侵入防止柵等データ入力業務（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の侵入防止柵設置箇所の検討等に活用するため、平成23年度から国庫補助事業で設置した侵入防止柵をデータ化します。</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 3,471千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 1,083千円</li> <li>(内訳) 大丹波地域サル対策広域協議会負担金 120千円</li> <li>貸出用捕獲檻購入等補助 413千円</li> <li>サル調査業務費補助 550千円</li> </ul> <p>4 その他</p> <p>【大丹波地域サル対策広域協議会】</p> <p>(1) 構成員</p> <p>福知山市、南丹市、京丹波町、丹波篠山市、丹波市</p> <p>(2) 関係機関</p> <p>京都府南丹広域振興局、京都府中丹広域振興局、 京都府農林水産技術センター、 兵庫県丹波県民局、兵庫県森林動物研究センター、 NPO法人里地里山問題研究所</p>						
担当課	産業政策部農林業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4135		

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	販路開拓支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,050	国	府	市債	その他	一般財源	1,050
	525			525		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>市内の中小企業者等が、自社商品及びサービスの販路開拓で市外の展示会等に出展するには、会場費や旅費等の経費がかかり、意欲があっても参加しにくい状況等があるため、その必要経費の一部を助成することで市内中小企業者等の企業活動の活性化を促します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>市内の中小企業者等が自社の技術や製品・サービス販売拡大のために市外で開催される展示会、見本市、商談会に参加する場合、参加にかかる対象経費の一部を助成することで、中小企業者等の企業活動の活性化を図ります。</p> <p>(1) 出展場所が関西圏内の場合 補助率1/2以内 上限100千円</p> <p>(2) 出展場所が関西圏外の場合 補助率1/2以内 上限150千円</p> <p>(3) 出展場所が海外の場合 補助率1/2以内 上限200千円</p> <p>※百貨店等で物販を伴う展示会に出展の場合は、補助率を1/4に引き下げる。</p> <p>※申請上限は1事業者あたり通算5回。</p> <p>3 事業費の内訳(全体・本年度)</p> <p>(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費</p> <p>○負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関西圏内：100千円×2件＝200千円</li> <li>・ 関西圏外：150千円×3件＝450千円</li> <li>・ 海 外：200千円×2件＝400千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金 販路開拓支援事業(地方創生推進交付金) 525千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 販路開拓支援事業基金繰入(地域振興基金) 525千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7075 内線 4144			

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	小規模企業融資制度事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,270	国	府	市債	その他	一般財源	7,903
				2,070	1,200	

### 1 事業の背景・目的

景況は緩やかに改善傾向にあります。現状としては未だ厳しい状況が続いている昨今、日々の経営安定を図るために必要とする事業資金を金融機関から借り受ける小規模事業者を支援することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

### 2 事業の内容

#### (1) 金融機関への利子補填「マル福」

京都府の小規模企業おうえん資金の金利のうち0.5%分を市が負担します。(平成29年4月1日以降の新規融資分は廃止。)

#### (2) 企業者への利子補給

市内金融機関及び日本政策金融公庫から事業拡大及び事業継続にかかる設備資金を借り入れた小規模事業者に対して、6ヶ月分の支払利息(上限10万円)を補給します。

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費

#### (1) 金融機関への利子補填「マル福」

負担金補助及び交付金 2,070千円

#### (2) 企業者への利子補給

負担金補助及び交付金 1,200千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

小規模企業融資制度事業基金繰入(地域振興基金) 2,070千円

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7075 内線 4144
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	企業誘致促進特別対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
47,930	国	府	市債	その他	一般財源	71,992
				47,350	580	

### 1 事業の背景・目的

内閣府によると、我が国の景気動向は、大国間の貿易摩擦や消費税の引き上げなど、内外の要因を受けてやや弱さが見えているが、緩やかに回復しているとの判断がなされています。

一方、本市においては、長田野工業団地内立地企業より、相次ぐ設備投資の発表があり、さらにアネックス京都三和への企業誘致も、前向きに検討されている企業が複数あるなど、一定の進捗を見えています。

このような中、市内既存企業の設備投資など、事業の継続・拡大に向けた取組を支援し、企業の域内定着と生産性の向上を図ります。

さらには、本市への新たな企業の誘致を促進し、新規雇用の創出による若者定着や域内経済の活性化に資することを目的とします。

### 2 事業の内容

#### (1) 企業誘致促進事業 (43,950千円)

ア 工場等新設奨励金 (33,200千円)

新規立地企業に対して奨励金を交付

イ 雇用奨励金 (9,250千円)

企業立地に伴う雇用者数に応じて奨励金を交付

ウ U・Iターン雇用奨励加算金(1,500千円)

U・Iターン者を雇用した進出企業への奨励金を交付

#### (2) 操業支援事業 (3,400千円)

ア 工場等新設等奨励金 (2,000千円)

工場の新設・増設・建替等に対して奨励金を交付

イ 雇用奨励金 (1,400千円)

工場等の新設・増設・建替等に伴う雇用者数に応じて奨励金を交付

ウ 固定資産税(建物等)の免除

課税初年度から3年間免除

#### (3) 負担金 (580千円)

ア 京都北部中核工業団地企業誘致推進協議会負担金 (500千円)

イ 京都府市町村企業誘致連絡会議負担金 (80千円)

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費

負担金補助及び交付金 47,930千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

企業誘致促進特別対策事業基金繰入 47,350千円

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7077 内線 4161
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	アネックス京都三和企業誘致対策事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,713	国	府	市債	その他	一般財源	3,127
				2,713		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>内閣府によると、我が国の景気動向は、大国間の貿易摩擦や消費税の引き上げなど、内外の要因を受けてやや弱さが見えているが、緩やかに回復しているとの判断がなされています。</p> <p>一方、本市においては、アネックス京都三和への企業誘致について、前向きに検討されている企業が複数あるなど、一定の進捗を見えています。</p> <p>このような背景の中、地域における産業の発展や雇用の創出による経済の活性化を図るため、長田野工業団地アネックス京都三和への企業誘致を促進します。また、立地企業への操業支援により、企業活動を側面から支援し、企業の操業環境を整えることで、安定的な雇用の確保を実現します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 立地企業用水使用補助金 1,974千円</p> <p>(2) その他経費 739千円</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費</p> <p>○報償費 50千円</p> <p>○旅費 588千円</p> <p>○需用費 60千円</p> <p>○使用料及び賃借料 41千円</p> <p>○負担金補助及び交付金 1,974千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 商工使用料</p> <p>立地企業等従業員住宅使用料 2,478千円</p> <p>(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入</p> <p>土地貸付収入 235千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7077 内線 4161			

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり				
事業名	中心市街地誘客・回遊促進事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
500	国	府	市債	その他	一般財源
		250		250	
600					

### 1 事業の背景・目的

福知山市中心市街地活性化基本計画では、駅周辺、福知山城周辺、広小路周辺の3箇所の集客拠点整備を進め、それらを繋ぐ取組を進めることで「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現を基本方針の1つとしています。

本事業では、中心市街地エリアの複数の拠点においてイベントを同日開催し、一体的に広報することで来街を促すとともに回遊性を高め、まちの賑わいの創出を図ります。

### 2 事業の内容

中心市街地の回遊性を高め誘客を促進するため、中心市街地の特色を住民と一体になって引き出していくことを目指し組織された実行委員会に対して、中心市街地エリアでの複数のイベントの同日開催の検討・実施、また誘客や回遊を促す効果的な情報発信等の取り組みに対して補助金を交付します。

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費  
負担金補助及び交付金 実行委員会補助金 500千円

### 4 主な財源内訳

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 商工費府補助金  
中心市街地誘客・回遊促進事業(きょうと地域連携交付金) 250千円  
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
中心市街地誘客・回遊促進事業基金繰入(地域振興基金) 250千円

福知山まちなかフェスティバル2019 (令和元年10月27日開催)



商工会館・ミニ鉄道館



ゆらのガーデン・ゆらの日和



駅北口公園・福知山MEET×MEAT

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7077 内線 4142
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	観光案内所管理運営事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,625	国	府	市債	その他	一般財源	7,813
				8,625		

### 1 事業の背景・目的

JR福知山駅北口に設置した福知山観光案内所の管理運営については、(一社)海の京都DMO福知山地域本部に業務を委託し観光客等への観光案内を実施しています。

大河ドラマ「麒麟がくる」放送決定後、観光に関する問い合わせや来場が増加傾向にあります。

これまで観光案内業務時間を午前9時から午後5時としていましたが、午後5時以降のニーズも高いことから開設時間を1時間延長し午後6時までとし、更に年中無休で観光客等に対応して、明智光秀が築いた城下町福知山の情報発信にも努めます。

### 2 事業の内容

福知山観光案内所の開設時間等の変更

変更前 午前9時から午後5時まで 開設日361日(年末年始休 12/30~1/2)  
 変更後 午前9時から午後6時まで 年中無休(拡充)

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費	(項) 商工費	(目) 観光費
	需用費	27千円
	委託料	7,636千円
	使用料及び賃借料	476千円
	負担金補助及び交付金	486千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
	観光案内所管理運営事業基金繰入(地域振興基金)	8,584千円



福知山観光案内所 (JR福知山駅北口)

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7076 内線 4152
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山観光地域づくりセンター運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,794	国	府	市債	その他	一般財源	8,784
	3,354			3,440		

### 1 事業の背景・目的

平成29年6月に設置した「福知山観光地域づくりセンター」では、「北近畿の玄関口としての特性を活かし、市民主体で持続可能な観光コンテンツをつくる」を戦略テーマとして、過疎化や高齢化により活力を失いつつある地域の地域資源と経営感覚のある事業者を繋いで、観光を切り口としながら持続可能な地域づくりを推進しています。

### 2 事業の内容

専門人材（戦略マネージャー・地域づくり担当）を登用し戦略的かつ総合的な観光地域づくりを推進します。

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 観光費  
 戦略マネージャー・地域づくり担当業務委託 6,709千円  
 事務経費（戦略会議謝礼・事務用品 他） 85千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金  
 福知山観光地域づくりセンター運営事業(地方創生推進交付金) 3,354千円  
 (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
 福知山観光地域づくりセンター運営事業基金繰入(地域振興基金)  
 3,440千円



里の駅みたく加工品



三岳かかしづくり体験講座



上六人部AtoZ

※各地区では事業期間を概ね3年を期限として地域の資源をブラッシュアップし観光地域づくりに取り組んでいます。

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7076 内線 4152
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	三和荘等施設管理運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
42,713	国	府	市債	その他	一般財源	31,404
				37,632	5,081	

### 1 事業の背景・目的

「三和荘及び関連施設」の指定管理施設運営について、平成30年度の福知山市指定管理者制度第三者評価委員会の調査報告により、「民間のノウハウ等を活かした自由度の高い運営形態とするため、条例を廃止、普通財産とした上で、引き続き、地域との連携を図りながら運営を行うために、特定非営利活動法人丹波・みわへの貸付を検討すべき」という方向性が示されました。

また、「貸付に移行する前に、経営状態を安定させるとともに、自主自立可能な施設へと成長させるため、指定期間の2年間の延長が必要である」との報告を受けました。

令和2年度から2年間の指定期間で、経営状態を安定させるとともに、自主自立可能な収益力の高い施設を目指し、専門家による経営指導、施設改修等ソフト面・ハード面からの支援を行います。

### 2 事業の内容

#### (1) 三和荘等指定管理業務料

指定管理施設運営に関する経費を計上し、指定管理がスムーズに運営されるよう事業を実施します。

#### (2) 三和荘経営診断業務（ソフト面）

三和荘の経営改善計画策定を支援するため専門家に業務委託します。

#### (3) 三和荘等施設改修計画策定支援業務（ハード面）

三和荘等の施設改修案及びその効果測定を専門家に業務委託します。

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費

報酬	40千円
需用費	764千円
役務費	219千円
委託料	41,632千円
使用料及び賃借料	20千円
公課費	38千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

三和荘等施設管理運営事業基金繰入 (過疎地域自立促進基金繰入金)

37,632千円

担当課	地域振興部三和支所	電話	直通 58-3003 内線 73-9117
-----	-----------	----	-----------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	大江山鬼瓦工房等管理事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
17,551	国	府	市債	その他	一般財源	8,670
				14,740	2,811	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>「大江山鬼瓦工房等及び大雲記念館等」の指定管理施設運営について、平成30年度の福知山市指定管理者制度第三者評価委員会の調査報告により、「民間のノウハウ等を活かした自由度の高い運営形態とするため、条例を廃止、普通財産とした上で、引き続き、施設一体となる適正な管理運営を行うため、大江観光株式会社への貸付を検討すべき」という方向性が示されました。</p> <p>示された方向性を基本として、課題等を整理し、施設の存続、サービスの継続に向けて適切な管理運営方法について検討を進めるため、指定期間を令和4年3月31日まで2年間延長します。</p> <p>この延長期間において、経営状態を安定させるとともに、自主自立可能な収益力の高い施設を目指し、専門家による経営指導、施設改修等ソフト面・ハード面からの支援を行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 大江山鬼瓦工房等指定管理業務 指定管理施設運営に関する経費を計上し、指定管理がスムーズに運営されるよう事業を実施します。</p> <p>(2) 大江山鬼瓦工房等経営診断業務（ソフト面） 大江山鬼瓦工房等の経営改善計画策定を支援するため専門家に業務委託します。</p> <p>(3) 大江山鬼瓦工房等施設改修計画策定支援業務（ハード面） 大江山鬼瓦工房等施設改修案及びその効果測定を専門家に業務委託します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費</p> <p>    役務費                            38千円</p> <p>    委託料                            17,057千円</p> <p>    使用料及び賃借料            456千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>    大江山鬼瓦工房等管理事業基金繰入(過疎地域自立促進基金繰入金)</p> <p>  14,740千円</p>						
担当課	地域振興部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9322			

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり				
事業名	「スイーツのまち福知山」事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
6,538	国	府	市債	その他	一般財源
		4,500		2,038	
6,038					

1 事業の背景・目的

本市は、スイーツの材料としても重宝されている大粒で甘みに優れた「丹波くり」の産地です。

また、スイーツ店が店舗数・種類ともに充実しており「スイーツのまち」として発信しています。

この二つの要素を掛け合わせ、「丹波くり」の生産拡大に対する支援と、生産した栗を市内での消費促進に繋げる仕組みをつくることにより、「丹波くり」の生産拡大とブランド化の強化、また、「スイーツのまち」のPRにより賑わいを創出し、観光誘客の増加を図ります。

2 事業の内容

- (1) 「丹波くり」の生産拡大のために行う栗の新植、改植等を行う生産者を支援します。
- (2) 「丹波くり」を使用したスイーツの普及に向けた事業を実施します。
- (3) 「福知山スイーツフェスティバル」の開催を支援します。



令和元年9月29日  
第2回福知山丹波くりスイーツアイディアコンテスト

3 事業費の内訳

(款) 農林業費	(項) 林業費	(目) 林業振興費	
	・ 報償費		740千円
	・ 需用費		157千円
	・ 役務費		51千円
	・ 委託料		190千円
	・ 負担金補助及び交付金		
	「丹波くり」生産拡大に対する補助金		4,500千円
	「福知山スイーツフェスティバル」の開催に対する補助金		900千円

4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 農林業費府補助金	
	「スイーツのまち福知山」事業		
		(豊かな森を育てる府民税市町村交付金)	4,500千円
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金	
	「スイーツのまち福知山」事業	(地域振興基金)	2,038千円

担当課	産業政策部農林業振興課 産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7081 内線 4131 直通 24-7076 内線 4152
-----	---------------------------	----	--

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	「肉のまち福知山」事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,255	国	府	市債	その他	一般財源	1,800
	600			655		

1 事業の背景・目的

本市にかつて西日本三大家畜市場があったことや、焼肉店や精肉店が市内に数多くあることなど、複合的な肉文化が存在していることを背景に、「肉のまち福知山」を本市の観光コンテンツのひとつとして発信することで観光誘客や地域経済の活性化を図ります。



2 事業の内容

「肉のまち福知山」事業を推進するため、行政、商工団体、食肉関係の事業者や団体等で構成する「福知山肉まち協議会」が実施するイベント等の開催に要する経費を支援します。



令和元年10月27日  
福知山MEET × MEAT  
フェスティバル

3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 観光費  
負担金補助及び交付金

「福知山肉まち協議会」に対する補助金 1,255千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金  
「肉のまち福知山」事業(地方創生推進交付金) 600千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
「肉のまち福知山」事業基金繰入(ふるさと納税基金) 655千円

担当課	産業政策部産業観光課	電話	直通 24-7076 内線 4152
-----	------------	----	--------------------

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	起業おうえん事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,118	国	府	市債	その他	一般財源	5,167
				4,701	417	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>市内の事業所数が減少傾向にあるなか、市内で新たに事業を営む者に対し助成制度を実施します。創業時の経費負担を軽減するとともに、ノウハウ取得のためのセミナー等を開催し、創業しやすい環境を整えることで、起業及び雇用を促進し、産業の活性化を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 創業セミナー・スクール委託事業 福知山商工会議所、福知山市商工会実施の創業セミナー・スクールに委託費として経費の一部を交付します。</p> <p>(2) 起業おうえん助成金 起業関連融資利用者に対し、6か月分の利子相当額(上限9万円)を補給します。</p> <p>(3) 起業家支援事業補助 起業おうえん助成金を受けた者に対し、ソフト事業上限20万円(補助率1/2)、ハード事業上限50万円(補助率1/4)の範囲内において、起業に係る経費の一部を補助します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費</p> <p>[総事業費] 5,118千円</p> <p>[内訳]</p> <p>創業セミナー・スクール業務委託料 330千円</p> <p>起業おうえん助成金 442千円</p> <p>起業家支援事業補助金 3,929千円</p> <p>その他経費(広告料・印刷製本費) 417千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>起業おうえん事業基金繰入(ふるさと就職応援基金) 4,701千円</p>						
担当課	産業政策部産業観光課		電話	直通 24-7075 内線 4144		

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	内部統制推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
786	国	府	市債	その他	一般財源	1,064
					786	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>地方自治法の改正により、令和2年度から都道府県及び政令市で内部統制の整備・運用が義務化される中、各地方自治体にも努力義務として内部統制の整備・運用が求められています。</p> <p>内部統制は、法令の遵守、業務の有効性や効率性、財務報告の信頼性、資産の保全を目的に事務執行等に当たってのリスクを可視化し、既存の統制体制を補完する中で、未然防止を図る取組であり、本市においても、その取組の重要性に鑑み内部統制の整備・運用を図っていきます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 不適正事務の未然防止・再発防止の取組の実施 リスクを可視化し予防する取組、監査指摘事項等の再発防止の取組</p> <p>(2) 未然防止策・再発防止策のモニタリングの実施 未然・再発防止策の効果や改善の確認を行いPDCAサイクルを循環</p> <p>(3) 職員研修等の実施 全庁的な課題共有やコンプライアンス研修の実施</p> <p>(4) 公益目的通報制度の運用 公益目的通報に係る相談窓口の設置（コンプラホットライン） ※ 公益目的通報とは、職員が、市政運営上における法令違反などを、福知山市法令遵守審査会に通報ができる制度です。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 企画費</p> <p>(1) 報酬 265千円</p> <p>(2) 旅費 150千円</p> <p>(3) 需用費 93千円</p> <p>(4) 役務費 34千円</p> <p>(5) 委託料 212千円</p> <p>(6) 負担金補助及び交付金 32千円</p>						
担当課	市長公室経営戦略課	電話	直通 24-7030 内線 3115			

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	ふくちやまサポーター拡大事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
193,463	国	府	市債	その他	一般財源	206,539
				130,308	63,155	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>人口減少や都市圏への人口集中が加速するなか、市民の力や市外の方の力を活かしたまちづくりを進めていくため、多様な形で関わっていただく方々（関係人口）を増やすことが重要となっています。</p> <p>そこで関係人口の拡大を進めるため、地域の魅力やふるさと納税などの情報を発信して、福知山市に魅力を感じ、継続的に応援してくださる方々の拡大を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) ふるさと納税寄附者に、福知山を応援していただく「いがいと！福知山ファンクラブ会員」への登録案内等を行うとともに、「いがいと！福知山ファンクラブ会員」にはメール等でのタイムリーな情報を提供します。</p> <p>(2) 福知山市のふるさと納税について、特産品等の調達や返礼・在庫管理等業務全般を行うとともに、ふるさと納税拡大に向けて情報を発信します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 諸費</p> <p>報償費 45,500千円</p> <p>旅費 109千円</p> <p>需用費 203千円</p> <p>役務費 919千円</p> <p>委託料 16,682千円</p> <p>使用料及び賃借料 50千円</p> <p>積立金 130,000千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 総務費指定寄附金</p> <p>ふるさと納税寄附金 130,000千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>ふるさと納税基金繰入金 308千円</p>						
担当課	市長公室秘書広報課	電話	直通 24-7000 内線 3141			

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	地方債繰上償還金				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
110,000	国	府	市債	その他	一般財源	
				110,000		518,102

1 事業の背景・目的

市債の繰上償還を行い、市債残高を減少させることで、後年度の公債費負担の軽減を図り、財政健全化の推進につなげます。

2 事業の内容

第三セクター等改革推進債繰上償還

土地開発公社の解散に伴い発行した第三セクター等改革推進債について、公社継承土地の貸付・売却収入を財源として、繰上償還を行います。

当初の計画では平成25年度から令和元年度までの7カ年で14億円の繰上償還を予定していましたが、計画変更し令和2年度で目標を達成する見込みです。

○ 借入金額 2,996,200 千円 借入日 H25.3.25 借入利率 0.334% 償還期間 10年  
[第三セクター等改革推進債の償還実績と今後の予定] (単位:千円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29
元 金	0	295,141	263,237	249,291	217,596	180,309
利 息	0	9,926	7,812	6,537	4,961	3,491
計	0	305,067	271,049	255,828	222,557	183,800
繰上償還額	0	300,000	120,000	230,000	230,000	150,000
繰上累計額	0	300,000	420,000	650,000	880,000	1,030,000
年度末残高	2,996,200	2,401,059	2,017,822	1,538,531	1,090,935	760,626

	H30	R1	R2	R3	R4	計
元 金	151,111	116,792	77,316	22,665	22,742	1,596,200
利 息	2,414	1,471	713	133	57	37,515
計	153,525	118,263	78,029	22,798	22,799	1,633,715
繰上償還額	140,000	120,000	110,000	—	—	1,400,000
繰上累計額	1,170,000	1,290,000	1,400,000	—	—	
年度末残高	469,515	232,723	45,407	22,742	0	

3 事業費の内訳

(款) 公債費 (項) 公債費 (目) 元利償還金  
償還金 110,000 千円 (第三セクター等改革推進債繰上償還金)

4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  
第三セクター等改革推進債償還基金繰入金 110,000 千円

担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3320
-----	--------	----	--------------------

政策名	行財政効率の高いまちづくり																											
事業名	職員研修事業					継続																						
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																						
14,194	国	府	市債	その他	一般財源	13,263																						
				1,120	13,074																							
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>少子高齢化・人口減少、行政ニーズの高度化・多様化する現状において、限られた財源や人材で質の高い行政サービスを提供することが従来以上に求められていることから、費用対効果を強く意識し、戦略的に改革・改善に取り組む人材、市民と対話しながら一緒にビジョンを描ける人材を育成するため、人材育成基本方針に基づき、各種職員研修を実施します。特に、政策形成能力、マネジメント能力の向上を図るため、外部研修機関等を活用する研修や国・地方公共団体等への実務派遣研修を令和元年度より2名増やし、実施します。</p> <p>また、市職員は、どのような業務においても人権問題に対する正しい理解と認識をもち、人権尊重のまちづくりを進める必要があることから、豊かな人権感覚、人権に関する知識や人権問題解決に向けた態度、スキルを身につけるため「職員人権研修方針」に基づき、職員人権研修を実施します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 一般研修及び人権研修（福知山市が独自で実施する研修）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用職員研修</li> <li>・新任の係長級、課長補佐級、課長級研修 等</li> <li>・部内・課内人権研修 等</li> </ul> <p>(2) 外部研修機関等を活用する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化センター（人材育成パッケージプログラム）</li> <li>・福知山公立大学（自治体・大学連携講座）</li> <li>・京都府市町村振興協会 等</li> </ul> <p>(3) 実務派遣研修・合同研修</p> <p>ア 国・地方公共団体、地域活性化センター等への実務派遣研修</p> <p>イ 京都府、他の自治体等との合同研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部7市職員合同研修</li> <li>・府市合同新規採用職員研修 等</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">報償費</td> <td style="width: 20%;">440千円</td> <td style="width: 20%;">旅費</td> <td style="width: 20%;">4,599千円</td> <td style="width: 20%;">需用費</td> <td style="width: 20%;">304千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,077千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>5,030千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>63千円</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>1,681千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">市町村職員等共同研修派遣経費助成金</td> <td style="width: 30%;">820千円</td> </tr> <tr> <td>地域活性化センター助成金</td> <td>300千円</td> </tr> </table>							報償費	440千円	旅費	4,599千円	需用費	304千円	委託料	2,077千円	使用料及び賃借料	5,030千円			備品購入費	63千円	負担金補助及び交付金	1,681千円			市町村職員等共同研修派遣経費助成金	820千円	地域活性化センター助成金	300千円
報償費	440千円	旅費	4,599千円	需用費	304千円																							
委託料	2,077千円	使用料及び賃借料	5,030千円																									
備品購入費	63千円	負担金補助及び交付金	1,681千円																									
市町村職員等共同研修派遣経費助成金	820千円																											
地域活性化センター助成金	300千円																											
担当課	市長公室職員課	電話	直通 24-7034 内線 3245																									

政策名	行財政効率の高いまちづくり					
事業名	民間企業派遣研修事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,851	国	府	市債	その他	一般財源	955
					1,851	

### 1 事業の背景・目的

限られた財源や人材で多種多様な住民ニーズや複雑化する地域課題に対応するため、令和元年度よりイノベーションを強く意識した民間企業へ職員を派遣し、柔軟な発想力、IT技術の活用、事業化までのスピード感を学ぶとともに、受入企業との官民連携を目指しています。

令和元年度は、2社に1か月間各1名派遣し、先進的なIT技術や、発想力等、民間の強みを学ぶことが出来ました。

令和2年度においては、派遣期間を長期化し、厳しい環境の中でも成果を生み出せる職員の育成を進めるとともに、民間企業とタイアップして、IT技術等の活用により本市の課題解決を進める共同研究に取り組むことで、民間企業派遣研修の更なる充実を図ります。

### 2 事業の内容

#### (1) 民間企業への職員派遣

- ・受入企業 新経済連盟に加盟する企業（約550社）等
- ・研修期間 約6か月（受入企業との調整による）
- ・対象職員 主任・主査級を中心とした中堅・若手職員 1名

#### □新経済連盟とは

イノベーション（創造と革新）、グローバリゼーション（国際的競争力の強化）、アントレプレナーシップ（起業家精神）の促進を理念とし、主にインターネットビジネスを中核とする企業約550社が加盟する経済団体。

代表理事は、三木谷浩史氏（楽天株式会社代表取締役会長兼社長）

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費 旅費 1,851千円

#### 【参考】令和元年度派遣実績

フューチャー株式会社 9月1日～30日 1か月×1名

株式会社LIFULL 11月4日～12月4日 1か月×1名

\*フューチャー株式会社からは、相互交流研修として10月1日～31日に1か月間社員1名を本市に受入れました。

担当課	市長公室職員課	電話	直通 24-7034 内線 3245
-----	---------	----	--------------------

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	国民健康保険事業特別会計				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
7,236,000	国	府	市債	その他	一般財源	
		5,301,595		1,934,405		7,354,400

### 1 事業の背景・目的

職場の健康保険や後期高齢者医療制度など他の医療保険に加入していない住民を対象に、法律に基づき国民健康保険事業を運営しています。

平成30年度から国保が都道府県単位化され、都道府県が財政運営の責任主体となりましたが、市町村は従来どおり、保険給付をはじめ被保険者の健康保持・増進のための保健事業、これらの事業の財源に充てるための保険料の賦課・徴収などを行います。

### 2 事業の内容

#### 【主な事業】

#### ○保険料の賦課・徴収

被保険者数の減少により保険料収入が減少する一方、一人当たりの医療費は増高しており国保財政は厳しい状況ではありますが、国民健康保険事業基金を取り崩すことにより、今年度については保険料の据え置きが可能と判断し、保険料全体における一人あたり平均保険料を昨年と同様の103,953円としました。

#### ○国保人間ドック事業 予算額：20,907千円（31年度比 1,498千円増）

対 象 保険料滞納がない世帯で、受診日に満30歳以上の国民健康保険被保険者

受診見込人員 920人（31年度比 40人増）

人間ドック費用 37,009円（見込額）

自己負担額 14,600円（31年度と同額）

受診方法 市内の指定医療機関で受診

#### ○特定健康診査等事業 予算額：62,449千円

対 象 受診日に満40歳以上の国民健康保険被保険者

受診見込人員 4,100人（集団1,300人、個別2,800人）（31年度見込と同数）

自己負担額 500円 ※70歳以上、非課税世帯、40歳、50歳到達者は無料  
（31年度と同額）

受診方法 集団健診（各保健福祉センター・地域公民館など）

個別健診（市内の指定医療機関）

### 3 事業費の内訳 計 7,236,000千円 ( )内%は予算構成比率

総務費（人件費、物件費） 130,140千円（1.8%）

保険給付費 5,280,446千円（73.0%）

国民健康保険事業費納付金 1,696,765千円（23.4%）

保健事業費（国保検診ほか） 98,693千円（1.4%）

その他 9,956千円（0.1%）

予備費 20,000 千円 ( 0.3%)

4 主な特定財源 ( ) 内%は予算構成比率

保険料 1,204,051千円 (16.6%)

京都府支出金 5,301,595千円 (73.3%)

一般会計繰入金 634,901千円 ( 8.8%)

国民健康保険事業基金繰入金 83,580千円 ( 1.2%)

担当課

市民総務部保険年金課

電話

直通 24-7015 内線 2261

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	国民健康保険診療所費特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
34,700	国	府	市債	その他	一般財源	38,500
				34,700		
<p>1 事業の背景・目的 過疎化・高齢化が進んだ山間地域において、国民健康保険の被保険者の診療やその他の便宜を図り、住民の健康を保持増進するために国民健康保険雲原診療所を設置運営します。</p> <p>2 事業の内容 国民健康保険雲原診療所において、市立福知山市民病院からの医師派遣により診療を行います。 診療日時：毎週 月曜日・水曜日 午前10時～12時（外来）／午後1時～2時30分（往診）</p> <p>3 事業費の内訳 歳入 診療収入 22,617千円 国保特別会計繰入金 5,445千円 一般会計繰入金 6,459千円 その他（手数料・雑入） 179千円 歳出 診療所管理費 21,144千円 医業諸費 12,522千円 元利償還金 34千円 予備費 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源 国民健康保険調整交付金</p>						
担当課	市民総務部保険年金課	電話	直通 24-7015 内線 2261			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	休日急患診療所費特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
21,300	国	府	市債	その他	一般財源	22,300
				21,300		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>休日において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診療を提供することにより市民が安心して生活できる環境を整備するため、昭和52年から一般社団法人福知山医師会、福知山薬剤師会の協力を得て、福知山市休日急患診療所を実施しています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 診療科目 内科・小児科</p> <p>(2) 診療日 日曜日、祝日、12月30日～1月3日（年間71日開設）</p> <p>(3) 診療時間 午前9時～午後0時30分、午後1時30分～午後6時</p> <p>3 事業費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務管理費 7,035千円</li> <li>・医業費 13,751千円</li> <li>・公債費利子 14千円</li> <li>・予備費 500千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 診療収入 (項) 診療収入 (目) 診療収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療収入(窓口) 1,860千円</li> <li>・社保支払基金 7,630千円</li> <li>・国保連合会診療報酬 3,203千円</li> <li>・福祉医療給付金 2千円</li> </ul> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 手数料 (目) 文書料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診断書及び証明書手数料 5千円</li> </ul> <p>(款) 繰入金 (項) 繰入金 (目) 他会計繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計繰入金 8,600千円</li> </ul>						
担当課	福祉保健部健康医療課		電話	直通 23-2788 内線 2289		

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,261,600	国	府	市債	その他	一般財源	8,318,600
	2,027,872	1,155,541		5,078,187		

## 1 事業の背景・目的

平成12年度からスタートした介護保険制度は、介護を社会全体で支える仕組みとして定着してきました。

本市においても、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加、介護や支援を必要とする方の増加による給付費の増大など、様々な情勢の変化に対応するため、地域包括ケアシステムの構築をめざし取組を進めてきたところです。

そのような中、今後の2025年問題も見据える中で、令和元年度から地域包括支援センターを原則、中学校区単位の9箇所にも拡充したところであり、地域ニーズをより身近なところで把握しながら、支え合いの地域づくりに対応するサービスの導入も進めていくこととします。

また、引き続き、介護予防・日常生活支援総合事業による自立支援に向けた介護予防事業の展開や、在宅医療・介護連携の推進、認知症対応の充実など、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活が継続できるよう取組を推進していくこととします。

このような取組の基礎となる介護保険の運営について、引き続き、介護保険の保険者として第1号被保険者（65歳以上の方）の保険料賦課徴収、介護認定、各種負担軽減制度の実施、介護保険制度の周知、地域密着型サービス事業所や居宅介護支援事業所の指定・指導、介護給付費の支払い、福祉用具・住宅改修の許可など様々なサービスの提供やそれに関連する事務を着実に実施していくための予算措置を行います。

## 2 事業の内容

- (1) 一般管理費 介護保険運営にかかる事務費、基幹系システム及び介護認定システムの保守にかかる経費、人件費
- (2) 賦課徴収費 介護保険料の賦課徴収にかかる事務費、人件費
- (3) 介護認定審査会費 介護認定にかかる事務費、人件費
- (4) 保険給付費 介護給付費として、国保連合会等に支払う経費
- (5) 介護予防・生活支援サービス事業費  
要支援（軽度の介護を要する）高齢者等への自立支援、生活支援や介護予防事業に係る経費
- (6) 包括的支援事業・任意事業費  
地域包括支援センター運営、在宅医療介護連携、認知症施策推進、生活支援・介護予防サービス基盤整備、介護用品、安心生活見守り、配食サービスなどの事業にかかる経費
- (7) 基金積立金 介護給付費準基金利子の積立
- (8) 公債費 基金繰替運用利子

- (9) 償還金及び還付加算金 ・ 第1号被保険者保険料還付金
- (10) 予備費 緊急対応時に備えた予算

主な新規・拡充事業について

(款) 地域支援事業費 (項) 介護予防・生活支援サービス事業費 (目) 介護予防・生活支援サービス事業費

区分	拡充	事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (183,055千円)
事業の内容			
<p>介護予防・日常生活支援総合事業において、要支援等の認定者に、現行相当サービス（従来の国基準による訪問・通所のサービス）、サービスA（緩和型）、サービスC（短期集中）を提供していますが、令和2年度より、訪問型サービスBを追加し、住民主体のささえあいサービスを新たに導入していきます。</p> <p>&lt;住民主体による訪問型サービスBの概要&gt;</p> <p>利用者の居宅において行う掃除、洗濯、買い物、ゴミだし、庭の手入れや通院・買い物等における移動手段の確保等の多様な生活上の困りごとに対する生活援助サービスを提供する団体に補助を行っていきます。</p>			

### 3 事業費の内訳

(1) 一般管理費	252,359千円
(2) 賦課徴収費	20,912千円
(3) 介護認定審査会費	55,905千円
(4) 保険給付費	7,577,229千円
(5) 介護予防・生活支援サービス事業費	193,696千円
(6) 包括的支援事業・任意事業費	148,345千円
(7) 基金積立金	769千円
(8) 公債費	109千円
(9) 償還金及び還付加算金	2,276千円
(10) 予備費	10,000千円
計	8,261,600千円

### 4 主な特定財源

介護保険料（現年度分）	1,459,337千円
介護保険料（滞納繰越分）	6,314千円
督促手数料他	271千円
介護給付費国庫負担金	1,371,777千円
国庫補助金（調整交付金）	519,040千円
国庫補助金（介護予防・日常生活支援総合事業）	45,200千円
国庫補助金（包括的・任意）	72,946千円
国庫補助金（総合事業調整交付金）	8,495千円

国庫補助金（保険者機能強化推進交付金）	10,414千円
支払基金交付金	2,106,871千円
介護給付費府負担金	1,090,821千円
府補助金（介護予防・日常生活支援総合事業）	28,250千円
府補助金（包括的・任意）	36,470千円
財産収入	769千円
一般会計繰入金（給付）	1,123,036千円
一般会計繰入金（その他）	255,273千円
準備基金繰入金	126,116千円
延滞金	200千円
計	8,261,600千円

担当課

福祉保健部高齢者福祉課

電話

直通 24-7013 内線 2150

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度	
26,600	国	府	市債	その他	一般財源	予算額
				26,600		
<p>1 事業の背景・目的  高齡化が進む中で、比較的軽度である要支援対象者（介護予防サービス対象者）に対して、「重度化予防」「自立支援」を目指した介護予防サービスの提供が求められます。この要支援者を対象にした介護予防サービスの介護予防ケアプラン作成について、地域包括支援センターが、直轄で作成を行う分と、その他の居宅介護支援事業所に委託して作成する分があり、この介護予防ケアプラン作成等にかかる経費の予算計上を行います。</p> <p>2 事業の内容  地域包括支援センターにおいて、介護予防ケアプランを作成します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費  (1) 地域包括支援センター運営事業 9,032千円  需用費 239千円、役務費 852千円、委託料 1,416千円、  使用料及び賃借料 6,518千円 公課費 7千円  (2) 地域包括支援センター運営事業（人件費） 12,798千円  嘱託職員 4名分  (款) 事業費 (項) 居宅介護支援事業費 (目) 居宅介護支援事業費  (1) 介護予防サービス計画作成事業 4,505千円  センターで受けるプラン作成のうち、居宅介護支援事業所への委託料  (款) 基金積立金 (項) 基金積立金 (目) 介護サービス事業基金積立金  (1) 基金積立金 97千円  (款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子  (1) 一時借入金利子 68千円  (款) 予備費 (項) 予備費 (目) 予備費  (1) 予備費 100千円</p> <p>4 主な特定財源  (款) サービス収入 (項) 予防給付費収入 (目) 居宅支援サービス計画費収入  ・介護予防サービス計画作成料 21,828千円  (款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 利子及び配当金  ・介護サービス事業基金利子 97千円  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 介護サービス事業基金繰入金  ・地域包括支援センター運営事業繰入 4,675千円</p>						
担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7073 内線 2151			

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	後期高齢者医療事業特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,169,200	国	府	市債	その他	一般財源	2,033,500
				2,169,200		

### 1 事業の背景・目的

75歳以上の高齢者を対象とした医療保険制度です。京都府後期高齢者医療広域連合が保険者の役割を果たし、高齢者の医療の確保に関する法律第48条に規定する後期高齢者医療の事務を行います。

### 2 事業の内容

- (1) 一般管理費 ・ 後期高齢者医療事業運営に係る一般経費
- (2) 一般管理費（人件費） ・ 後期高齢者医療事業運営に係る人件費
- (3) 後期高齢者医療保険料徴収事業
  - ・ 京都府広域連合が賦課を行った保険料を市が徴収します。
- (4) 後期高齢者医療広域連合納付金
  - ・ 京都府後期高齢者医療広域連合規約に基づき算出された納付金を納めます。
  - ① 共通経費
    - 広域連合の組織運営に要する事務費負担金
  - ② 保険料納付金
    - 特別徴収、普通徴収により徴収した保険料負担金
  - ③ 保険基盤安定負担金
    - 低所得者等の保険料軽減分を公費補填する負担金
  - ④ 療養給付費負担金
    - 療養の給付に要する負担金
- (5) 後期高齢者医療保健事業
  - ・ 疾病の予防、早期発見、早期治療により医療費を抑制します。
- (6) 後期高齢者医療人間ドック
  - ・ 疾病の予防、早期発見、早期治療により医療費を抑制します。
- (7) お口のチェック事業
  - ・ 口の健康を維持し健康寿命の延伸をはかります。
- (8) 公債費 ・ 一時借入金の利子
- (9) 保険料還付金 ・ 保険料の還付金
- (10) 予備費 ・ 緊急対応時に備えた予算

### 3 事業費の内訳

- (1) 一般管理費 8,941千円
- (2) 一般管理費（人件費） 22,036千円
- (3) 後期高齢者医療保険料徴収事業
  - ・ 旅費 8千円

・ 需用費	685千円
・ 役務費	2,486千円
・ 委託料	2,209千円
(4) 後期高齢者医療広域連合納付金	
・ 共通経費負担金	22,552千円
・ 療養給付費負担金	914,020千円
・ 保険基盤安定負担金	276,561千円
・ 保険料等負担金	864,230千円
(5) 後期高齢者医療保健事業	
・ 臨時職員報酬	934千円
・ 職員手当	64千円
・ 需用費	212千円
・ 役務費	1,045千円
・ 委託料	33,565千円
・ 使用料及び賃借料	37千円
(6) 後期高齢者医療人間ドック事業	
・ 需用費	16千円
・ 役務費	117千円
・ 委託料	11,486千円
(7) お口のチェック事業	
・ 旅費	8千円
・ 需用費	1,175千円
・ 役務費	42千円
・ 委託料	2,400千円
・ 使用料及び賃借料	50千円
(8) 公債費	5千円
(9) 保険料還付金	1,316千円
(10) 予備費	3,000千円

#### 4 主な特定財源

・ 特別徴収	553,303千円
・ 普通徴収	287,328千円
・ 普通徴収（過年度分）	1,202千円
・ 証明手数料	1千円
・ 督促手数料	135千円
・ 一般会計繰入金	1,275,660千円
・ 延滞金	210千円
・ 保険料還付金	1,316千円
・ 雑入	27,858千円
・ 前年度繰越金	22,187千円

担当課

市民総務部保険年金課

電話

直通 24-7018 内線 2145

政策名	子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり					
事業名	病院事業（病院事業会計）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
16,214,800	国	府	市債	その他	一般財源	15,252,500
	7,500	36,212	332,600	15,838,488	—	

## 1 事業の背景・目的

市民病院は、地域の中核病院として、福知山市域のみならず広域化する医療ニーズに対応するため、引き続き医療スタッフの確保と医療機能の充実に努めます。また、R I 検査装置をはじめとした医療機器を更新し、医療提供体制の維持に努めます。

大江分院では訪問看護や訪問診療などの在宅医療を引き続き推進し、高齢社会における地域に根ざした医療の提供に努めます。さらに、市民病院と連携しながら総合診療専門医の育成施設として、魅力ある病院づくりを進めるとともに、運営の合理化・効率化により安定経営を目指します。



## 2 事業の内容

### ◆市民病院（主な事業）

#### (1) 施設整備事業

##### ① 事業の概要

玄関前外来駐車場造成工事他（約80台分増設）

##### ② 総事業費

36,630千円

#### (2) 医療機器等整備事業

##### ① 事業の概要

R I 検査装置の更新他

##### ② 総事業費

441,254千円



(R I 検査装置イメージ)

◆大江分院（主な事業）

(1)医療機器等整備事業

①事業の概要

居宅療養管理指導請求システムの更新他

②総事業費

1,559千円

担当課	病院事務部総務課	電話	代表 22-2101 内線 2211
-----	----------	----	--------------------

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	農業集落排水施設事業特別会計				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
951,900	国	府	市債	その他	一般財源	961,800
		7,279	160,600	784,021		

#### 1 事業の背景・目的

農山村地域における用排水の水質保全、生活環境の改善を図るため、市内19地区で運営している農業集落排水施設事業の処理場、マンホールポンプ(312箇所)、管渠など各施設の適正な維持管理に努め、老朽化した各施設の計画的な更新を図っていきます。

また、令和5年4月より地方公営企業法を適用するための取組を進めます。

#### 2 事業の内容

##### 【主な事業】

##### (1) 施設管理事業

農業集落排水施設中六人部地区施設管理事業ほか市内全19地区(簡易排水1地区を含む。)の農業集落排水施設の維持管理等

##### (2) 施設更新事業

遠隔監視システム更新工事  
(田野汚水処理場)

#### 3 事業費の内訳

##### 【主な事業】

##### (1) 施設管理事業

施設管理費	429,227千円
(内訳) 需用費	72,017千円 (光熱水費・修繕料等)
委託料	229,014千円 (処理施設維持管理業務等)
工事請負費	61,926千円 (管きよ移設工事等)
負担金補助及び交付金	12,654千円 (汚泥処理負担金等)
その他	53,616千円 (直営経費、基金積立金等)

##### (2) 施設更新事業

築造費	5,900千円
(内訳) 工事請負費	5,900千円 (施設更新工事)

#### 4 主な特定財源

・集落排水使用料	189,633千円
・一般会計繰入金	544,122千円
・集落排水事業債	160,600千円
・集落排水府補助金	7,279千円
・その他	50,266千円

5 その他  
 《債務負担行為》

事 項	期 間	限 度 額
農業集落排水施設事業 資産調査・評価業務	令和2年度から 令和4年度まで	62,667千円

担当課	上下水道部 経営総務課 下水道課	電話	直通 22-6503 内線 72-201 直通 23-2085 内線 72-401
-----	------------------------	----	--

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	水道事業会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,186,400	国	府	企業債	その他	一般財源	4,307,300
	105,141	903	628,000	3,452,356		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>水道事業は、市民生活や産業活動を支える重要なライフラインであることから、令和元年度に策定した福知山市水道事業ビジョンの目標設定に基づき、災害に強い水道施設の整備に取り組みます。</p> <p>本年度で2年目となる包括的民間委託業務については、更なる市民サービスの向上を図るため、モニタリングを重点的に実施し、業務改善を進めます。</p> <p>本年度も引き続き、堀山第3配水系統配水管布設替工事など基幹管路の耐震管への更新や老朽化した施設や管路の更新を計画的に進めるとともに、給水末端に水質自動測定所を設置し更なる水質管理体制の構築を行い、安心・安全な水道水の安定供給に努めます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p><b>【主な事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山市上水道事業等包括的民間委託業務</li> <li>・水道管路緊急改善事業 堀山第3配水系統配水管布設替工事</li> <li>・遠隔監視システム整備事業 上佐々木系統ほか4箇所 水質測定所設置工事</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p><b>【主な事業】</b></p> <p>営業費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山市上水道事業等包括的民間委託業務 448,855千円</li> </ul> <p>建設改良費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道管路緊急改善事業 堀山第3配水系統配水管布設替工事 220,000千円</li> <li>・遠隔監視システム整備事業 上佐々木系統ほか4箇所 水質測定所設置工事 71,500千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金 1,837,401千円</li> <li>・企業債 628,000千円</li> <li>・加入金 75,504千円</li> <li>・国庫補助金 105,141千円</li> <li>・一般会計繰入金 368,479千円</li> </ul>						
担当課	上下水道部 経営総務課 水道課	電話	直通 22-6503 内線 72-201 直通 22-6502 内線 72-301			

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	下水道事業会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,297,600	国	府	企業債	その他	一般財源	8,450,600
	562,800	1,000	987,600	4,746,200		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>下水道事業は、安心・安全で快適な市民生活を持続していくための重要なライフラインであることから、本年度も適切な施設の維持管理に努めるとともに、老朽化する施設の計画的な更新を進めます。</p> <p>また、引き続き浸水対策事業の実施や施設の耐震化への検討など、防災機能の強化に向けて取り組みを進めます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p><b>【主な事業】</b></p> <p>建設改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山処理区マンホール鉄蓋更新工事</li> <li>・和久市第1ポンプ場雨水放流渠更生工事</li> <li>・福知山終末処理場し渣ホッパほか更新工事</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p><b>【主な事業】</b></p> <p>管渠施設改良事業費</p> <p>汚水管渠改築更新事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山処理区マンホール鉄蓋更新工事 200,000千円</li> </ul> <p>ポンプ場施設改良事業費</p> <p>雨水排水ポンプ場改築更新事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和久市第1ポンプ場雨水放流渠更生工事 290,600千円</li> </ul> <p>処理場施設改良事業費</p> <p>水処理・汚泥処理施設改築更新事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山終末処理場し渣ホッパほか更新工事 84,000千円</li> </ul> <p>4 主な特定財源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道使用料 1,837,245千円</li> <li>・一般会計負担金等 870,409千円</li> <li>・企業債 987,600千円</li> <li>・国府補助金 563,800千円</li> </ul>						
担当課	上下水道部 経営総務課 下水道課	電話	直通 22-6503 内線 72-201 直通 23-2085 内線 72-401			

政策名	だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり					
事業名	石原土地区画整理事業特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
494,300	国	府	市債	その他	一般財源	511,100
				494,300		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>石原地区は、近畿自動車道敦賀線の開通に伴い、広域的な観点から福知山ICへのアクセス道路の整備が必要となり、また既存の幹線道路や生活道路は拡幅等による改善、更には長田野工業団地に近いことから良質な住宅地の供給が求められています。</p> <p>石原土地区画整理事業は、都市基盤及び都市施設を整備し、生活利便性の向上を図るとともに、良好な生活環境を形成する市街地づくりを行うことを目的としています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>本事業は、平成4年度に事業着手、以後、都市基盤及び都市施設の整備を行い、平成21年度に換地処分を完了しました。特別会計の早期閉鎖に向け、保留地の処分に努めます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 石原土地区画整理事業費 (項) 事業費 (目) 事業費</p> <p>旅費 15千円</p> <p>需用費 (消耗品費、修繕料ほか) 107千円</p> <p>役務費 (通信運搬費、広告料、手数料) 8,445千円</p> <p>委託料 (除草業務、現場技術業務ほか) 4,226千円</p> <p>工事請負費 (公共柵設置) 500千円</p> <p>(款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子</p> <p>償還金、利子及び割引料 456千円</p> <p>(款) 繰上充用金 (項) 繰上充用金 (目) 繰上充用金</p> <p>補償、補填及び賠償金 480,551千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 保留地使用料</p> <p>保留地一時使用料 8千円</p> <p>(款) 土地売払収入 (項) 土地売払収入 (目) 土地売払収入</p> <p>保留地処分金 494,249千円</p> <p>(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入</p> <p>電柱占用料 43千円</p>						
担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7050 内線 4317			

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり																					
事業名	宅地造成事業（宅地造成事業特別会計）					継続																
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																
25,100	国	府	市債	その他	一般財源	23,200																
				25,100																		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>戸田地区は、出水時における由良川の氾濫により幾度となく浸水被害を受けてきました。こうした背景の中で、国土交通省が実施する由良川築堤事業による対象家屋の集団移転の移転先を、市が実施したほ場整備区域内の既存集落隣接地に確保・造成し分譲するもので、地区計画により「農」と「住」の一体的な整備による「田園住区」を創出します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>本事業は、平成14年度に事業着手、以後、区画道路、公園施設及び防災設備を整備し、平成17年度から宅地分譲を行っています。令和2年度も、引き続き戸田造成地の環境整備と未分譲地の販売に努めます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 事業費 (項) 宅地造成費 (目) 宅地造成事業費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">報償費（未分譲地等除草作業）</td> <td style="text-align: right;">228千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">旅費</td> <td style="text-align: right;">73千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費（消耗品費、電気料、施設修繕料）</td> <td style="text-align: right;">585千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">役務費（郵送料、広告料、その他手数料）</td> <td style="text-align: right;">584千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料（雨水排水ポンプ施設点検等委託）</td> <td style="text-align: right;">198千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工事請負費（造成地植栽工）</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> </table> <p>(款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子 償還金、利子及び割引料 <span style="float: right;">49千円</span></p> <p>(款) 繰上充用金 (項) 繰上充用金 (目) 繰上充用金 補償、補填及び賠償金（前年度繰上充用金） <span style="float: right;">21,383千円</span></p> <p>(款) 予備費 (項) 予備費 (目) 予備費 予備費 <span style="float: right;">1,000千円</span></p> <p>4 主な特定財源</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(款) 事業収入 (項) 造成用地売払収入 (目) 造成用地売払収入 造成用地売払収入</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">25,089千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入 電柱類設置貸付収入</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">11千円</td> </tr> </table>							報償費（未分譲地等除草作業）	228千円	旅費	73千円	需用費（消耗品費、電気料、施設修繕料）	585千円	役務費（郵送料、広告料、その他手数料）	584千円	委託料（雨水排水ポンプ施設点検等委託）	198千円	工事請負費（造成地植栽工）	1,000千円	(款) 事業収入 (項) 造成用地売払収入 (目) 造成用地売払収入 造成用地売払収入	25,089千円	(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入 電柱類設置貸付収入	11千円
報償費（未分譲地等除草作業）	228千円																					
旅費	73千円																					
需用費（消耗品費、電気料、施設修繕料）	585千円																					
役務費（郵送料、広告料、その他手数料）	584千円																					
委託料（雨水排水ポンプ施設点検等委託）	198千円																					
工事請負費（造成地植栽工）	1,000千円																					
(款) 事業収入 (項) 造成用地売払収入 (目) 造成用地売払収入 造成用地売払収入	25,089千円																					
(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入 電柱類設置貸付収入	11千円																					
担当課	産業政策部農政課		電話	直通 24-7041 内線 4112																		

政策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり																													
事業名	と畜場費特別会計					継続																								
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																								
30,800	国	府	市債	その他	一般財源	35,900																								
				30,800																										
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>京都府北部における農畜産業の振興と、安心・安全な食肉供給施設並びに生産流通における重要な機能の維持確保を図ることを目的として、食肉センターの適正管理に努めます。</p> <p>また、解体作業を円滑かつ機能的に行うため福知山食肉組合へ家畜解体補助金を交付します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>食用に供する牛・豚などの家畜を、衛生的かつ円滑にと畜するための施設の維持管理を行います。</p> <p style="text-align: center;">平成30年度 年間利用頭数</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>大動物（牛、馬）</td> <td style="text-align: right;">414頭</td> </tr> <tr> <td>小動物（仔牛等）</td> <td style="text-align: right;">12頭</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">426頭</td> </tr> </table> <p>3 事業費の内訳</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>一般管理費</td> <td style="text-align: right;">27,924千円</td> </tr> <tr> <td>家畜解体補助金</td> <td style="text-align: right;">2,346千円</td> </tr> <tr> <td>一時借入金利子</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td style="text-align: right;">500千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">30,800千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施設使用料</td> <td style="text-align: right;">2,261千円</td> </tr> <tr> <td>一般会計繰入金</td> <td style="text-align: right;">2,016千円</td> </tr> <tr> <td>雑入（4市運営負担金ほか）</td> <td style="text-align: right;">26,523千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">30,800千円</td> </tr> </table>							大動物（牛、馬）	414頭	小動物（仔牛等）	12頭	合 計	426頭	一般管理費	27,924千円	家畜解体補助金	2,346千円	一時借入金利子	30千円	予備費	500千円	合 計	30,800千円	施設使用料	2,261千円	一般会計繰入金	2,016千円	雑入（4市運営負担金ほか）	26,523千円	合 計	30,800千円
大動物（牛、馬）	414頭																													
小動物（仔牛等）	12頭																													
合 計	426頭																													
一般管理費	27,924千円																													
家畜解体補助金	2,346千円																													
一時借入金利子	30千円																													
予備費	500千円																													
合 計	30,800千円																													
施設使用料	2,261千円																													
一般会計繰入金	2,016千円																													
雑入（4市運営負担金ほか）	26,523千円																													
合 計	30,800千円																													
担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4136																											

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり																												
事業名	公設地方卸売市場事業（公設地方卸売市場事業特別会計）				継続																								
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額																								
9,300	国	府	市債	その他	一般財源																								
				9,300																									
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>生産者に安定的な販路を提供するとともに、消費者には生鮮食料品等を日々安定的に供給する多数の小売商等の仕入機構としての役割を果たし、取引の適正化と流通の円滑化を図ることにより、市民生活の安定に寄与することを目的として実施します。</p> <p>平成24年度から指定管理者制度（利用料金制）を導入。現在は、平成29年度から令和3年度まで、公設市場の施設管理についての基本協定を締結中です。</p> <p>また、令和元年度より公設市場の「あり方」について検討を開始しています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>市場取引業務、施設管理について指定管理者に適正な指導助言を行い、協定に基づく施設修繕を実施します。</p> <p>価格安定対策事業の実施により、地場野菜の流通促進を図ります。</p> <p>「あり方」検討では、施設価値、市場機能等を調査し、公設維持、民営化、廃止も含め方向性を検討しています。</p> <p style="text-align: center;">平成30年度 青果取扱量・高</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>野菜</td> <td>1,604 t</td> <td>433,148千円</td> </tr> <tr> <td>果実</td> <td>961 t</td> <td>365,135千円</td> </tr> <tr> <td>花卉など</td> <td>1 t</td> <td>2,190千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,566 t</td> <td>800,473千円</td> </tr> </table> <p>3 事業費の内訳</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>公設市場運営経費</td> <td>8,284千円</td> </tr> <tr> <td>一時借入金利子</td> <td>16千円</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,300千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>一般会計繰入金</td> <td>9,300千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,300千円</td> </tr> </table>						野菜	1,604 t	433,148千円	果実	961 t	365,135千円	花卉など	1 t	2,190千円	合 計	2,566 t	800,473千円	公設市場運営経費	8,284千円	一時借入金利子	16千円	予備費	1,000千円	合 計	9,300千円	一般会計繰入金	9,300千円	合 計	9,300千円
野菜	1,604 t	433,148千円																											
果実	961 t	365,135千円																											
花卉など	1 t	2,190千円																											
合 計	2,566 t	800,473千円																											
公設市場運営経費	8,284千円																												
一時借入金利子	16千円																												
予備費	1,000千円																												
合 計	9,300千円																												
一般会計繰入金	9,300千円																												
合 計	9,300千円																												
担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4125																										

政策名	地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり					
事業名	福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
177	国	府	市債	その他	一般財源	177
				177		
<p>1 事業の背景・目的 福知山市下夜久野地区財産区管理会条例に基づき、財産の保全並びに基金の管理を図ります。</p> <p>2 事業の内容 (1) 財産区有林の現地確認による保全管理 (2) 下夜久野地区財産区管理会に要する費用の財源及び財産区保有の財産の維持管理を実施する費用の財源確保</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費 報酬 160千円 需用費(消耗品費) 5千円 役務費 2千円 負担金補助及び交付金 4千円 積立金 6千円</p> <p>4 主な特定財源 福知山市下夜久野地区財産区財政調整基金 177千円</p>						
担当課	地域振興部夜久野支所	電話	直通 37-1101 内線 74-9211			

